

建設系スタートアップ

技術カタログ

—建設系スタートアップの有する技術の活用後押しに向けて—

Ver1.0 2026年3月



国土交通省

はじめに

スタートアップは、日本経済の成長を促し、社会的課題を解決するイノベーションの鍵であり、建設分野においても、新たな技術やサービスを提供するスタートアップが続々と活躍している。

内閣府は、令和4年に官民による我が国のスタートアップ育成策の全体像を5か年計画として取りまとめた「スタートアップ5か年計画」を策定し、スタートアップへの支援を行ってきた。

少子高齢化の進展や生産年齢人口の減少、社会インフラの老朽化への対応など、建設分野を取り巻く環境が大きく変化している。このような課題に的確に対応し、将来にわたり持続可能な建設生産システムを構築していくためには、新たな発想を活用したイノベーションの創出が不可欠である。

国土交通省においても、SBIR※建設技術研究開発助成制度による支援の拡充やSBIR フェーズ3基金事業を通じた大規模技術実証、さらには「日本スタートアップ大賞」への国土交通大臣賞の創設など、スタートアップの挑戦を強力に支援する環境整備を進めてきたところである。

※SBIR : Small/Startup Business Innovation Research

ICT、AI、ロボティクス、データ活用等をはじめとする建設系スタートアップの技術は、生産性向上、安全性確保、品質確保、さらには働き方改革の推進に大きく寄与する可能性を有している。一方で、これらの技術については、「どのような技術が存在するのか知らない」、「現場での活用イメージがつかみにくい」といった声もこれまで多く聞かれてきた。

建設系スタートアップ技術カタログ（以下「本カタログ」という。）は、こうした課題を踏まえ、建設現場における建設系スタートアップの技術（製品・サービス）を分かりやすく整理・紹介することを目的として作成したものである。発注者、施工者をはじめとする建設関係者が、新たな技術に出会い、現場での試行・活用を検討する際の参考資料として活用されることを期待する。国土交通省としては、本カタログを通じて、建設系スタートアップと建設現場との橋渡しを行い、現場発の課題解決とイノベーションの好循環が生まれる環境づくりを進めていく。

今後、定期的な更新により、本カタログの充実を図っていくこととする。

なお、本カタログには2026年3月時点の情報として52企業の88技術を掲載している。

<掲載要件（Ver1.0）>

- ・ 設立15年目以内の企業（2011年4月1日以降に設立の企業）であること。
- ・ 建設現場で利用できる技術（製品・サービス）であること。ただし単独で使えない要素技術は対象としない。
- ・ 開発段階、実証段階ではなく、実際に建設現場で利用可能な段階の技術（製品・サービス）であること。

※表紙の画像はAIを用いて作成しています。

目次

1. AI ダンプ入退場管理システム	1
「AI ダンプキーパー」(アーキット合同会社)	
2. 後付バックハウ 3D ガイダンスシステム	3
「Smart Construction 3D Machine Guidance」(株式会社 EARTHBRAIN)	
3. 後付けマシンガイダンスキット	5
「Smart Construction 3D Machine Guidance Flex」(株式会社 EARTHBRAIN)	
4. 現場完結型ドローン測量ソリューション	7
「Smart Construction Edge」(株式会社 EARTHBRAIN)	
5. モバイル 3 次元計測アプリ	9
「Smart Construction Quick3D」(株式会社 EARTHBRAIN)	
6. 誰でも簡単に 3 次元モデルの作図が可能となる	11
「Smart Construction Design3D」(株式会社 EARTHBRAIN)	
7. マルチ GNSS 対応の測量サービス	13
「Smart Construction Rover」(株式会社 EARTHBRAIN)	
8. 車両動態管理システム	15
「Smart Construction Fleet 」(株式会社 EARTHBRAIN)	
9. クラウド型プラットフォームを利用した土工の出来高出来形管理システム	17
「Smart Construction Dashboard」(株式会社 EARTHBRAIN)	
10. 施工計画シミュレーション	19
「Smart Construction Simulation」(株式会社 EARTHBRAIN)	
11. 大容量ファイル共有システム	21
「Smart Construction GroupWare」(株式会社 EARTHBRAIN)	
12. 建設現場の資産管理をデジタル化するソリューション	23
「Smart Construction Whiteboard」(株式会社 EARTHBRAIN)	
13. 建設機械向け遠隔操作システム	25
「Smart Construction Teleoperation」(株式会社 EARTHBRAIN)	
14. 建設生産・管理プロセスをまるごと見える化	27
「Landlog Viewer」(株式会社 EARTHBRAIN)	
15. 現場写真からリスクを見える化	29
「安全支援アプリ」(株式会社 EARTHBRAIN)	
16. 実績データの広域連携で、自治体に適した実効性の高い補修工法選定を支援	31
「補修データ共有プラットフォーム」(株式会社 IML)	

17. 長期保証を見据えた地方建設会社による効率的な路面情報管理技術	33
「簡易路面損傷度調査」(株式会社建設 IOT 研究所)	
18. AI 警備システム	35
「AI Security asilla」(株式会社アジラ)	
19. ドローン搭載用グリーンレーザースキャナシステム	37
「TDOT 7 GREEN LITE」(株式会社アミューズワンセルフ)	
20. ドローン搭載用グリーンレーザースキャナシステム	39
「TDOT 3 GREEN R」(株式会社アミューズワンセルフ)	
21. ドローン搭載用グリーンレーザースキャナシステム	41
「TDOT 7 GREEN」(株式会社アミューズワンセルフ)	
22. 産業用国産ドローン	43
「GLOW. H Rev. 2. 0」(株式会社アミューズワンセルフ)	
23. 産業用国産ドローン	45
「GLOW. L Rev. 2. 0」(株式会社アミューズワンセルフ)	
24. クラウド型建設プロジェクト管理サービス	47
「ANDPAD」(株式会社アンドパッド)	
25. 構造物の変状検知 AI	49
「Inspector1」(InfraX 株式会社)	
26. VTOL (垂直離着陸) 型固定翼ドローン	51
「エアロボウイング」(エアロセンス株式会社)	
27. 建設現場の業務効率化と省人化を実現するクラウドサービス	53
「建設サイト・シリーズ」(エムシーディースリー株式会社)	
28. 現場作業員の安全管理サービス	55
「MAMORINU」(株式会社 enstem)	
29. 鋼橋 CIM システム	57
「CIM- GIRDER」(オフィスケイワン株式会社)	
30. PC 桁橋 CIM システム	59
「CIM-COMPO」(オフィスケイワン株式会社)	
31. PC 箱桁橋 CIM システム	61
「CIM-BOX」(オフィスケイワン株式会社)	
32. 橋梁架設シミュレーションシステム	63
「Sim-BRANE」(オフィスケイワン株式会社)	
33. VR 技術を用いた橋梁工事安全教育システム	65
「橋梁工事 VR 安全教育システム」(オフィスケイワン株式会社)	

34. 設計・施工計画の手戻り防止を実現する橋梁モデリング技術	67
「橋梁C I Mシステムパッケージ」(オフィスケイワン株式会社)	
35. メタバース橋梁施工シミュレーションシステム	69
「Mebri s (メブリス)」(オフィスケイワン株式会社)	
36. 振動式可搬型トラフィックカウンター	71
「交通量計測機オトルクン」(オンキヨー株式会社)	
37. 損傷図面自動作成サービス	73
「マルっと図面化 3D」(オングリットホールディングス株式会社)	
38. コンクリート損傷判定・自動打音装置	75
「銃打音: ガンダオン」(オングリットホールディングス株式会社)	
39. 合いマーク用マーキングスプレー	77
「Aeye スプレー」(オングリットホールディングス株式会社)	
40. リアルタイム洪水予測ソリューション	79
「Water Vision」(株式会社 Gaia Vision)	
41. デジタルツインプラットフォーム	81
「TRANCITY」(CaITa 株式会社)	
42. 一輪車電動アシスト化キット	83
「E-cat kit2」(株式会社 CuboRex)	
43. 遠隔支援ツール	85
「SynQ Remote (シンクリモート)」(株式会社クアンド)	
44. 紙や Excel などのアナログ事務作業を一掃する	87
「CraftBank office」(クラフトバンク株式会社)	
45. 建設業界向けに特化したクラウド型稟議・電子取引プラットフォーム	89
「建設 PAD(Construction Platform for AI & Data)」(株式会社 KENZO)	
46. BIM/CIM 共有クラウド	91
「KOLC+ (コルクプラス)」(株式会社コルク)	
47. 建設業界のマッチングプラットフォーム	93
「助太刀」(株式会社助太刀)	
48. 建設業特化の求人サービス	95
「助太刀社員」(株式会社助太刀)	
49. 建設オンデマンド教育サービス	97
「助太刀学院」(株式会社助太刀)	
50. スマートフォンによる道路点検 D X システム	99
「GLOCAL-EYEZ」(株式会社スマートシティ技術研究所)	

51. クラウド録画サービス	101
「Safie クラウド録画サービス」(セーフィー株式会社)	
52. AI アプリケーション開発プラットフォーム	103
「SENSYN CORE」(株式会社センシンロボティクス)	
53. ソナス独自の IoT 無線「UNISONet」を搭載した	105
「無線式傾斜監視システム」(ソナス株式会社)	
54. ソナス独自の IoT 無線「UNISONet」を搭載した	107
「無線式振動計測システム」(ソナス株式会社)	
55. 現場安全点検システム	109
「GENBax 点検」(SORABITO 株式会社)	
56. 建設業向け AI BPO サービス	111
「建ログ AI BPO」(株式会社建ログ)	
57. ゼロエネルギー	113
「直流システム」(DC Power Vil. 株式会社)	
58. 3D インフラ補修工検査システム	115
「Hatsuly」(DataLabs 株式会社)	
59. 3D インフラ点検システム	117
「Markly」(DataLabs 株式会社)	
60. 3D 配筋検査システム	119
「Modely」(DataLabs 株式会社)	
61. 小型・中型エジェクターシステム	121
「土砂吸引・長距離搬送機器」(株式会社鳥取クリエイティブ研究所)	
62. 状況共有ソリューション	123
「Nossa360」(株式会社 Nossa)	
63. 「特定技能 2 号合格」と「技能伝承」を最短距離で結ぶ建設業界初の AI × 動画教育 プラットフォーム	125
「BeTrained」(株式会社ビースポーク)	
64. 建築現場の外内を広範囲カメラで定点撮影	127
「コネクトカメラ」(ピクトグラム株式会社)	
65. 建設業をわかりやすく伝える教育メディア	129
「BuildNote (ビルドノート)」(株式会社ビルドノート)	
66. 生産性と品質がさらに向上するオールインワン建設プラットフォーム	131
「Photoruction (フォトラクション)」(株式会社フォトラクション)	

67. チャット&SOS デバイス.	133
「GeoChat/ジオチャット」(株式会社フォレストシー)	
68. 情報の統合管理・高速検索活用による業務効率化スマート資料管理&暗黙知活用 ソリューション.	135
「Insight Archives®」(株式会社 ベイシスコンサルティング)	
69. インフラ管理データの可視化・総合管理.	137
「業務分析・KPI コンサルティングサービス」(株式会社 ベイシスコンサルティング)	
70. UAV による砂防施設点検を支援する.	139
「砂防施設点検 UAV 活用支援サービス」(株式会社 ベイシスコンサルティング)	
71. 事故、故障、苦情、トラブルなどのリスク管理ツールに最適！.	141
「サポ楽 屋内施設管理+業務通報処理システム」(株式会社 ベイシスコンサルティング)	
72. 点検・補修・調書作成時の業務負担を大幅に軽減！.	143
「サポ楽 橋梁点検調書作成ツール」(株式会社 ベイシスコンサルティング)	
73. 群マネ時代のサポートツールに！インフラ施設管理プラットフォーム.	145
「SIMPL®」(株式会社 ベイシスコンサルティング)	
74. 建設用 3D プリンタ.	147
「Polyuse One」(株式会社 Polyuse)	
75. デジタルツイン生成技術サービス.	149
「CalTa M42」(株式会社マップフォー)	
76. LiDAR 機器を用いた三次元測量アプリ.	151
「mapry LA01-2」(株式会社マプリー)	
77. クラウド型図面照査プラットフォーム.	153
「CiviLink」(株式会社 Malme)	
78. ダンプトラックに特化したクラウド型運行管理システム.	155
「カタル」(株式会社 MIEZ)	
79. 海洋観測システム.	157
「MizLinx Monitor」(株式会社 MizLinx)	
80. 現場の事務作業をゼロにする報告書作成アプリ.	159
「ミライ工事」(株式会社ミライ工事)	
81. 非埋込型ワイヤレスコンクリート温度センシングシステム.	161
「P コン Palette」(株式会社 Momo)	
82. オープンソースのデジタルツインプラットフォーム.	163
「Re:Earth」(株式会社ユーカリヤ)	

83. 生成 AI アシスタント.	165
「Lightblue」(株式会社 Lightblue)	
84. 2 時期画像から変化を検出するソリューション.	167
「RIDGE DUAL AI」(株式会社 Ridge-I)	
85. 遠隔臨場で相手に” ココ見せて” と伝えられる.	169
「XRegion (クロスリジョン)」(株式会社桑山瓦 (ワイクウーデザイン))	
86. 小型海水淡水化装置.	171
「MYZ E-60」(株式会社 Waqua)	
87. 循環式手洗いユニット.	173
「MYZ Oasys」(株式会社 Waqua)	
88. 建設プロジェクトの BIM/CIM データ品質管理ソリューション.	175
「OpenAEC」(ONESTRUCTURE 株式会社)	

AIダンプ入退場管理システム 「AIダンプキーパー」

アーキット合同会社

(設立年：2022年)

【PRポイント】

- ・画像解析AIを用いた省人化システム。
- ・現場のカメラ映像から土砂運搬車両の状態を確認し、土砂落とし装置の使用判定や、荷台の確認、ダンプマスクやダンプナンバーの確認を行い、実施状況の確認や運転手への通知、帳票への記録を行うことができます。
- ・独自の画像解析AIを用い、日本の建設事情に合わせた活用が可能です。

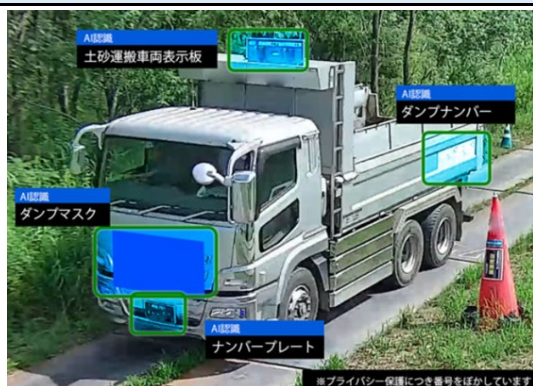
【技術の概要】

画像解析AIを用いた省人化システム。

現場のカメラ映像から土砂運搬車両の状態を確認し、土砂落とし装置の使用判定や、荷台の確認、ダンプマスクやダンプナンバーの確認を行い、実施状況の確認や運転手への通知、帳票への記録を行うことができます。

【代表例】

工事車両判定、空車判定、泥落とし装置の使用チェック、飛散防止シートチェック、濁水防止シートの使用チェック、荷台の作業員乗車チェック、特定位置の停車チェック、車番・工事番号・ナンバープレートの読み取り、番号読み取りによる自工区の絞り込み、運搬トラックの積載物チェック、荷台の清掃作業チェック、ダンプトラックの入場通知



【技術の適用条件・範囲】

- ・カメラの映像にLTE回線・またはWIFIを用いています。
カメラ映像をLTE,またはWIFIで受信できる環境でお使いください。
- ・現場に設置する機器はカメラのみです。AC 100V、またはソーラバッテリーを使用します。
- ・Webブラウザを利用します。PC、スマートフォンにインストールはありません。

【コスト】

試算条件	カメラの設置台数、判定内容、期間により上下します。
イニシャルコスト	100,000円/台・月
ランニングコスト	最小構成、カメラ1台、AC100V電源、最低限の判定の場合。145,800円/台・月

【導入効果】

- ・ 人手によるものからAI画像解析を用いた入退場管理や場内の稼働状況把握を自動化したダンプトラックの入退場管理システムに変えたことにより
 - （１）車両確認や日報作成を自動化でき、省力化となるため経済性の向上が図られる。
 - （２）作業状態をリアルタイムに把握することで、稼働状況に応じたダンプトラックの配車や台数調整等的確な改善が可能となるため、施工性の向上が図られる。
 - （３）人手による現場臨場が不要となり、接触・落下事故等危険作業が減らせ、安全性の向上が図られる。
 - （４）重機やダンプトラックにセンサーなどの取付が不要なため、メーカーや台数に関係なく適用することができ、施工性の向上が図られる。
 - （５）泥落とし装置や荷台の飛散防止シートの使用判定に活用することで、運搬経路（公道）の泥汚れや土砂落下の防止ができ、周辺環境への影響の向上が図られる。
 - （６）AI解析とカメラを用いた現場状況のデジタル化によりの確な施工管理を実現した情報化施工が可能となる。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン8社（令和7年12月時点）	東北地方整備局 吉田川河道掘削工事	令和4年度
	東北地方整備局 吉田川河道掘削工事	令和5年度
	北海道開発局 北海道横断自動車道路改良工事	令和5年度
導入事業者からのコメント： —		

NETIS登録番号	KT-240141-A
受賞実績	令和5年度 インフラDX大賞 国土交通大臣賞（本技術を活用した建設現場が表彰）
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://arkit.jp/product_01.html
-------------	---

後付バックホウ3Dガイダンスシステム 「Smart Construction 3D Machine Guidance」

株式会社EARTHBRAIN

(設立年：2021年)

【PRポイント】

「従来型建機をICT建機へアップグレード」。油圧ショベルに後付けし約30%の生産性向上

【技術の概要】

油圧ショベル等にセンサー類を後付けして3Dマシンガイダンス機能を付与する廉価なレトロフィットキット。車両にIMU（姿勢）センサとGNSSアンテナを搭載し、機体位置・バケット刃先の高さをリアルタイム計測してモニター表示。3D設計データ上で目標面と現在位置のズレを常時可視化し、オペレータ自身が精密な造成作業を行える

Smart Construction 3D Machine Guidance の特長

簡易設計面の作成が可能

「2Dマシンガイダンスモード」を搭載。GNSS情報が取得できなくても現状の位置から簡易設計面の作成ができます。



ネットワークによるデータ送信

建機のバケット刃先情報と施工個所の設計データをタブレット端末へデータ送信。丁張が不要となり、作業効率が大幅に改善されます。



建機を手軽にICT化

建機のメーカーや機種にかかわらず、施工現場に最適な建機を低価格でICT化することが可能です。

多彩なオプションに対応

チルトローテータ、スイングブーム、オフセットブームに対応。3Dマシンガイダンスとの組み合わせにより、狭小地や傾斜地、複雑な掘削作業も高精度かつ効率的に施工可能。現場の用途に応じた各種仕様に対応します。※対応機種は一部に限られます。

【技術の適用条件・範囲】

施工現場の従来型油圧ショベルに対応（メーカー・機種問わず取付可能な汎用設計）。自動制御機能は無いが、従来機でガイダンス機能のみ導入したい場合に適する。GNSS受信できる屋外現場で使用

【コスト】

試算条件	—
イニシャルコスト	—
ランニングコスト	—

【導入効果】

杭打ちや丁張りを省略でき、測量立会や中間検測を減らせるため省力化。

常時3D設計面と施工位置を照合できるため過掘り・過盛り削減や手直し低減に寄与。

複数現場・機械への展開も比較的低コストで、既存機を活かしつつ施工のICT化を実現する効果大。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
施工会社等（2,000件以上）	近畿地方整備局 土工工事	令和5年度
導入事業者からのコメント： 3D Machine Guidanceを導入して測量等で待つ事なくすぐに作業ができるため効率はかなり上がったと思います。また、設計図面内の何処に居るのか、その高さがタブレットですぐに確認でき仕事がしやすくなりました。特に法面作業では山の上に確認しに行くことがなくなり安全面でも貢献しています。3D Machine Guidanceはどのメーカーの重機にも取付けが出来るので助かっています。☑		

NETIS登録番号	QS-200052-VE
受賞実績	第10回ロボット大賞 優秀賞（ICT利活用分野）、令和6年度 インフラDX大賞 優秀賞（本技術を活用した建設現場が表彰）
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://jp.smartconstruction.com/3dmg-folder/smart-construction-3d-machine-guidance
-------------	---

後付けマシンガイダンスキット 「Smart Construction 3D Machine Guidance Flex」

株式会社EARTHBRAIN

(設立年：2021年)

【PRポイント】

「後付けマシンガイダンスキット」。ブルドーザ等あらゆる既存建機に装着し、3Dガイダンス機能と走行履歴データ取得を提供

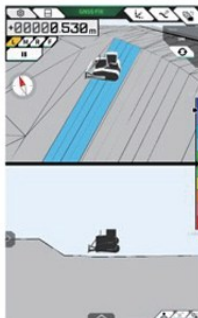
【技術の概要】

従来のレトロフィット（3D MG）を拡張し、油圧ショベル以外の機種にも対応した可搬型キット。ブルドーザやタイヤショベルなどにも取付けて、作業機の位置・姿勢を把握し3D設計面との高低差ガイダンスを実現。加えて各種建機の走行軌跡や作業ログをクラウドに記録し、出来形データとして活用可能にする。

Smart Construction 3D Machine Guidance Flex の特長

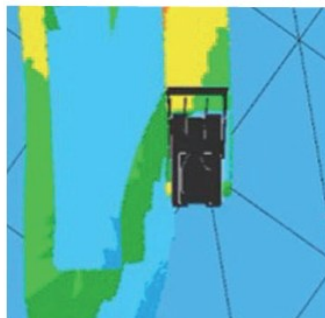
後付けのデジタル技術で 施工をサポート

3D設計データをタブレットに表示。丁張がない現場でも、設計面を確認しながら作業が可能。また、建機や車両の位置情報もわかります。



走行面ヒートマップの表示

設計データと施工履歴の差分や標高をヒートマップで表示させることができます。



あらゆる建機・車両に取付可能 進捗管理が可能に

建機・車両に装着することで、日々の施工・走行履歴データを記録。現場進捗を把握することが可能となります。



【技術の適用条件・範囲】

多様な建設機械をICT化したい場面で適用。3Dマシンガイダンス非対応の既存機（整地用・運搬用機械など）に後付けし、施工履歴を可視化・一元管理したい現場で有効。車両に本キットを装着でき、通信できる環境で利用

【コスト】

試算条件	—
イニシャルコスト	—
ランニングコスト	—

【導入効果】

従来ICT施工の対象外だった機種もデジタル管理できるようになり、現場全体の出来形・進捗把握精度が向上。

各種機械の作業状況をデータ化することで、工程最適化や稼働率向上の検討材料を取得可能。

施工完了後には走行履歴データを検査・維持管理資料としても活用できる。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
施工会社等（50件以上）	近畿地方整備局 土工工事	令和5年度
導入事業者からのコメント： 今までは土量算出をするのに、職員が測量をして土量を算出しておりましたが、ブルに本機械を取り付けたことにより、通常の盛土作業だけで自動的に3D測量ができ、測量の人工を減らすことができました。また、施工履歴データが毎日自動で連携するアプリに上がりますので、日々土量の進捗管理でご利用させて頂いております。3Dで見える化しているので、発注者との打ち合わせでも利用させていただいております。		

NETIS登録番号	KT-240058-A
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://jp.smartconstruction.com/3dmg-folder/smart-construction-3d-machine-guidance-flex
-------------	---

現場完結型ドローン測量ソリューション 「Smart Construction Edge」

株式会社EARTHBRAIN

(設立年：2021年)

【PRポイント】

「ドローン測量のプロでも初心者でも使える固定局・点群処理デバイス」。現場で誰でも短時間に3D地形データ化

【技術の概要】

現場据置型のGNSS受信・エッジ計算機。PPK基地局としてドローンの空撮と同時に高精度測位し、撮影画像から高速で点群・オルソ画像・DTMを自動生成。AIが建機や植生等の不要物を自動除去し、出来形管理基準に応える精度（水平・垂直±5cm）で3次元化。生成データはインターネット経由でクラウド（Dashboard）へシームレス連携可能

新しくなったSmart Construction Edgeの特長

SfM(点群処理)機能

ドローンで撮影した画像を圧倒的なスピードで3D点群化。2ヘクタールの現場をわずか150秒で高精度に見える化できます。



不要物の高精度自動除去

AI搭載により現場の建機や建物などの不要物を高い精度で自動除去。3D CAD等を用いた修正作業を大幅に省略できます。



明瞭なオルソ画像の生成

高解像度のオルソ画像により現場全体の俯瞰画像の生成が可能。機材・労務・材料を見る化するツールとしてご利用できます。



起工/出来形測量にも利用可能

高精度GNSS搭載ドローンと組み合わせることにより起工/出来形測量にも対応できます。



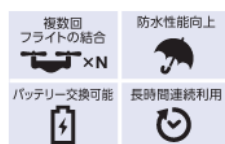
RTK固定局としても利用可能

点群化するのみではなく、SfM処理やドローンベースとして利用中にもICT施工時のRTK固定局としても活用ができます。



現場に適した設計

広大なエリアを複数回に分けて飛行した場合でも、統合した1つのデータで出力ができます。また、防水・防塵仕様のため、安心して屋外での利用ができます。



【技術の適用条件・範囲】

GNSS受信環境のある屋外現場で使用。専用ドローンは不要（市販ドローンと組合せ可）。標定
点設置が困難または省力化したい現場に適し、初心者でもiPadで直感操作可能。過酷な現場環境
に耐える設計で、測量専門家不在の現場でも利用しやすい

【コスト】

試算条件	—
イニシャルコスト	—
ランニングコスト	—

【導入効果】

従来必須だった標定点の設置・測量・回収を不要化し、ドローン測量工程を最大40%以上短縮。

その場で生成データを確認でき、不備あれば即再撮影可能でリカバリー迅速。

生成点群は日々の出来高・進捗把握に活用でき、ICT建機向けに高精度補正情報も配信し施工精度向上に貢献

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン等（500件以上）	関東地方整備局 土工工事	令和5年度
導入事業者からのコメント： このデバイスで初心者の私でもドローンを飛ばして、半自動的に点群を作成することができました。作成した点群はインターネットを通じてSmart Construction Dashboardにアップロードされ、日々の進捗管理に活用することができます。今では週に2回程度ドローンを飛ばして点群化を行っております。		

NETIS登録番号	QS-230006-A
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://jp.smartconstruction.com/smart-construction-edge
-------------	---

モバイル3次元計測アプリ 「Smart Construction Quick3D」

株式会社EARTHBRAIN

(設立年：2021年)

【PRポイント】

「スマートフォンで誰でも簡単にできる高精度3次元測量」。ドローンで撮れない場所も見逃さず3D化

【技術の概要】

LiDAR搭載のiPhone/iPadで現場を撮影し、クラウド上で自動的に点群化する地上写真測量アプリ。リアルタイム補正対応のviDoc RTK装置をスマホに装着すれば測位精度を向上可能。撮影画像をアップロードするだけで高密度点群が短時間で生成され、出来形管理帳票も自動作成（要Dashboard連携）。生成3Dデータはダッシュボードに直接共有でき、他ソリューションとシームレス連携。新機能「プラスAR」で出来上がった点群や設計データを現場映像に精密に重ね表示し、現実とデジタルのズレを直感的にチェック可能

Smart Construction Quick3Dの特徴

簡単に現場を三次元化

viDoc RTK rover[®]（後付けGNSSレシーバ）を装着することで標定点を設置することなく現場座標に合った三次元データを作成することが可能です。標定点を設置する必要がないため日々の計測が更に簡単に行えます。

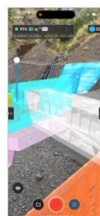


※viDoc RTK roverは、viGram社製のGNSSレシーバになります。

施工進捗を視覚的把握

（※プラスARのみ）

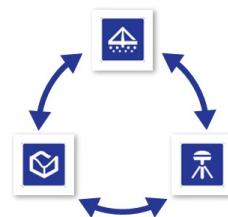
プラスARをご利用することで、設計データや点群データを現場に重ね合わせて表示する事ができ、設計に対する施工進捗などが視覚的に把握しやすくなり、作業効率を向上できます。自然災害による被災状況なども設計データや取得済みの点群データから容易に把握できます。



※AR（Augmented Realityの略で“拡張現実”の意味）
※プラスARのご利用には、viDoc RTK roverが必要です。

Smart Construction[®] シリーズとの連携により更なる効率化

Smart Construction RoverやSmart Construction Dashboardと連携することで工数が削減し、短時間で現場のデジタル化が可能になります。



【技術の適用条件・範囲】

飛行禁止の都市部や橋梁下などドローンが使えない環境、小規模(<1000m³)現場や法面崩壊後の測量に適用。LiDAR付きiOS端末と対応RTK受信機が必要。ICT施工初心者でも扱える手軽さで、低予算で3D化したい現場向け

【コスト】

試算条件	—
イニシャルコスト	—
ランニングコスト	—

【導入効果】

ドローン測量では抜けていた構造物直下も簡便に3D化し、測量漏れ防止。

専任測量技術者でなくともスマホで出来形データ取得・土量計算が可能となり、進捗管理の迅速化に貢献。

AR表示により現場作業員との認識ズレを減らし、出来形確認・是正指示がスムーズ化

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン等（100件以上）	中部地方整備局☒土工工事	令和5年度
導入事業者からのコメント： 従来の点群取得は、3Dレーザースキャナーやドローン等を用いて行っていたが、Quick3Dは端末1つで簡単に点群を取得することができる。また、点群処理は面倒な操作を必要とせず、自動的に処理してくれるため、自身の業務効率化につながる。ただ、プロジェクトごとに操作をする必要があるため、一括選択により複数プロジェクトを同時、もしくは順番に処理できるようにしてほしい。		

NETIS登録番号	KT-230083-VE
受賞実績	令和10回ロボット大賞 優秀賞（ICT利活用分野）
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://jp.smartconstruction.com/smart-construction-quick3d
-------------	---

誰でも簡単に3次元モデルの作図が可能となる 「Smart Construction Design3D」

株式会社EARTHBRAIN

(設立年：2021年)

【PRポイント】

3D地形の上に、直感操作でそのまま3D設計を作成。臨時設計や細部の調整も素早く。

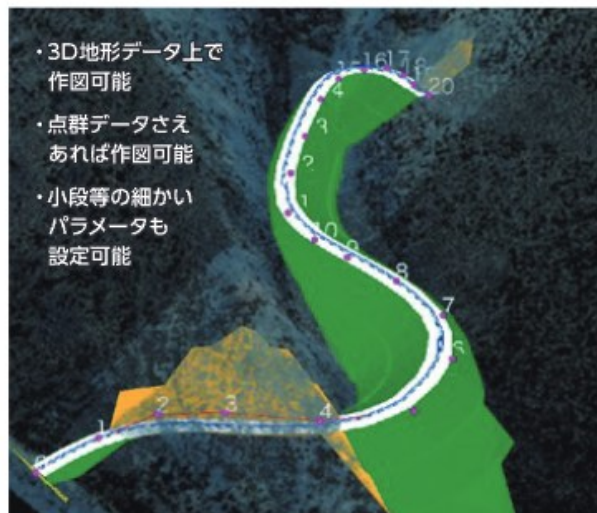
【技術の概要】

3D地形データ上で、法面段や小段など細かなパラメータを指定して3D設計を直接作成・編集できる設計支援ソフト。変更は即時反映。

Smart Construction Design3Dの特長

3次元設計データのモデリング

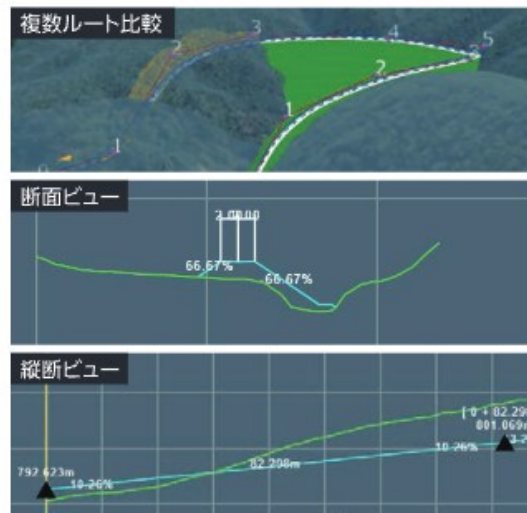
複雑な手順や専門知識などの特別なスキルを必要とせず、直感的な操作で直接地形データ上に3次元モデルの作図ができます。



※2023年6月時点:工事用道路のモデリングに対応(対象については、平場や床掘など順次拡大予定)

3次元データを活用した検討・協議が実現

立体感のある画像で現場をイメージできるようになるため、関係者間での意識合わせがスムーズになります。



【技術の適用条件・範囲】

3D地形データ（点群・メッシュ等）を扱う環境。

土工の仮設・仮設計、現場での素早い設計変更や出来形検討に有効。

【コスト】

試算条件	—
イニシャルコスト	—
ランニングコスト	—

【導入効果】

紙図面→3D化の手戻りを削減し、現場判断の迅速化・合意形成を加速。

3D設計をそのまま他ソリューションへ連携し、計画～施工のリードタイムを短縮。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン等（500件以上）	近畿地方整備局 土工工事	令和5年度
導入事業者からのコメント： これまで3Dの設計データは外注の測量会社に依頼してその成果物を確認するだけでしたが、まさかこんなにも簡単に自分でも作れるとは思いませんでした。3D設計ソフトは大量の難しいマニュアルを読みこなさなければならず、挫折していました。このアプリならば、直感的に3Dデータの作成や修正ができるので、通常業務がある中でも負担なく活用でき、3Dデータを使った仮設計画をスムーズに進めることができました。		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://jp.smartconstruction.com/smart-construction-design3d
-------------	---

マルチGNSS対応の測量サービス 「Smart Construction Rover」

株式会社EARTHBRAIN

(設立年：2021年)

【PRポイント】

高精度GNSSローバー／ベースを一体で運用。ローカライゼーションや出来形差の即時確認に最適。

【技術の概要】

RTK対応GNSSを用いた測位・出来形計測ソリューション。ベース局／ローバーとして運用でき、LandXMLを取り込み設計高との差分をリアルタイム表示。Quick3D等の点群と連携し標定・検証点の割当も容易。

Smart Construction Roverの特長

高精度で圧倒的な コストパフォーマンス

簡易的な機能に特化し、圧倒的な低価格を実現。現場のローカライゼーションも手軽に実施できます。

LandXMLデータの 取り込み可能

LandXMLデータを取り込むことで、設計高との設計差がリアルタイムに把握できます。

GNSS補正情報受信

GNSSローバーの装置は移動局としてだけでなく、GNSS基地局(固定局)としてもご利用できます。



【技術の適用条件・範囲】

GNSS受信が見込める屋外現場。

出来形検査・出来形管理、ローカライゼーション作業、3D MGやIMC機との組み合わせに適用。

【コスト】

試算条件	—
イニシャルコスト	要見積もり
ランニングコスト	要見積もり

【導入効果】

既存の高価な測量機に比して導入・運用コストを抑えつつ、高精度な位置合わせと出来形確認を標準化。

Quick3D点群の幾何補正や体積計算の精度向上にも寄与。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン（300件以上）	「Smart Construction」製品購入者へ提供	—
導入事業者からのコメント： —		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://cdn.prod.website-files.com/65a5fbf6cf8108f568697da4/66f01987a174dc0405ac9f74_sm
-------------	---

車両動態管理システム 「Smart Construction Fleet」

株式会社EARTHBRAIN

(設立年：2021年)

【PRポイント】

「建機やダンプの位置・稼働状況をリアルタイムモニタリング」。現場の車両の動きを見える化するシステム

【技術の概要】

建機・ダンプ・誘導員にGPSデバイスまたはFleetアプリ搭載スマホを持たせ、各車両の「位置・速度・方位」を3秒に1回クラウドへ送信。Web上で車両の現在位置や走行履歴、積込み・荷降ろし地点、サイクルタイムなどを自動記録・集計し可視化

Smart Construction Fleetの特長

車両位置の見える化

建機・ダンプ・誘導員の位置情報が3秒毎に更新され、管理者がモニターでリアルタイムに把握ができます。



注意エリアの共有

管理者からオペレータへ音声とメッセージを通知することができます。予め設定したエリアや任意でのメッセージを通知ができます。



PC表示

スマホ表示

積込・荷降履歴の見える化

地点別の積込・荷降の回数、サイクルタイムが記録され、日当たり計画に対する作業実績などを管理。車両別の稼働履歴がCSVファイルで出力可能です。



【技術の適用条件・範囲】

スマホや専用端末を取り付け可能な車両が対象。インターネット通信圏内の施工現場で利用可能。土砂運搬のある土木工事全般で活用され、特にダンプ稼働台数や作業状況を把握・管理したい現場に適する

【コスト】

試算条件	—
イニシャルコスト	—
ランニングコスト	—

【導入効果】

リアルタイムに現場全体の車両配置状況を把握でき、計画遅延や無駄な待機を減らす柔軟対策が可能。

自動で積載量や走行サイクルを集計するため日報作成や進捗管理を省力化。全走行履歴がクラウド保存され、後追い解析も容易。

車両同士・管理者間で位置を共有し接近や速度超過時に自動警告することで、安全管理も強化

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン等（500件以上）	九州地方整備局 土工工事	令和5年度
導入事業者からのコメント： 現場外でのダンプトラックの管理が難しいことから運行管理のためにこのアプリを導入しました。弊社では、現場事務所の大型モニター画面でリアルタイムに運行管理を実施しています。ダンプ運転手には音声アラート機能による危険予測箇所の案内通知を行うとともに、同時期に運行する他社にもアプリを導入し、渋滞対策として運行ルート変更を行うことで、無駄を省いた安全な運行管理を行いました。今後もこのアプリを活用していきたいと考えています。		

NETIS登録番号	KT-190101-VE
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://jp.smartconstruction.com/smart-construction-fleet
-------------	---

クラウド型プラットフォームを利用した土工の出来高出来形管理システム 「Smart Construction Dashboard」

株式会社EARTHBRAIN

(設立年：2021年)

【PRポイント】

「3次元データを誰でも活用できるWEBアプリ」。現場の地形・設計の3Dデータを重ねて即座に必要な土量を算出でき、土木工事の進捗管理を見える化

【技術の概要】

ドローンや建機・スマホで取得した3D地形データ等をクラウド上で一元管理し、常に最新の現場デジタルツインを共有可能なプラットフォーム。高性能PC不要のWebアプリで、オフィスや現場どこからでもアクセス可

Smart Construction Dashboard の特長

現場の3次元化を手軽に導入

お手持ちのPC・タブレット・スマホでご利用可能です。専用ソフトは不要で、webアプリからご利用できます。



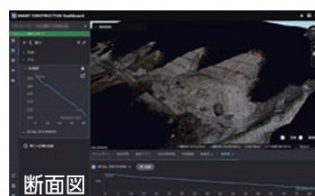
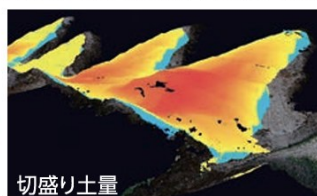
現場を見える化

3次元地形測量データ・3次元設計データなどをアップロードすることで、施工現場をデジタルで把握することができます。



現場分析が可能

施工エリア全域はもちろんのこと、任意で選択した範囲の断面図や切盛り土量、距離、標高などを計算し、出力ができます。



【技術の適用条件・範囲】

インターネット環境下で利用。土工事を中心に現場の出来高・出来形管理に適用。各種3Dデータ（点群、設計データ等）やICT建機の施工履歴を取込可能で、遠隔地からでも進捗を把握したい現場に有効

【コスト】

試算条件	—
イニシャルコスト	—
ランニングコスト	—

【導入効果】

現場の残土量や累積施工量を即座に把握し工程見直しに活用。

過去データも蓄積し工事振返りが容易。

関係者間で常に最新データを共有することで、進捗管理・協議が効率化し、工期短縮・生産性向上に寄与

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン等（3,000件以上）	近畿地方整備局 土工工事	令和5年度
導入事業者からのコメント： 大型造成工事にて使用していますが、従来では感覚やダンプ台数で判断していた土量等を正確に計測することができ、工程管理面において役立てています。現場を3Dで見ることで現地に行かなくとも進捗の把握、施工順序の検討、作業員への周知・確認にも使用できます。ただ、現段階で操作が複雑だったり、計測にも時間を要するので、今後、簡略化され、誰もがちょっと先の現場の進捗がわかりやすく見れば、なくてはならないものになると思います。		

NETIS登録番号	KT-150096-VE
受賞実績	第10回ロボット大賞 優秀賞（ICT利活用分野）、令和6年度 インフラDX大賞 優秀賞（本技術を活用した建設現場が表彰）
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://jp.smartconstruction.com/smart-construction-dashboard
-------------	---

施工計画シミュレーション 「Smart Construction Simulation」

株式会社EARTHBRAIN

(設立年：2021年)

【PRポイント】

「運土作業に特化したAIシミュレーションで施工最適化」。デジタルツイン上で土工の最適運搬計画を瞬時に算出

【技術の概要】

AI最適化技術で土工（運搬）計画を立案するソフト。3Dモデル上で道路条件・渋滞・同時工事など細かな制約を設定し、最適なダンプ運行ルートや日毎の稼働台数・サイクル数・工程表・コストを自動算出。進捗実績データと連携し、計画・実績の比較分析や迅速な再計画も可能

Smart Construction Simulationの特長

施工計画業務の時間を大幅削減

施工計画における長時間業務の改善、施工計画における人員削減を実現します。



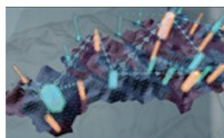
計画段階で施工プロセスが把握可能

着工前に施工を再現できるため、確認不足、抜け漏れによる追加作業を未然に防ぐことができます。



複雑な運土計画が誰でも正確に立案可能

最も効率的な施工計画（運土量×距離の最小）を、AI最適化技術を用いて立案可能。現場コストの最小化を実現します。



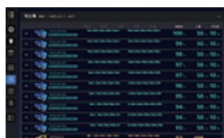
関係者間の共有にかかる時間を大幅削減

施工プロセスの可視化が可能になり、画面1つで誰でもすぐに理解可能。説明用資料作成時間、説明時間の削減を実現します。



常に最適な機械編成を検討可能

片側通行等の制約条件を考慮した機械稼働率を見える化し、最適な機械編成により、機械コストの最小化を実現します。



現場の高速PDCAを実現

常に変化する現場状況に合わせて、短時間で最適な再計画が可能、計画待ちによる工事停止を発生させません。



【技術の適用条件・範囲】

大規模土工事やICT施工Stage II 案件で適用。道路網や複数重機の運搬計画立案に有効。入力として3D設計・現況データや稼働条件が必要。頻繁な状況変化に合わせ、計画を都度更新する必要がある現場で威力を発揮

【コスト】

試算条件	—
イニシャルコスト	—
ランニングコスト	—

【導入効果】

従来数日～数週間かかった複雑な施工計画を短時間で立案可能にし、計画業務時間を大幅短縮。

誰でも精緻な運搬計画を立てられ、人為的経験への依存を低減。計画と実績の迅速なPDCAにより手待ち・手戻りを削減し、生産性約3割向上の事例も

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン等（100件以上）☒	東北地方整備局 土工工事	令和5年度
導入事業者からのコメント： 計画段階で公道での渋滞発生の可能性が確認できました。そのデータを元に仮設道路の設置方法を立案し、複数パターンのシミュレーションで比較することで最適な運行計画を立案することができました。着工前の近隣住民に向けた説明会でも、現場をデジタルで再現することで理解度の高い説明ができました。☒		

NETIS登録番号	QS-230007-A
受賞実績	令和7年度 インフラDX大賞 優秀賞（本技術を活用した建設現場が表彰）
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://jp.smartconstruction.com/smart-construction-simulation
-------------	---

大容量ファイル共有システム 「Smart Construction GroupWare」

株式会社EARTHBRAIN

(設立年：2021年)

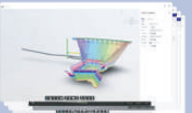
【PRポイント】

「データ共有をもっと手軽に・便利に」。3D点群や図面・書類など現場データをクラウドで一元管理し、受発注者間の円滑な情報連携を実現

【技術の概要】

建設プロジェクト向けクラウド情報共有基盤。ファイル管理・2D/3Dビューワ・掲示板・カレンダー等の機能を備え、図面や帳票類を含む全データをクラウド上で共有。専用ソフト不要でWEB閲覧でき、関係者全員が最新版データに即時アクセス可能。国交省の「工事用情報共有システム（ASP）」の機能要件に準拠し、ウェブ上での電子納品やワークフロー（稟議・承認）にも対応

Smart Construction Groupware の特徴

ファイル管理	2D/3D ビューワー	掲示板	カレンダー
 データを一元管理することで、現場の関係者間でのデータ共有が驚くほどスムーズに。情報伝達の漏れや遅れがなくなり、スピーディで効率的な現場業務を実現します。	 専用ソフトや高性能 PC は不要。共有された図面や 3D モデルを、誰でもすぐに WEB 上でスムーズに確認可能。現場内の情報共有が格段にスピードアップします。また、3 次元点群データの計測や土量の算出、編集機能も備えています。	 掲示板機能で現場の情報共有が圧倒的にスムーズに。作業依頼や確認事項を WEB 上で整理・共有でき、関係者全員に確実に届くため、伝達ミスや抜け漏れを防ぎ、現場のやり取りが格段に効率化されます。	 ホワイトボードでは難しかった関係者全員への予定共有や日程調整も、カレンダー機能ならリアルタイムに対応可能。関係者間の予定調整をスムーズに行い、現場のスケジュールを効率的に可視化します。

【技術の適用条件・範囲】

インターネット利用が可能な全ての工事案件で適用可能。特に国発注工事で要求される情報共有システムとして利用でき、受発注者双方がアカウントを持ち共同利用する形態。プロジェクトの調査・設計段階から施工、維持管理まで、図面・モデル・書類の管理やコミュニケーションが必要な全過程で利用される

【コスト】

試算条件	弊社製品の契約者さまですと利用可能
イニシャルコスト	弊社製品の契約者さまですと負担無し
ランニングコスト	弊社製品の契約者さまですと負担無し

【導入効果】

データが散逸せず「どこに何があるか分からない」を解消。

メールや宅ファイル便で図面を送る手間を省き、常に単一プラットフォームで最新情報を共有することで意思疎通ミス削減。

掲示板・カレンダーにより現場の連絡や予定調整が確実かつ迅速となり、帳票の電子化とオンライン承認で事務処理も効率化。結果として工事全体の生産性向上に貢献

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン等（3,000件以上）	「Smart Construction」製品購入者へ提供	—
導入事業者からのコメント： —		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://jp.smartconstruction.com/smart-construction-groupware
-------------	---

建設現場の資産管理をデジタル化するソリューション 「Smart Construction Whiteboard」

株式会社EARTHBRAIN

(設立年：2021年)

【PRポイント】

「建設現場の資産管理をデジタル化」。クラウド上のホワイトボードで重機・車両の配置予定を共有し、配車・資産管理を効率化

【技術の概要】

従来現場事務所で使われていた重機配車ホワイトボードをデジタル化するクラウドサービス。現場の重機・ダンプ等の稼働予定をクラウド上で一元管理し、場所や機種を問わず“いつでも・誰でも・どこでも”閲覧可能。ドラッグ&ドロップ操作で他現場への機械振替やアタッチメント付替え予定も容易に調整できる。スマホ用モバイルアプリも提供し、現場外からでもスケジュール確認・変更が可能

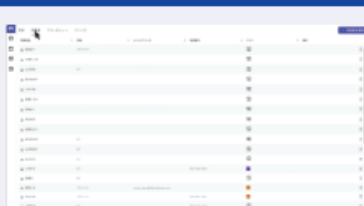
Smart Construction Whiteboard の主な機能

配車・配置管理



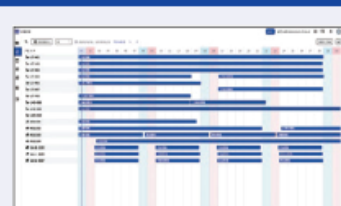
現場ごとの配置状況を一覧で把握し、建設機械の稼働状況を見ながらドラッグアンドドロップで簡単に配車することができます。また、Komtrax や専用位置情報端末からの情報を基に、地図上に建設機械の位置を表示できます。

資産管理



建設機械だけではなく、アタッチメントやデバイス、作業者を登録し、一覧でみるすることができます。

スケジュール管理



建設機械や人員、その他機材のスケジュールが最長1カ月先まで一目でわかり、過去も振り返ることができます。

【技術の適用条件・範囲】

同一会社内で複数の工事案件・所有機械を抱える施工者に適用。クラウド環境の利用が前提。日々の重機稼働計画・移動計画の共有や、社内外で機材稼働状況を共有したい場合に有用。KOMTRAX連携や非コマツ機へのFleetデバイス装着で実稼働データも自動連携可能

【コスト】

試算条件	—
イニシャルコスト	—
ランニングコスト	—

【導入効果】

資産・機材情報の共有が容易になり、各現場で遊休機械の有無を把握して不要な重機レンタルを削減。

日程調整をクラウド上で行うため担当者依存が減り、複数日先の計画立案や遠隔地からの確認も可能。

実働時間の把握により保有機の稼働効率が向上し、全社的な資産活用最適化につながる。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン等（100件以上）	関東地方整備局 工事全般	—
導入事業者からのコメント：従来はホワイトボードにマグネットを使って機械を管理していたが、目の前に来ないと見れない、外から修正できないのが課題だった。本製品を使うことでその課題を解消することができた。		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://jp.smartconstruction.com/smart-construction-whiteboard
-------------	---

建設機械向け遠隔操作システム 「Smart Construction Teleoperation」

株式会社EARTHBRAIN

(設立年：2021年)

【PRポイント】

「建設機械向け遠隔操作システム」。5G通信と高精細映像で、離れた現場の建機を安全な遠隔拠点から操作

【技術の概要】

遠隔操作用コックピットから現場の建機を操作するシステム。高速・低遅延の5Gネットワークと高圧縮映像技術により、実機さながらの臨場感で重機を遠隔操縦可能。複数のカメラ映像と他のSmart Constructionソリューションを組み合わせ、現場状況を的確に把握しながら施工

Smart Construction Teleoperationの特長

遠隔操作する建設機械の切替

オフィスなどに設置したコックピットから、全国各地の建設現場にある油圧ショベルを切り替えて遠隔操作できます。



幅広いネットワークに対応

幅広いネットワーク構成に対応し、遠隔操作を実現します。
(5G/4G/Starlink/Wi-Fiに対応)



選べるコックピットラインナップ

お客さまのご利用環境や用途に応じて、多様なコックピットのラインナップからお選びいただけます。



【技術の適用条件・範囲】

遠隔操縦拠点（コックピット）と通信環境（5G）が整備された状況で利用。現在は無線操縦対応の油圧ショベル（PC200/300/400型など）に対応。労働力不足や災害現場・危険区域で人を立ち入らせず施工したい場合に有効

【コスト】

試算条件	—
イニシャルコスト	—
ランニングコスト	—

【導入効果】

1人のオペレーターで異なる現場・複数台の建機を操作でき、人手不足解消。

離れた安全な場所から操作することで災害現場や急傾斜地でも安全性向上。

他のソリューションと連携し杭打ち省略や積載量のリアルタイム確認で生産性向上

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン等（10件以上）	北陸地方整備局 土工工事 中国地方整備局 土工工事 北海道開発局 土工工事	令和7年度
導入事業者からのコメント： 開始前は不具合によって全く施工できないことも覚悟していたが、毎日の点検や準備の手順を問題なく習得し、毎日遠隔施工を実施できている。労働環境は大きく改善しており、涼しく騒音がないことはもちろん、現場への移動が不要で、何よりヘルメットを被らないことが一番快適である。		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://jp.smartconstruction.com/smart-construction-teleoperation
-------------	---

【導入効果】

BIM/CIMや点群を誰でも一つのシステムで閲覧でき、発注者に成果を説明・公開しやすい。

クラウド型でどこからでもアクセス可能なため、高価な専用ソフトやPCを現場毎に用意する必要がなくコスト削減。国交省事業でも利用実績あり。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン（100件以上）	中国地方整備局 土工工事	令和5年度
導入事業者からのコメント： —		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.landlog.jp/llviewer
-------------	---

現場写真からリスクを見える化 「安全支援アプリ」

株式会社EARTHBRAIN

(設立年：2021年)

【PRポイント】

「写真をアップロード、すぐに危険を発見」。生成AIが現場写真から潜在リスクを検出し、安全指摘事項と対策案を提示

【技術の概要】

建設現場の安全管理を支援するAIアプリ。ユーザが撮影した現場写真をクラウドにアップロードすると、AIが画像内の状況を解析し、発生し得る事故種類とその対策案を自動提示。さらに過去の類似災害事例や関連する労働安全衛生法令の該当条項も併せて表示。分析結果はPDFレポートとして保存・共有可能で、AIに追加質問してリスクについて対話形式で深掘りも可能



【技術の適用条件・範囲】

スマートフォンやタブレット等から利用可能。特別な機材不要で、経験の浅い若手でも現場の危険箇所を指摘・学習できるよう支援する。日々の朝礼やKY活動（危険予知）で撮影した写真を使い、安全ミーティングや教育に幅広く活用できる

【コスト】

試算条件	—
イニシャルコスト	0円
ランニングコスト	2万円/ID/月

【導入効果】

人力では見落としがちなリスクもAIが網羅的に検出するため、ヒヤリハットの見逃し防止に寄与。

指摘内容のマネリ化を防ぎ、現場の安全意識向上や若手教育に効果。

「安全掲示板」として現場ごとのリスク事例をデジタルに蓄積・共有でき、過去の教訓を活かした再発防止に繋がる。法令順守すべき事項も自動提示されるため、安全対策の抜け漏れ低減や是正指示の裏付けにも有用

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン等（300件以上）	中部地方整備局 土工工事	令和7年度
導入事業者からのコメント： 写真1枚から施工前のリスクや施工中のリスクを洗い出すことができる。BIM/CIMモデルからでもリスクを出してくれるのは計画段階での検討で有効。AIを使った翻訳にも対応していたため、外国人留学生への正確な理解が進む。		

NETIS登録番号	KT-250037-A
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.landlog.jp/safety-app
-------------	---

実績データの広域連携で、自治体に適した実効性の高い補修工法選定を支援 「補修データ共有プラットフォーム」

株式会社IML

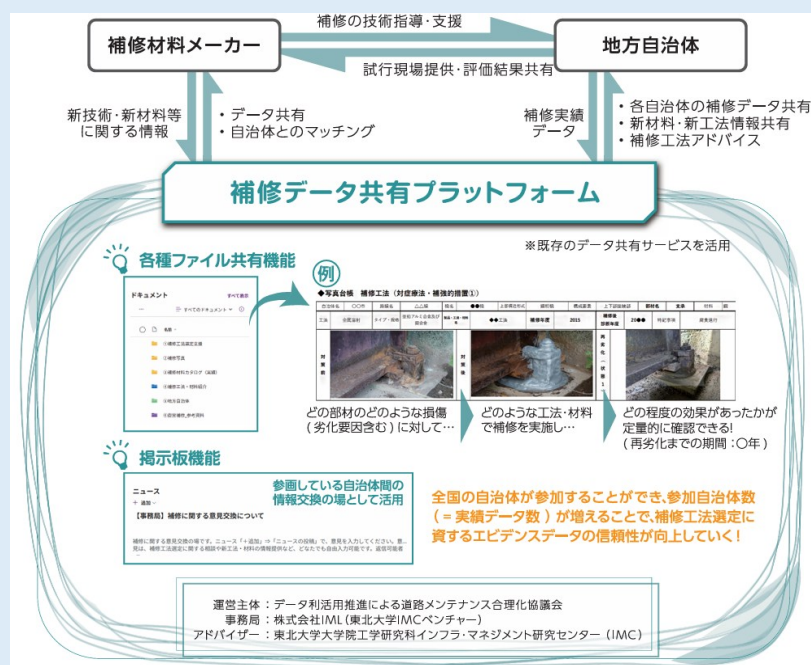
(設立年：2022年)

【PRポイント】

- ・ 地方自治体における橋梁の補修実績データを検索・閲覧できるサービスです。
- ・ 実構造物における補修効果の評価結果含めてデータ管理しており、LCCを考慮した適切な補修工法を実績データに基づくエビデンスを用いて、効率的に選定できます。

【技術の概要】

- ・ 橋梁諸元、損傷情報等に紐づく補修工法・材料及び補修後の効果（耐久性）を、地方自治体における採用実績ベースで自由に検索・確認できるので、地方自治体の管理水準に適合した適切な補修工法を、効率的に選定できます。
- ・ 民間事業者においても、各種、補修工法・製品の紹介や補修事例の閲覧も可能です。



【技術の適用条件・範囲】

- ・ クラウドサービスで、最新版のWebブラウザがインストールされたPCで、利用可能です。

【コスト】

試算条件	プラットフォームのサイト閲覧・利用
イニシャルコスト	利用者に応じて設定（地方自治体の利用料は無料）
ランニングコスト	利用者に応じて設定（地方自治体の利用料は無料）

【導入効果】

○業務効率化・信頼性向上の観点：これまで、さまざまな工法・材料を調査・比較検討していた補修工法選定業務について、効率的に実績ベースのエビデンスに基づいた形で実施することが可能となる。

○補修コスト縮減：地方自治体の管理水準や損傷の状態に応じた補修工法（新技術含む）を、実績データに基づくLCCを参考に、適切に選定可能となる。

○その他：複数自治体における補修実績データの広域連携による業務効率化や、新技術含む工法活用事例の共有による人材育成等、群マネの一手法として活用いただくことも可能です。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
33自治体（県、市町） 1民間企業	橋梁補修工事データ	令和7年度
導入事業者からのコメント：		○地方自治体：多くの自治体の実績や効果を確認できることで、簡易な損傷の直営補修等に活かした。

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	SBIR建設技術研究開発助成制度（令和5年度採択課題）

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://imc-tohoku.org/iml/202507-2/
-------------	---

長期保証を見据えた地方建設会社による効率的な路面情報管理技術 「簡易路面損傷度調査」

(株)建設IoT研究所（設立年：2020年）・(株)環境風土テクノ

【PRポイント】

- ・従来の簡易MMSによる路面調査と比べ、低コストで路面の異常検知が行えます。
- ・路面の損傷度を3段階で色分けし、GIS上に表示できます。

【技術の概要】

本技術は、AIと写真計測技術を活用して車載カメラで路面の損傷度や異常を検出し処理が出来る、低コストで運用可能な路面情報管理システムです。

1. リアルタイムな路面損傷度評価手法

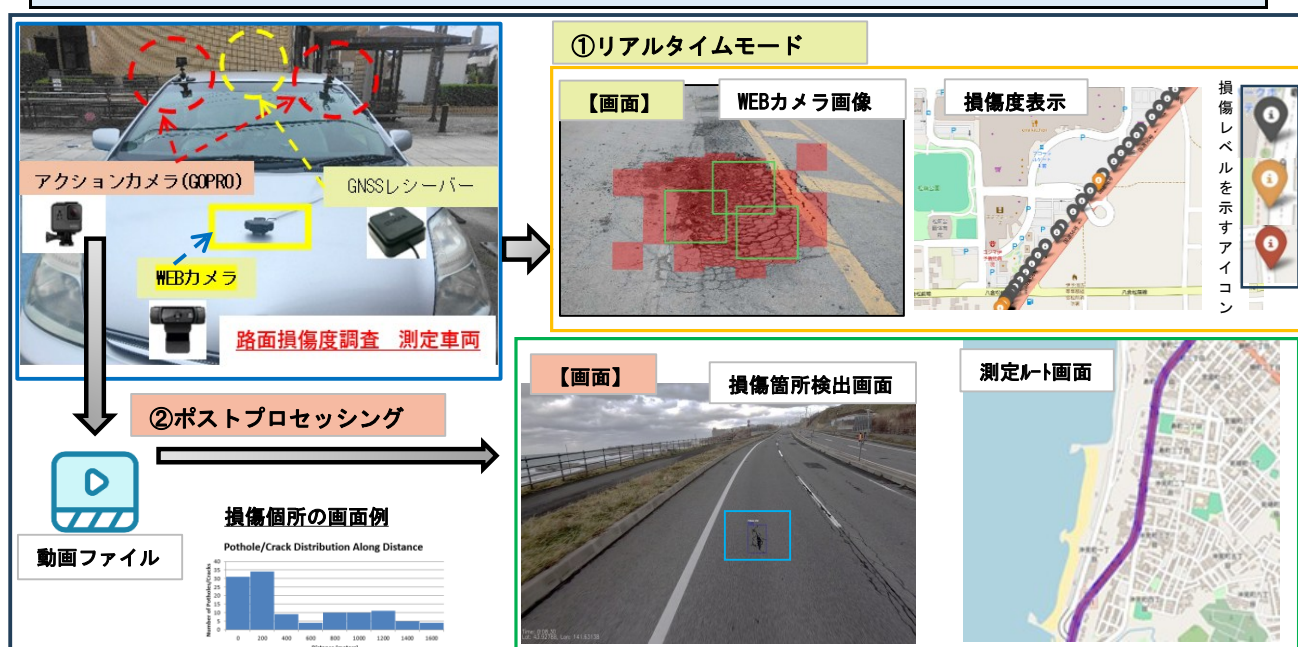
- ・路面状態をリアルタイムで計測し、損傷（異常）の度合いを迅速に評価します。

2. 測定映像を活用した路面損傷度評価（ポストプロセッシング）手法

- ・車載カメラにより取得した測定映像を解析し、損傷の種類や劣化の進行を評価します。

3. QGISによる路面情報カルテ化システム

- ・QGISを活用し路面状態を地理情報と統合し施工履歴や維持管理データを可視化します。



【技術の適用条件・範囲】

- ・車両が走行可能な舗装道路で、GNSSの電波が受信できる道路。
- ・AIでのポットホールやクラックの検知のため事前に教師データの蓄積が必要になります。

【コスト】

試算条件	1日当たり測定距離：約100km
イニシャルコスト	装置等費用一式 約60万～約150万円（車両は含まず）
ランニングコスト	上記コストに応じて都度見積り

【導入効果】

- ①コスト削減：これまで外部に委託していたデータ収集作業、データ分析作業が内製化できるようになり、年間で約200万円(1現場)の削減。
- ②操作性・品質の向上：システム操作の専門性とAI処理のため、損傷度評価の専門性は不要。また計測の自動化により見落とし等がなくなり品質が向上。
- ③情報共有・コラボレーション：路面情報をGISで管理したことで、属人化していた業務の引継ぎ等が容易となる。また定期的に使用することで損傷度を時系列で確認することができ、効率的な修繕計画の立案とともに、今後求められる道路インフラのライフサイクルコストの低減と道路の長寿命化が可能。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
株式会社 愛亀	国土交通省四国地方整備局 松二管内舗装修繕工事	令和6年度
導入事業者からのコメント：		日々の路面状態管理が簡易にでき、記録がGISで蓄積される点は有益であった。従来のMMSに比べて価格も廉価である。

NETIS登録番号	CB-250019-A
受賞実績	令和6年度 インフラメンテナンス大賞 優秀賞（本技術を活用した建設現場が表彰）
特許取得状況	—
その他	SBIR建設技術研究開発助成制度（令和4年度採択課題）

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	(株)建設IoT研究所	https://kensetsu-iot.co.jp/#&gid=1&pid=1
	(株)環境風土テクノ	https://www.k-f-t.co.jp/pages/67/

AI警備システム 「AI Security asilla」

株式会社アジラ

(設立年：2015年)

【PRポイント】

・事故や犯罪の未然防止：ヒトの行動を予測し、事件や事故を未然に防ぎます。アジラ独自開発の「違和感検知」機能は、AIが通常行動を自律学習し、そこから逸脱した動きを事件事故の予兆として捉え、事前の防止を実現します。

【技術の概要】

「AI Security asilla」は、映像情報を取得し、AIが姿勢を「関節点」から推定し、時系列分析で行動を推定することで、転倒、喧嘩・暴力、ふらつき、侵入、滞留、違和感行動、車椅子・白杖利用者、エスカレーターの異常行動、自転車・スケボーの乗り入れ、放置物、火煙検知、混雑検知、人数カウントなど、幅広い行動や状況を検知します。検知された情報はリアルタイムで通知され、現場への急行指示や状況確認が迅速に行えます。

AI Security | asilla は、「不審行動・異常行動」「人の手が必要な状況」をAIが検知し、管理者や現場に即時通知を送る**新時代の施設管理・AI警備システム**です。



【技術の適用条件・範囲】

ローカルで構築されたカメラネットワークへオンプレミスのAIサーバーを立てることで稼働いたします。

【コスト】

試算条件	対象とするカメラ台数に応ずる
イニシャルコスト	無料
ランニングコスト	対象とするカメラ台数に応じて都度見積

【導入効果】

○警備業務の効率化・省人化

- ・巡回やモニタリング業務の削減、警備員の勤務時間削減を実現いたします。
- ・警備員の負担が減ることで隊員の定着率が向上し、顧客の警備費用も削減できます。

○警備品質の向上

- ・警備員による見落としや見逃しといったヒューマンエラーをなくし、警備の質を向上させます。
- ・人間では気付けないような微細な異常行動や事故の予兆を検知し、現場への駆けつけ対応を促進します。

【導入実績】

導入先	導入範囲例	導入年度
三菱地所株式会社、東急株式会社、阪急阪神不動産株式会社などの不動産デベロッパー	—	—
導入事業者からのコメント： —		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	特許第6525179号 等、関連特許を合計26件取得。
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://jp.asilla.com/
-------------	---

ドローン搭載用グリーンレーザースキャナシステム 「TDOT 7 GREEN LITE」

株式会社アミューズワンセルフ

(設立年：2011年)

【PRポイント】

グリーンレーザーにより、陸域と水底の同時測量が可能
軽量化をしたことで、Matrice 350 RTK への搭載が可能
カメラを搭載しているため、点群の着色やオルソ画像作成にも対応

【技術の概要】

- ・本技術は、ドローンに搭載したグリーンレーザーを用いて、陸域と水底の地形を同時に測量する技術です。
- ・作業時間と人員を削減しつつ、安全性とデータ精度の向上を実現し、効率化とコスト削減に繋がります。
- ・専用ソフトウェアを使用し、取得した測量データを汎用的な形式に出力でき、他の解析ツールやCADソフトとの連携が可能です。
- ・解析処理はクラウド化されており、取得したデータをアップロードするだけで、専門知識がなくても誰でも簡単に解析が可能です。



【技術の適用条件・範囲】

- ・飛行可能な天候・風速条件下での空中測量（雨天や強風下では使用不可）
- ・陸域から水底までの地形測量 ・河川・砂防・海岸・災害地などの構造物周辺測量
- ・調査設計や施工における詳細地形・出来形管理測量

【コスト】

試算条件	本体価格、保守サポート契約、ソフトウェア
イニシャルコスト	初期費用:約38,000,000円/ 1 台
ランニングコスト	保守費用:年間約1,375,000円/ 1 台

【導入効果】

- ① 業務効率化・生産性向上 陸域と水域を同時に計測できるため、現場作業を一度で完了。従来は別工程だった作業を大幅に効率化し、プロジェクト全体のリードタイムを短縮します。
- ② コスト削減 外部委託していた浅い水域（浅海域や河川）の測量を自社で完結できるようになり、測量コストの削減に直結。加えて、省人化・省力化により人件費も削減可能。再測量のリスクも低減し、トータルでのコスト最適化を実現します。
- ③ 品質向上・リスク低減 従来は人が立ち入りにくいエリア（樹木下や急斜面など）に入る必要がなく、上空からの計測で安全性を確保。さらに、細いビーム径によって高精度なデータ取得が可能となり、成果物の精度と信頼性が向上します。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
測量コンサル	—	令和7年度
導入事業者からのコメント： —		

NETIS登録番号	KK-200034-VE
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	港湾空港技術研究所 2021年 掲載 https://www.pari.go.jp/press/2021/post_114.html

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	株式会社アミューズワンセルフ/ TDOT 7 GREEN LITE https://amuse-oneself.com/product/tdot7green_lite/tdot7green_lite_spec
-------------	--

ドローン搭載用グリーンレーザースキャナシステム 「TDOT 3 GREEN R」

株式会社アミューズワンセルフ

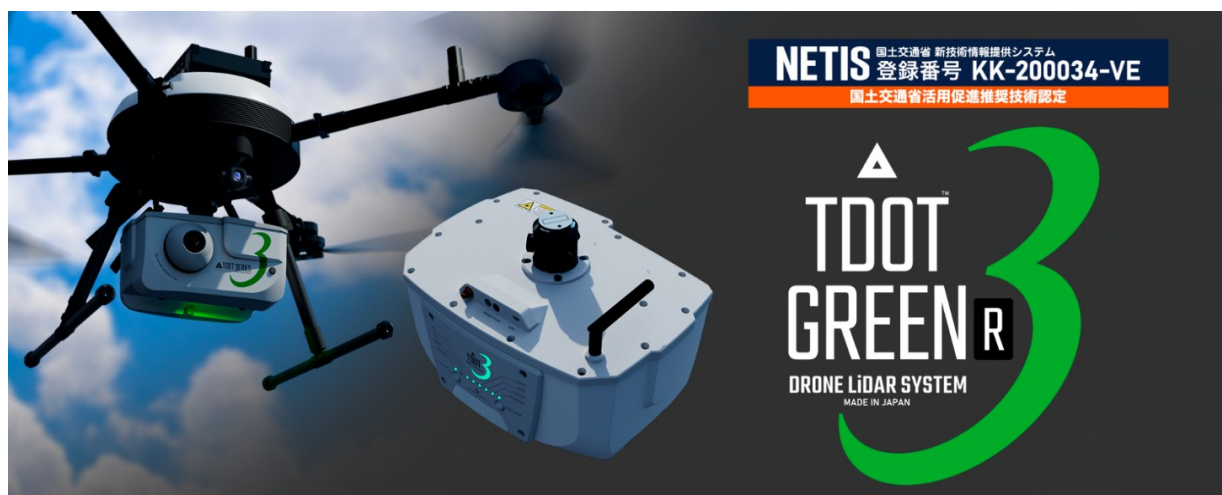
(設立年：2011年)

【PRポイント】

グリーンレーザーにより、陸域と水底の同時測量が可能
従来のスキャナの認定整備品を使用することで、性能はそのままに導入コストを低減

【技術の概要】

- ・本技術は、ドローンに搭載したグリーンレーザーを用いて、陸域と水底の地形を同時に測量する技術です。
- ・作業時間と人員を削減しつつ、安全性とデータ精度の向上を実現し、効率化とコスト削減に繋がります。
- ・専用ソフトウェアを使用し、取得した測量データを汎用的な形式に出力でき、他の解析ツールやCADソフトとの連携が可能です。
- ・解析処理はクラウド化されており、取得したデータをアップロードするだけで、専門知識がなくても誰でも簡単に解析が可能です。



【技術の適用条件・範囲】

- ・飛行可能な天候・風速条件下での空中測量（雨天や強風下では使用不可）
- ・陸域から水底までの地形測量 ・河川・砂防・海岸・災害地などの構造物周辺測量
- ・調査設計や施工における詳細地形・出来形管理測量

【コスト】

試算条件	本体価格、保守サポート契約、ソフトウェア
イニシャルコスト	初期費用:約25,000,000円/ 1 台
ランニングコスト	保守費用:年間約1,000,000円/ 1 台

【導入効果】

- ① 業務効率化・生産性向上 陸域と水域を同時に計測できるため、現場作業を一度で完了。従来は別工程だった作業を大幅に効率化し、プロジェクト全体のリードタイムを短縮します。
- ② コスト削減 外部委託していた浅い水域（浅海域や河川）の測量を自社で完結できるようになり、測量コストの削減に直結。加えて、省人化・省力化により人件費も削減可能。再測量のリスクも低減し、トータルでのコスト最適化を実現します。
- ③ 品質向上・リスク低減 従来は人が立ち入りにくいエリア（樹木下や急斜面など）に入る必要がなく、上空からの計測で安全性を確保。さらに、細いビーム径によって高精度なデータ取得が可能となり、成果物の精度と信頼性が向上します。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
官公庁 測量コンサル	—	令和4~6年度 令和2~7年度
導入事業者からのコメント： —		

NETIS登録番号	KK-200034-VE
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	港湾空港技術研究所 2021年 掲載 https://www.pari.go.jp/press/2021/post_114.html

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	株式会社アミューズワンセルフ/ TDOT 3 GREEN R https://amuse-oneself.com/product/tdot3/tdot3_spec
-------------	---

ドローン搭載用グリーンレーザースキャナシステム 「TDOT 7 GREEN」

株式会社アミューズワンセルフ

(設立年：2011年)

【PRポイント】

グリーンレーザーにより、陸域と水底の同時測量が可能

LTEモジュールを活用することで、GNSSはRTK状態となり、リアルタイムの点群伝送が可能

カメラを搭載しているため、点群の着色やオルソ画像作成にも対応

オプションでサーモカメラが搭載可能なため、可視カメラだけでは認識できない温度差を認識できる。

【技術の概要】

・本技術は、ドローンに搭載したグリーンレーザーを用いて、陸域と水底の地形を同時に測量する技術です。

・作業時間と人員を削減しつつ、安全性とデータ精度の向上を実現し、効率化とコスト削減に繋がります。

・専用ソフトウェアを使用し、取得した測量データを汎用的な形式に出力でき、他の解析ツールやCADソフトとの連携が可能です。

・解析処理はクラウド化されており、取得したデータをアップロードするだけで、専門知識がなくても誰でも簡単に解析が可能です。



【技術の適用条件・範囲】

- ・飛行可能な天候・風速条件下での空中測量（雨天や強風下では使用不可）
- ・陸域から水底までの地形測量 ・河川・砂防・海岸・災害地などの構造物周辺測量
- ・調査設計や施工における詳細地形・出来形管理測量

【コスト】

試算条件	本体価格、保守サポート契約、ソフトウェア
イニシャルコスト	初期費用:約45,000,000円/ 1 台
ランニングコスト	保守費用:年間約1,500,000円/ 1 台

【導入効果】

- ① 業務効率化・生産性向上 陸域と水域を同時に計測できるため、現場作業を一度で完了。従来は別工程だった作業を大幅に効率化し、プロジェクト全体のリードタイムを短縮します。
- ② コスト削減 外部委託していた浅い水域（浅海域や河川）の測量を自社で完結できるようになり、測量コストの削減に直結。加えて、省人化・省力化により人件費も削減可能。再測量のリスクも低減し、トータルでのコスト最適化を実現します。
- ③ 品質向上・リスク低減 従来は人が立ち入りにくいエリア（樹木下や急斜面など）に入る必要がなく、上空からの計測で安全性を確保。さらに、細いビーム径によって高精度なデータ取得が可能となり、成果物の精度と信頼性が向上します。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
官公庁 測量コンサル	—	令和6年度 令和6~7年度
導入事業者からのコメント： —		

NETIS登録番号	KK-200034-VE
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	港湾空港技術研究所 2021年 掲載 https://www.pari.go.jp/press/2021/post_114.html

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	株式会社アミューズワンセルフ/ TDOT 7 GREEN https://amuse-oneself.com/product/tdot7green/tdot7green_spec
-------------	---

産業用国産ドローン 「GLOW.H Rev.2.0」

株式会社アミューズワンセルフ

(設立年：2011年)

【PRポイント】

- ・レンジエクステンダーを搭載した、ハイブリッド型ドローンで長時間の飛行が可能
- ・日本製のエンジンを使用しており、静音性に優れている。
- ・折り畳み機構で可搬性に優れている。

【技術の概要】

- ・本技術は、レンジエクステンダーを搭載しており、長時間飛行が可能なドローンです。
- ・作業時間と人員を削減しつつ、安全性とデータ精度の向上を実現し、効率化とコスト削減に繋がります。
- ・ペイロードは2.5kg程度となっており、数種類のカメラが搭載可能です。



【技術の適用条件・範囲】

- ・目視外（BVLOS）や補助者なし目視外飛行を行う場合は、航空局の承認・許可が必要
- ・飛行禁止区域（空港周辺・人口集中地区など）では、所定の許可が必要
- ・天候条件として、強風・降雨・降雪時の飛行は不可
- ・十分な衛星測位（GNSS）環境が確保できる場所での運用が望ましい

【コスト】

試算条件	本体価格、定期点検費用
イニシャルコスト	初期費用:約15,600,000円/ 1 台
ランニングコスト	保守費用:年間約1,560,000円/ 1 台

【導入効果】

- ① 業務効率化・生産性向上：従来は複数回に分けて行っていた測量・データ収集を1回の飛行で実施でき、現場作業の効率化とプロジェクト全体のリードタイム短縮に貢献。
- ② コスト削減：複数回の飛行や外部委託に頼っていた測量作業を自社で完結可能となり、測量コストを削減。さらに、省人化・省力化により人件費も削減でき、再飛行やデータ再処理のリスクも低減。
- ③ リスク低減：人が立ち入りにくいエリアでも上空から安全に計測可能。それにより作業リスクを大幅に低減。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
官公庁 測量コンサル	—	令和5~6年度 令和5~6年度
導入事業者からのコメント： —		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	国土交通省 https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001611399.pdf UAV利活用研究会 https://www.cbr.mlit.go.jp/etsumi/jigyoku/dx/shiryoku.pdf

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	株式会社アミューズワンセルフ / GLOW Rev.2.0 https://amuse-oneself.com/product/glow2/glow_h2
-------------	--

産業用国産ドローン 「GLOW.L Rev.2.0」

株式会社アミューズワンセルフ

(設立年：2011年)

【PRポイント】

- ・純国産ドローンで、同様のペイロードを持つ機体の中でも長時間の飛行が可能です。
- ・小型インテリジェントバッテリーをサブバッテリーとして搭載することで、冗長性も確保されています。
- ・折り畳み機構で可搬性に優れている。

【技術の概要】

- ・作業時間と人員を削減しつつ、安全性とデータ精度の向上を実現し、効率化とコスト削減に繋がります。
- ・インテリジェントバッテリーを搭載し、安定した電源供給と長時間運用が可能です。
- ・ペイロードは約5kgで、弊社グリーンレーザーや複数種類のカメラを搭載可能
- ・コンパクトかつ高機動性の設計により、幅広い測量・点検・環境モニタリングに対応



【技術の適用条件・範囲】

- ・目視外や補助者なし目視外飛行を行う場合は、航空局の承認・許可が必要
- ・飛行禁止区域（空港周辺・人口集中地区など）では、所定の許可が必要
- ・天候条件として、強風・降雨・降雪時の飛行は不可
- ・十分な衛星測位（GNSS）環境が確保できる場所での運用が望ましい

【コスト】

試算条件	本体価格、定期点検費用
イニシャルコスト	初期費用:約5,000,000円/ 1 台
ランニングコスト	保守費用:年間約250,000円/ 1 台

【導入効果】

- ① 業務効率化・生産性向上：従来は複数回に分けて行っていた測量・データ収集を1回の飛行で実施でき、現場作業の効率化とプロジェクト全体のリードタイム短縮に貢献。
- ② コスト削減：複数回の飛行や外部委託に頼っていた測量作業を自社で完結可能となり、測量コストを削減。さらに、省人化・省力化により人件費も削減でき、再飛行やデータ再処理のリスクも低減。
- ③ リスク低減：人が立ち入りにくいエリアでも上空から安全に計測可能。それにより作業リスクを大幅に低減。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
官公庁 測量コンサル	—	令和5~6年度 令和5~6年度
導入事業者からのコメント： —		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	株式会社アミューズワンセルフ / GLOW.L Rev.2.0 https://amuse-oneself.com/product/ glow2/ glow_l2
-------------	--

クラウド型建設プロジェクト管理サービス 「ANDPAD」

株式会社アンドパッド

(設立年：2011年)

【PRポイント】

現場の効率化から経営改善まで一元管理できるクラウド型建設プロジェクト管理サービスです。施工管理、図面、BIM、CCUS連携、引合粗利、受発注、遠隔臨場、AIを活用した黑板作成機能など多様な機能を備えたオールインワンパッケージが特徴です。

【技術の概要】

- ・現場の効率化から経営改善まで一元管理できるクラウド型建設プロジェクト管理サービス。
- ・施工管理や図面、BIM、3Dスキャン、CCUS連携等の施工関連機能のほか、経営改善に資する引合粗利、受発注など多様な機能を保持しています。
- ・アナログ規制改革に対応した「ANDPAD遠隔臨場」、AIを活用した黑板作成機能等の新たな機能も搭載するなど、幅広い機能をオールインワンパッケージとして提供可能しています。
- ・監督と従業員の間の連絡調整・情報共有がスムーズかつ確実にできる本技術を活用することで、リアルタイムでの情報共有が可能となり、業務効率化及び施工品質の向上が図れます。



【技術の適用条件・範囲】

- ・自然条件に左右されず、適用可能で、技術提供可能地域の制限はありません。
- ・クラウド型建設プロジェクト管理サービスとなるため、インターネットに接続できる場所であることが必要です(一部機能に関しては、インターネットに接続できない環境でも使用可)。

【コスト】

試算条件	費用の詳細についてはお問い合わせください。 https://andpad.jp/help/inquiry
イニシャルコスト	
ランニングコスト	

【導入効果】

- ①移動時間の削減：現場監督が上長等に指示等を仰ぎたい際、ANDPADのビデオ通話機能を利用することで、上長等が現場に臨場することなく現場監督とコミュニケーションを図ることができ、遠隔から対応できた。
- ②リアルタイムでの情報共有：現場監督と現場作業員等の意思疎通、連絡調整、情報共有を合理的に行えるため、施工に必要な文書や図面、仕様書(指示書)を探す時間、電話や集合しての打合せなどの時間を削減することが可能になった。
- ③情報の一元管理：自社フォルダや個人のスマートフォン・パソコンに保存されていた写真や資料をクラウド上で案件ごとに一元管理できるようになり、品質の向上が図れた。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
神奈川県藤沢市	建築工事における施工管理	令和7年度
住宅事業者	業務の効率化及び生産性向上	令和7年度
住宅事業者	施工品質の向上と現場管理の効率化	令和5年度
導入事業者からのコメント：		・不動産事業者様より：社内外の全員が一斉に情報共有。報告書の作成時間も90%削減

NETIS登録番号	KT-180049-VE
受賞実績	令和3年度 i-Construction大賞（現インフラDX大賞）国土交通大臣賞 日本スタートアップ大賞 2023 国土交通スタートアップ賞（国土交通大臣賞）
特許取得状況	特許第7486748号、公開日：2023年05月10日
その他	・HPにてサービス概要を掲載（URL： https://andpad.jp/ ） ・デジタル庁技術カタログ掲載（URL： https://www.regtech.digital.go.jp/product/?id=207 ）

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	株式会社アンドパッド ANDPADサービスサイト https://andpad.jp/
-------------	---

構造物の変状検知AI 「Inspector1」

InfraX株式会社

(設立年：2012年)

【PRポイント】

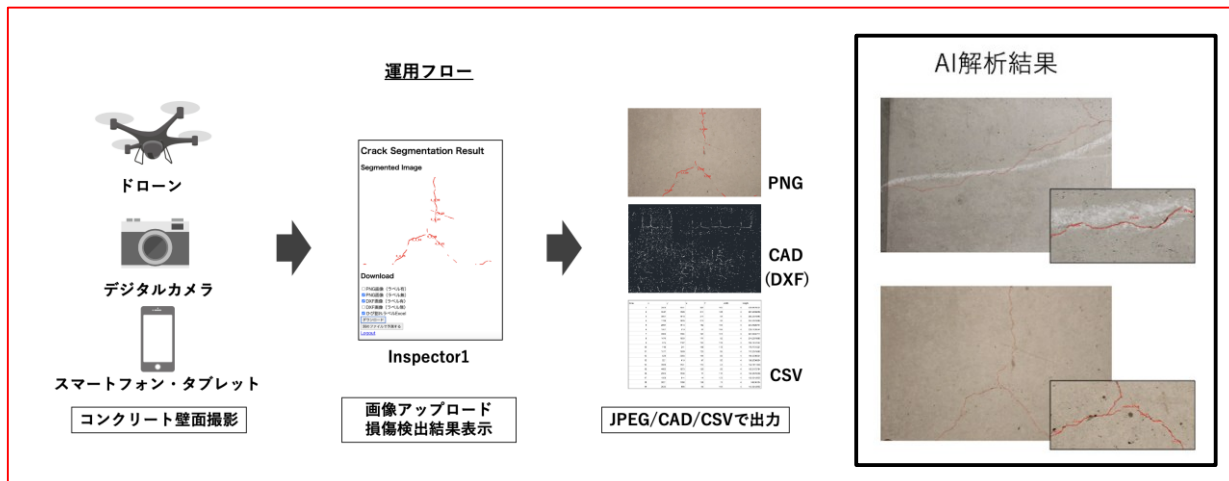
- ・画像からひび割れ、エフロレッセンス、錆をAIで抽出。
- ・損傷サイズを自動計測。（ひび割れは幅と長さ。エフロレッセンスと錆は面積。）

【技術の概要】

・本技術は、構造物を撮影した画像からAI（人工知能）で変状（ひび割れ、エフロレッセンス、錆）を検出し、損傷サイズ（ひび割れは幅と長さ。エフロレッセンスと錆は面積。）を自動計測する。CADへ半自動で反映し損傷図面を作成が可能。

従来では現場で描いた手書きスケッチをもとに事務所にてCADで損傷図面を作成していたがInspector1により損傷図面作成の工数の削減が図れる。

また、ドローンや望遠カメラの撮影による画像点検により従来の高所作業による落下やトラス部材への接触の危険性をなくし、点検車や交通通誘導員にかかっていたコストが抑えられる。



【技術の適用条件・範囲】

- ・ひび割れ幅0.1mmのひび割れ検知の場合、解像度0.3mm/pix以下の画像が必要。（エフロレッセンス及び錆には解像度の制約は特になし）
- ・撮影するひび割れ周囲の明るさは2000ルクス以上が理想。

【コスト】

試算条件	解析する構造物の平米数による
イニシャルコスト	基本料3万円に加えて5000㎡まで70円/㎡で5000㎡から50円/㎡（税別）
ランニングコスト	特になし

【導入効果】

①業務効率化

構造物を撮影した画像から変状（ひび割れ、エフロレッセンス、錆）をAIで検出し、CADに半自動で反映することで損傷図面作成の効率化が図れる。

②コスト縮減

橋梁点検車に代わってドローンや望遠カメラの利用による画像点検により機械経費、交通規制費、直接人件費の削減が図れる。

③安全性向上

ドローンや望遠カメラでの撮影で高所作業がなくなり安全性が図れる。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン 建設コンサルタント	・コンクリート構造物のAIによる変状の検知、 損傷サイズ計測、及び損傷図面作成。	2025年度
導入事業者からのコメント：		手作業で行なっていた変状のサイズ計測が自動で行われるので効率的でコスト削減につながった。

NETIS登録番号	KT-230291-A
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://infrax.jp/
-------------	---

VTOL（垂直離着陸）型固定翼ドローン 「エアロボウイング」

エアロセンス株式会社

（設立年：2015年）

【PRポイント】

- ・垂直離着陸が可能で滑走路不要、狭小地や山間部でも運用可能。
- ・長距離飛行（最大70km）を実現し、広域を効率的にカバー。
- ・LTE通信による遠隔制御で無線通信の範囲を超える距離の飛行が可能。

【技術の概要】

エアロボウイングは、VTOL（垂直離着陸）型の固定翼ドローンで、巡航速度75km/hの高速飛行が可能です。LTE通信による遠隔制御に対応しており、無線通信の範囲を超えた長距離飛行にも対応。

用途に応じて、静止画・動画・赤外線カメラなどのペイロードを換装できるため、河川・砂防・ダム、鉄道・道路などの点検や防災調査など、人が立ち入りにくい場所や危険な場所での調査飛行に活用されています。

最新モデルでは、防塵・防滴性能（IP43）を備え、現場での運用性が一層向上しています。



型名	AS-VT02K
外形寸法	215×124×42cm (プロペラ含まず)
最大積載可能重量	1.6kg
飛行可能時間	59分
最大飛行距離	70km
巡航速度	75km/h
対環境性能	防水・防塵 (IP43)
通信機能	LTE+ハイパワー2.4GHz or SRS通信(オプション)
映像伝送	FPVカメラ映像の伝送
FPV	下向き、前向き
機体認証制度	第二種型式認証取得予定

【技術の適用条件・範囲】

- ・離着陸スペースとして約10m四方が必要です。
- ・悪天候（諸元表に記載された飛行可能条件以外）の場合は実施日の変更が必要です。
- ・2.4GHz通信またはLTE通信網の範囲内で飛行可能です。

【コスト】

試算条件	機体購入の場合。ペイロード構成やパッケージ内容を個別に御見積
イニシャルコスト	機体購入費用(導入研修費含)。役務・リース希望の場合は相談下さい
ランニングコスト	定期点検、追加研修、画像解析サービス等にかかる費用（別途御見積）

【導入効果】

①経済性の向上：

従来は点検調査員が現地に赴き、目視で確認を行うため多くの人員と時間を要していたが、本技術の導入により、ドローン1台と補助者2名で点検が可能となった。現地作業が不要となることで人件費・作業日数が削減され、1/5程度の工数が削減できると当社では予測している。

②工程の短縮：

巡航速度75km、片道35kmの広域を1回の飛行で確認できるため、従来5日かかっていたデータ取得を1日に短縮。現場全体の業務効率が向上した。

③安全性の向上：

従来は調査員が山間部や急傾斜地を徒歩で移動する必要があり、滑落などの危険を伴っていた。また災害時での地形変化に伴う移動リスクも状況把握することで軽減できる。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
福岡県 県土整備部	福岡県：災害対応（業務）	令和6年度
愛媛県宇和島市	宇和島市：災害対応（業務）	令和5年度
ほか、サービス・役務提供先も多数		
導入事業者からのコメント：		
「レベル3飛行許可による飛行実績」「高性能カメラ」「機器の取扱いが容易」「耐風性能が高い」という理由から、エアロボウイングを採用しました。		

NETIS登録番号	KT-230103-A
受賞実績	令和5年度 インフラメンテナンス大賞 優秀賞（本技術を活用した調査が表彰）
特許取得状況	発明の名称：監視装置 特許番号：特許第6846698号 ほか2件
その他	日本経済新聞 https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUC05CH20V00C24A6000000/

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://aerosense.co.jp/products/drone/as-vt02k/
-------------	---

建設現場の業務効率化と省人化を実現するクラウドサービス 「建設サイト・シリーズ」

エムシーディースリー株式会社

(設立年：2015年)

【PRポイント】

12万社以上での利用実績。労務安全書類を電子化しオンラインで提出・管理ができる「グリーンサイト」や、現場の施工管理・調整業務のデジタル化を行う「ワークサイト」等により、元請会社／協力会社双方の業務効率化を実現。

【技術の概要】

- ・12万社／280万人以上の登録データを元に、グリーンファイル等の必要書類を即座に作成可能
- ・グリーンファイルの作成から提出、確認までをインターネット上で実現
- ・入退場者の管理や建設キャリアアップシステム（CCUS）にデータを自動連携
- ・作業日報やKY記録をスマホやPCを用いて実現可能
- ・スマートフォン専用アプリにより、建設現場での情報配信やデジタルギフト配信等を実現
- ・建設現場に携わる編成企業や技能者情報、入退場や労働実績など、各種情報を集計分析可能な機能を提供

建設サイト・シリーズ



【技術の適用条件・範囲】

※各詳細は別途技術に関するHPリンクの推奨環境情報に掲載

<https://www.kensetsu-site.com/support/browser/>

【コスト】

試算条件	会社利用区分、ユーザーID数、プロジェクト数等（2026年2月時点）
イニシャルコスト	31万円～（元請会社利用の場合：初期費用／税別）
ランニングコスト	85.2万円～（元請会社利用の場合：10id、10pj年間費用／税別）

【導入効果】

- ・ 労務安全書類の作成／提出／管理を効率化
- ・ 本社／支店（安全部門等）による各現場の書類確認、整備等の後方支援を実現
- ・ 施工管理や調整業務をデジタル化し帳票作成や朝礼／昼礼の時間を短縮
- ・ KY記録のデジタル化により、現場の安全対策支援を強化
- ・ 元請会社から技能者に対する周知活動を円滑化。建設現場での業務効率化と高度化、“技能者”の現場へのロイヤリティ向上に貢献
- ・ 元請会社の独自資格に基づく技能者の就労実績に応じた手当金算出を効率化
- ・ 建設現場に係る技能者および技能者の入場・就労実績などの集計分析を効率化することで、CCUSの推進、技能者評価制度、出面集計、その他各種業務の推進に貢献

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
元請会社：900社以上 協力会社：12万社以上	労務安全書類の作成・管理業務ほか	2026年時点
導入事業者からのコメント：書類業務で年間8,000時間削減（お客様導入事例より）		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	特許第6502031号（公開日：2016/2/1） 特許第6466091号（公開日：2016/2/1） 特許第6446191号（公開日：2016/2/1）
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.kensetsu-site.com/
-------------	---

現場作業員の安全管理サービス 「MAMORINU」

株式会社enstem

(設立年：2019年)

【PRポイント】

スマートウォッチで作業員の安全をリアルタイムで見守ることができるサービスです。作業負荷を可視化し、異常を検知することで、より安全で効率的な作業環境を実現します。

【技術の概要】

安全対策として

- ・暑熱リスク、高負荷、集中力低下に注意喚起のアラート検知と管理者通知
- ・緊急時にSOS発信と通話機能
- ・転倒/転落を自動検知して管理者通報

業務管理、業務改善のための

- ・ワンタップ作業記録
- ・作業日報自動出力
- ・作業リスクの可視化



【技術の適用条件・範囲】

スマートウォッチ パソコン
eSIM搭載 通信できる環境で利用可能 IP68等級の防水防塵性能
インターネット経由でブラウザにてアクセス

【コスト】

試算条件	スマートウォッチ台数、アカウント数、オプション利用により計算
インisialコスト	導入初期費、スマートウォッチ購入費、オプション(機材)購入費
ランニングコスト	管理者利用月額費用、クライアント利用月額費用、オプション月額費用 スマートウォッチ通信月額費用

【導入効果】

作業者の健康と安全を守りながら、業務の効率化を図ることが可能

①業務効率化

- ・作業記録をもとに実績入力が可能で、ワンタップで作業日報を出力可能
- ・手作業での記録が削減、年間約300時間の効率化を実現
- ・管理画面上で作業日報を簡単に編集できるため、管理者様の日々の集計作業を大幅に効率化し工数削減に貢献
- ・滞留分析することで、作業環境の最適化や効率改善につなげることが可能

②安全性向上

- ・作業負荷を数値化し、データに基づき対策が可能に
- ・危険な兆候を迅速に把握でき、リスク軽減を実現
- ・気温と心拍で暑熱リスクを管理

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
建設現場 港湾 ビル管理	作業員の安全管理・業務改善 船舶から資材積み下ろし現場での安全管理 ビル点検メンテナンスの安全管理・業務管理	2024年～ 2025年
導入事業者からのコメント：		熱中症の暑熱対策として役立っている 手作業での作業記録を排除し年間約300時間の効率化

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—

その他	日経クロストrend「未来の市場をつくる100社 2026年版 ～健康・ウェルビーイング～」に選出 東洋経済 すごいベンチャー100 2025年版 に選出
-----	--

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://mamorinu.com/
-------------	---

鋼橋CIMシステム 「CIM-GIRDER」

オフィスケイワン株式会社

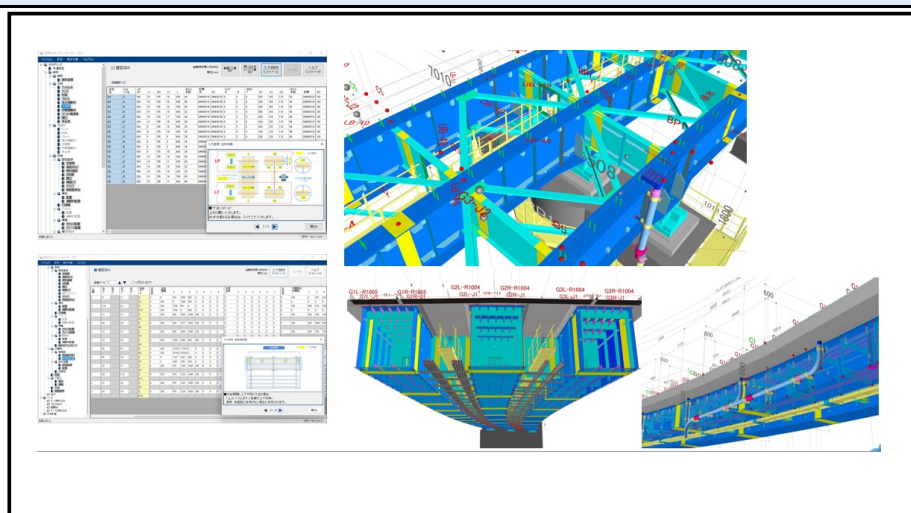
(設立年：2014年)

【PRポイント】

- ・線形座標から主構造・付属物のパラメトリックモデリングのソフトウェア
- ・数値入力によるシステムモデリングにより成果レベルの標準化が可能
- ・専用画面入力により橋梁モデリングがはじめてのスタッフでも利用可能

【技術の概要】

- ・数値入力によるシステムモデリングにより成果レベルの標準化が可能
- ・数値入力による3次元モデリング
- ・鋼橋上部工（鈑桁橋・箱桁橋）のCIMモデル、3D寸法線、BIM/CIM設計照査シートの自動作成
- ・3DCAD操作なしで詳細度300～400の鋼橋上部工CIMモデルと3D寸法を作成
- ・補足幾何形状と豊富なアノテーションを出力
- ・設計情報属性ファイルの入出力対応



【技術の適用条件・範囲】

- ・Windows 10、11（64bit）上で動作します
- ・AutoCADのレギュラー版ライセンスがあること
- ・Excelライセンスがあること

【コスト】

試算条件	自社歩掛り
イニシャルコスト	初期費用：30,000円、導入費用：600,000円／年間
ランニングコスト	年間サブスクリプション（600,000円／年間）

【導入効果】

- ・設計照査の品質向上（手戻りやロスコスト削減）
- ・設計照査業務の効率化
- ・受発注者間の協議の効率化
- ・属人化していた業務の標準化
- ・作業効率50%UP
- ・部材の過不足や向きの違いなど物理的なミスがあれば視覚的に確認が可能。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
建設コンサルタント8社 設計会社14社、鋼橋ファブ12社 ゼネコン3社（2025/2時点）	鋼橋上部工	令和2年度
導入事業者からのコメント： ・鋼橋の詳細図面を判読し、1部材ずつ幅・厚さ・間隔と材質を入力してモデル作成を行うため、この作業だけ集中して取り組めば主構造は1週間かからずに詳細度300～400のモデル化が可能 ・設計図をただ眺めるのと、そこから数値を読み取り部品を組み立てて全体像を作り上げるのでは、図面に対する向き合い方が求められるので、ソフト導入後の設計対象橋梁について理解度の深みが全然違う ・Autodesk製品への出力に優れるため、モデルの二次利用が行い易い		

NETIS登録番号	KK-200014-VE
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.office-k1.co.jp/cim-girder/
-------------	---

PC桁橋CIMシステム 「CIM-COMPO」

オフィスケイワン株式会社

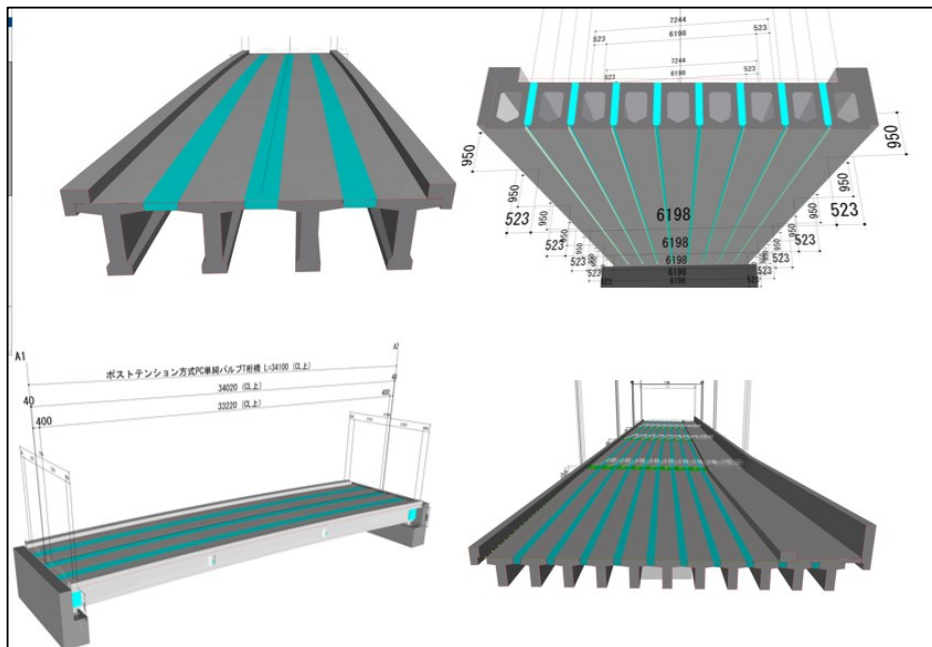
(設立年：2014年)

【PRポイント】

線形座標連動で3Dモデリング時間が1/10に
PC桁橋のCIM活用や生産性向上をサポート

【技術の概要】

- ・PCコンポ橋、T桁橋、床版桁橋のCIMモデル作成
- ・BIM/CIM設計照査シートの自動作成
- ・3D寸法線の作成



【技術の適用条件・範囲】

- ・Windows 10、11（64bit）上で動作します
- ・AutoCADのレギュラー版ライセンスがあること
- ・Excelライセンスがあること

【コスト】

試算条件	自社歩掛り
イニシャルコスト	初期費用：30,000円、導入費用：480,000円／年間
ランニングコスト	年間サブスクリプション（480,000円／年間）

【導入効果】

- ・設計照査の品質向上（手戻りやロスコスト削減）
- ・設計照査業務の効率化
- ・受発注者間の協議の効率化
- ・属人化していた業務の標準化

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
設計会社3社 建設コンサルタント13社	プレストレスト・コンクリート工事（橋梁）	令和2年度
導入事業者からのコメント：	・立体的にあらゆる角度から橋梁上部工、付属物工、下部工の位置関係の確認、干渉チェックができる ・桁の縦横断や配置角度を、精度よく短時間で合わせることができた ・線形データに基づいた主桁の3Dモデルが比較的短時間で作成できたことから、その後の配筋モデル作成に多くの時間を充てることができた	

NETIS登録番号	KK-190036-A
受賞実績	日建連表彰2020 第1回土木賞 特別賞
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.office-k1.co.jp/cim-compo/
-------------	---

PC箱桁橋CIMシステム 「CIM-BOX」

オフィスケイワン株式会社

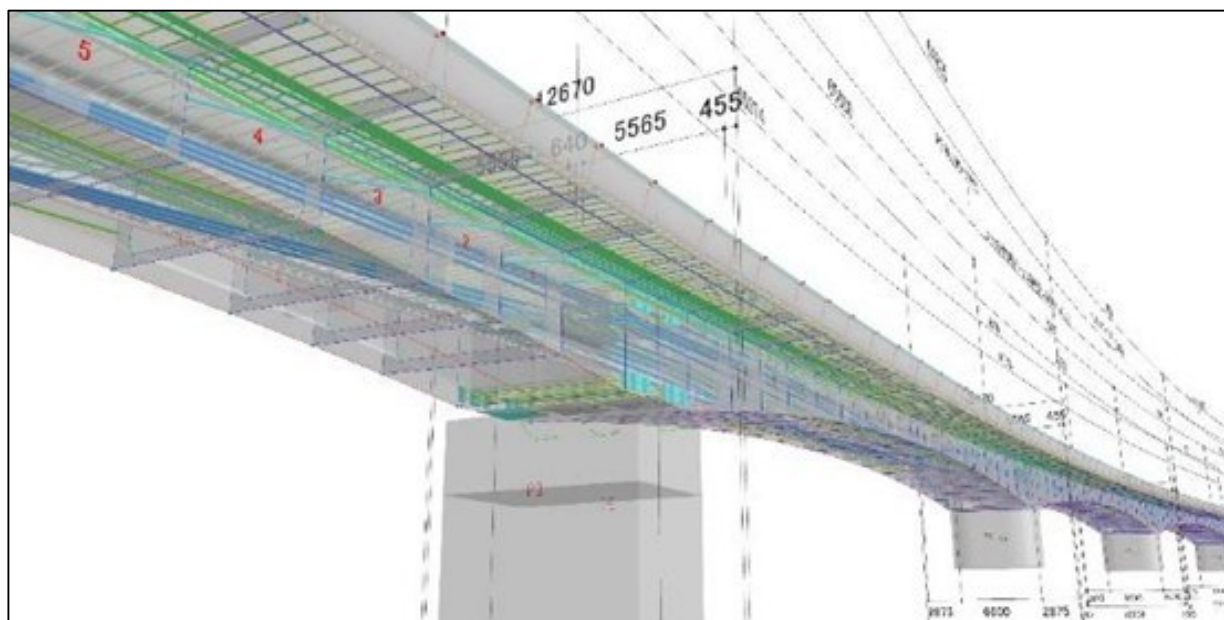
(設立年：2014年)

【PRポイント】

線形座標連動で3Dモデリング時間が1/5に
PC箱桁橋のCIM活用や施工管理をサポート

【技術の概要】

- ・ PC箱桁橋のCIMモデル作成
- ・ BIM/CIM設計照査シートの作成
- ・ 3D寸法線の作成
- ・ PC鋼材高さ帳票の作成
- ・ 数量（コンクリート体積、PCケーブル長）を出力



【技術の適用条件・範囲】

- ・ Windows 10、11（64bit）上で動作します
- ・ AutoCADのレギュラー版ライセンスがあること
- ・ Excelライセンスがあること

【コスト】

試算条件	自社歩掛り
イニシャルコスト	初期費用：30,000円、導入費用：600,000円／年間
ランニングコスト	年間サブスクリプション（600,000円／年間）

【導入効果】

- ・設計照査の品質向上（手戻りやロスコスト削減）
- ・設計照査業務の効率化
- ・受発注者間の協議の効率化
- ・属人化していた業務の標準化

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
設計会社 3 社 建設コンサルタント 11 社 ゼネコン 3 社	プレストレスト・コンクリート工事（橋梁）	令和3年度
導入事業者からのコメント： ・短期間かつ精度よく図面作成が可能となり、視覚的に把握することで作業の効率化を図ることができた ・立体的に構造物や地形を捉える事ができ、問題点の抽出や理解度の向上が図れる ・相互認識の共有化が実現可能 ・計画段階から取り入れることで作業の効率化、ミスや手戻しの減少へ繋がる		

NETIS登録番号	KK-210005-A
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.office-k1.co.jp/cim-box/
-------------	---

橋梁架設シミュレーションシステム 「Sim-BRANE」

オフィスケイワン株式会社

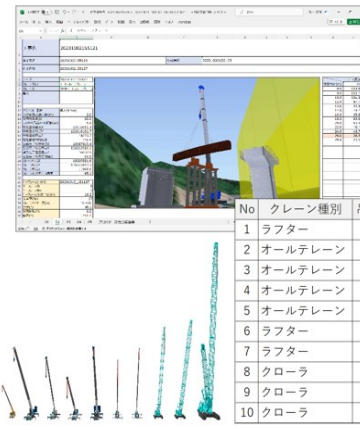
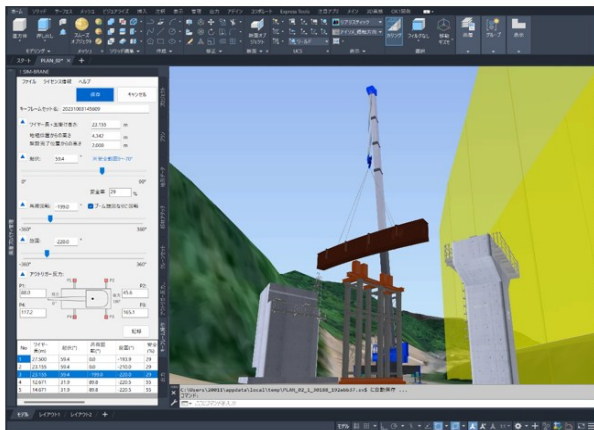
(設立年：2014年)

【PRポイント】

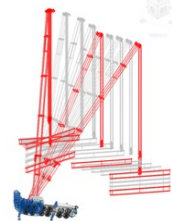
直感的な操作で、鋼橋およびPC橋の3次元モデルを活用して、クレーンモデルによる架設シミュレーションを実施し、周辺との離隔確認、定格荷重の安全率、アウトリガー反力の算出、シミュレーションレポートを出力します。

【技術の概要】

- ・ 橋梁3Dモデルを用いて、クレーン架設シミュレーションを行うシステム
- ・ 地組みした橋梁部材を吊り上げて旋回し架設が完了するまでの一連のキーフレーム登録・編集機能、定格荷重の安全率やアウトリガー反力（JIS D 6301）の算出、シミュレーションレポート出力機能を実装
- ・ 吊荷の過負荷や地盤の支持力不足によるクレーンの転倒リスクを可視化→より安全な施工計画の作成を支援



No	クレーン種別	吊上荷重
1	ラフター	25t
2	オールテレーン	360t
3	オールテレーン	120t
4	オールテレーン	200t
5	オールテレーン	550t
6	ラフター	70t
7	ラフター	100t
8	クローラ	120t
9	クローラ	200t
10	クローラ	750t



【技術の適用条件・範囲】

- ・ AutoCAD、Excelのライセンスが必要
- ・ CIM対応のミドルレンジ～ハイエンドのワークステーション推奨
- ・ グラフィック搭載パソコン推奨

【コスト】

試算条件	自社歩掛り
イニシャルコスト	初期費用：30,000円、導入費用：720,000円／年間
ランニングコスト	年間サブスクリプション（720,000円／年間）

【導入効果】

- ・属人化していた業務の標準化
- ・関係者間協議など可視化による「合意形成」に効果を発揮
- ・3次元モデルを用いた架設計画が専用画面により容易に出来るため、施工性向上と品質向上が期待できる

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
鋼橋ファブ7社 建設コンサルタント1社	鋼橋上部工・プレストレスト・コンクリート工 事（橋梁）	令和5年度
導入事業者からのコメント：		・直感的な操作であるため、CAD操作が不慣れな設計者でも活用できた。

NETIS登録番号	KK-230075-A
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.office-k1.co.jp/sim-brane/
-------------	---

VR技術を用いた橋梁工事安全教育システム 「橋梁工事VR安全教育システム」

オフィスケイワン株式会社

(設立年：2014年)

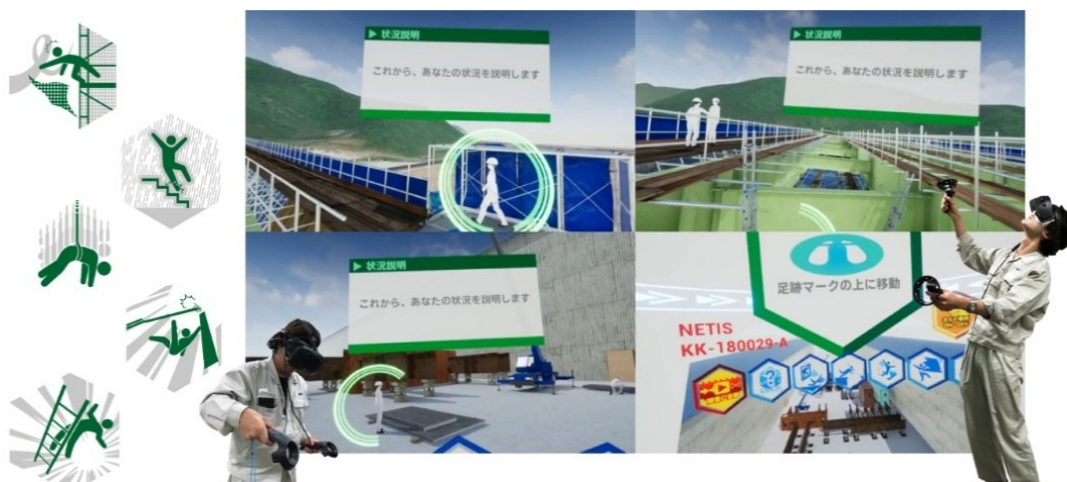
【PRポイント】

VR空間に橋梁工事の状況を再現して、より高い臨場感と没入感のなかで、プレイヤーが事故を体感することで、実現場での危険予知レベル、安全意識の向上に役立てられる

【技術の概要】

労働災害で高い比率を占めるのが、玉掛作業、クレーン、高所作業などによる、はさまれ・まき込まれ、墜落・転落、転倒などです。

本システムは、VR空間に橋梁工事の状況を再現して、より高い臨場感と没入感のなかで、プレイヤーが実際に事故を体感することで、実現場での危険予知レベルの向上、安全意識の向上に役立てるものです。



【技術の適用条件・範囲】

・ Meta Quest 2、3

【コスト】

試算条件	自社歩掛り
イニシャルコスト	VRシステム購入費:1,000,000円/一式
ランニングコスト	上記コストに応じて都度見積もり

【導入効果】

- ・危険箇所の把握、危険行動、事故等を疑似体験できるため、作業員の安全意識が向上
- ・再発防止や危険予知に対する能力向上

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
鋼橋ファブ14社 ゼネコン1社	鋼橋上部工	令和3年度
導入事業者からのコメント： ・さまざまなヒヤリ・ハット経験を話すなど作業員間のコミュニケーションが生まれており、同じ現場を共にする作業員間のコミュニケーションは、各現場におけるゼロ災害意識の向上や安全職場の醸成に貢献する ・被災した自分の行動を第三者目線で客観的に振り返る機能により学習効果を高めた		

NETIS登録番号	KK-180029-VE
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	http://vr.office-k1.co.jp/
-------------	---

設計・施工計画の手戻り防止を実現する橋梁モデリング技術 「橋梁CIMシステムパッケージ」

オフィスケイワン株式会社

(設立年：2014年)

【PRポイント】

- ・3DCAD操作が不要で、設計者自身が鋼橋・PC橋3Dモデル作成が可能なシステム
- ・干渉計算、溶接施工、クレーン架設など各種シミュレーション技術で手戻りを防止
- ・必要な機能と利用期間により購入可能なサブスクリプション契約方式で提供

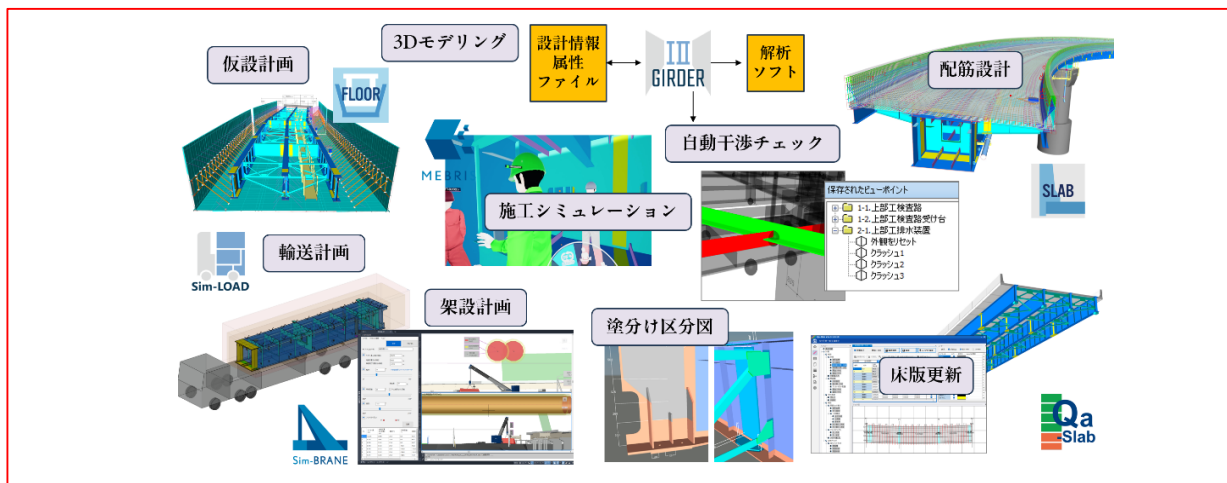
【技術の概要】

【3Dモデリング】

- ・線形座標と設計情報をもとに、市販CAD上に詳細度300～400の橋梁3Dモデルを出力可能
- ・鋼橋の設計情報属性ファイル対応で「同じデータを2度入力しない」将来フローにも貢献
- ・3D寸法線、BIM/CIM設計照査シート、数量、属性など施工管理にデータ利活用が可能

【シミュレーション】

- ・橋梁3Dモデルを用いたクレーン架設シミュレーションにより安全な施工計画が実現
- ・メタバース空間上で狭隘部の溶接施工性とボルト締め検証により照査業務の高度化を実現
- ・部材の輸送荷姿やPCa床版割付け、システム足場の割付けなど各工程のDX化も支援



【技術の適用条件・範囲】

- ・3DモデルとVRデータの取り扱いが可能な高性能パソコンが必要
- ・AutoCAD、Excelが必要、ライセンス認証にインターネット接続が必要

【コスト】

試算条件	ライセンス利用料と労務費
インシャルコスト	ライセンス利用料 600,000円／年間1ライセンス～
ランニングコスト	労務費（30時間～橋梁規模により変化）

【導入効果】

【3Dモデリング】

- ①施工性向上により鋼橋とPC橋の3Dモデリング工程の短縮（78%～90%短縮）
- ②2次元図面では把握しにくい部材同士の干渉チェックシステムにより設計品質の向上
- ③閲覧環境に優れた無償PDFビューワにより属性付与作業と閲覧が可能（CIM-PDF）

【シミュレーション技術】

- ①クレーン架設シミュレーションを用いた架設計画工程の短縮（53%短縮）
- ②モックアップ制作を不要とするVR技術により溶接施工性試験の工程短縮（77%短縮）
- ③鋼桁部材の輸送明細書と荷姿図の自動作成により工程短縮（77%短縮）

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
橋梁メーカー、建設コンサルタント、設計会社、ゼネコン	地方整備局、地方自治体、高速道路会社発注の設計・工事	2020年以降
導入事業者からのコメント： システム活用により設計品質が向上、手戻り削減が実現		

NETIS登録番号	KK-200014-VE、KK-220085-A、KK-230072-A、KK-230075-A
受賞実績	第1回土木賞特別賞（日建連表彰2020） 令和7年度かけはし賞（土木学会田中賞選考委員会）
特許取得状況	特許5806423、特許6120426、特許7381155
その他	建設通信新聞でユーザー事例紹介 https://www.kensetsunews.com/web-kan/1027620

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.office-k1.co.jp
-------------	---

メタバース橋梁施工シミュレーションシステム 「Mebris（メブリス）」

オフィスケイワン株式会社

（設立年：2014年）

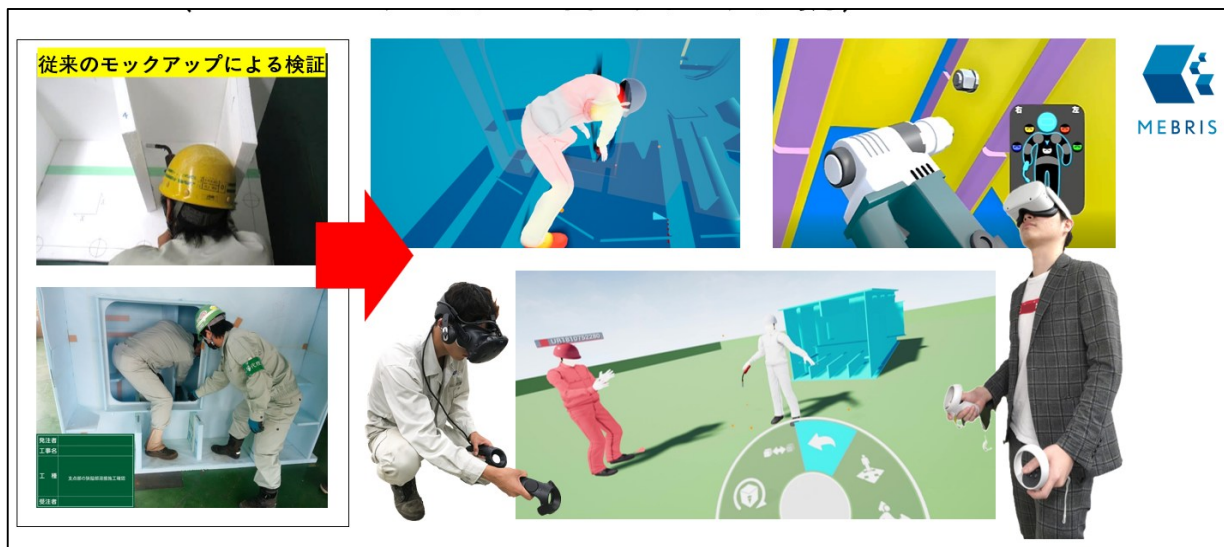
【PRポイント】

バーチャル空間においてアバターを活用して橋梁施工シミュレーションが可能であり、従来は実物大モックアップにより施工性を検証していた。

本技術の活用により、モックアップの製作が不要となり、経済性・安全性の向上と工程短縮、及び環境影響の低下が図れる。

【技術の概要】

- ・バーチャル空間にBIM/CIMモデルを取り込み、橋梁の溶接継手やボルト継手の施工性のシミュレーションを、バーチャル作業者（アバター）を用いて検証することが可能なシステム
- ・離れた地点をインターネット回線で接続して同一のバーチャル空間に異なる地点から複数人が参集し施工性の検証ができる。



【技術の適用条件・範囲】

- ・ GPU:NVIDIA GeForce GTX 970、AMD Radeon R9 290 の同等以上
- ・ CPU:Intel Core i5-4590/AMD FX 8350 の同等品以上
- ・ Memory: 4 GB 以上

【コスト】

試算条件	自社歩掛り
イニシャルコスト	VRシステム費:1,000,000円/一式
ランニングコスト	上記コストに応じて都度見積もり

【導入効果】

・設計段階で作成したBIM/CIMの3次元モデルをVRデータに変換することで、バーチャル空間であらゆる角度から溶接やボルト締め作業時の姿勢の干渉をチェックできるため、施工プロセスの上流において、不具合の防止・品質の向上が可能

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
鋼橋ファブ7社	鋼橋上部工	令和5年度
導入事業者からのコメント： ・没入感のあるVR空間で、溶接シミュレーションを体験することで作業の理解を深め、効率化を図ることができた		

NETIS登録番号	KK-220085-A
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.office-k1.co.jp/news/article/20230220-Mebris-netis
-------------	---

振動式可搬型トラフィックカウンター 「交通量計測機オトルクン」

オンキヨー株式会社

(設立年：2020年)

【PRポイント】

AI振動解析による省人化交通量調査ソリューション。高感度センサーを搭載した「振動で測る」交通量計測機です。AIで解析し、通過車両の種別と台数を解析します。その精度は95%。オンキヨーの音の技術を集結した計測機です。

【技術の概要】

車両通過時に発生する道路振動をAIで解析することで、通過車両の種別と台数を高精度に把握。これにより、交通量調査の省人化を実現します。

本製品は、歩道スペース内のわずか38cm四方に、約3分で簡単に設置可能。安価ながら高精度な交通量計測を実現し、少～中程度の交通量がある地方エリアでの導入が進んでいます。

センサーはカラーコーンに収納され、特殊ネジを用いた固定器具により盗難防止機能も備えています。

また、道路振動を用いた計測方式のため、昼夜を問わず安定したデータ取得が可能です。



NETIS登録技術 振動式可搬型トラフィックカウンター
(NETIS登録番号：KK-220015-A)

従来比 84%削減

オトルクン

手間と費用のかかる交通量調査
オンキヨーの振動式可搬型トラフィックカウンターオトルクンなら
調査地点に設置するだけで高精度な調査結果を実現できます

- 3分 簡単設置**
省スペースで簡単に設置が可能
- 解析精度 95%**
独自のAI技術で道路の振動音を解析
- 6日間 連続駆動**
長期の計測はご相談ください
- コスト軽減**
対向二車線計測 1時間あたり ¥993～(※3)

※1 従来の人手観測と比べて費用が84%削減(16%に削減)されます。(6日間の人手観測とオトルクンのレンタル費用とを比較した場合、当社調べ)
※2 当社調べ(対向二車線道路計測時)
※3 対向二車線を24時間6日間計測した場合の1時間あたりの料金です。計測時間、日数により異なります。

【技術の適用条件・範囲】

対向四車線道路、対向二車線道路、一車線道路（一方通行に限る。）における、大型車及び小型車の2種の車両通過台数の計測が可能。

検知可能速度は20km/h以上。温度は0℃～40℃。雪や荒天でないこと。

【コスト】

試算条件	対向2車線道路の1日24時間の交通量調査に係る機器レンタル費
イニシャルコスト	77,000円 (2日目以降は13,200円/日)
ランニングコスト	なし

【導入効果】

- ①業務効率化・生産性向上の観点：機械計測のため、人による作業時間が大幅に削減される。本製品の設置は約3分で完了するため、従来の機械計測と比較しても設置に必要な作業時間が削減される。また、省スペースに設置が可能なため、狭い歩道など従来の機器では設置が困難だった場所にも対応可能。
- ②コスト削減の観点：人手による交通量調査と比較し費用が84%削減（6日間の人手観測とオートルックンのレンタル費を比較した場合）。安価ながら高精度な調査が可能。
- ③品質向上：機械計測のため、人的なミスが発生しない。本製品の解析精度は95%（対向二車線道路計測時、当社調べ）。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
令和7年3月末時点で58台導入 株式会社パスコ 株式会社オリエンタルコンサルタンツ	交通量調査	令和7年度 令和6年度
導入事業者からのコメント： —		

NETIS登録番号	KK-220015-A
受賞実績	—
特許取得状況	特開2022-012660【公開日】 令和4年1月17日 特開2022-173607【公開日】 令和4年11月22日 特開2023-006912【公開日】 令和5年1月18日
その他	令和4年度「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」FS研究採択

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.onkyo.net/ototorukun
-------------	---

損傷図面自動作成サービス
「マルっと図面化3D」

オングリットホールディングス株式会社 (設立年：2018年)

オングリットホールディングス株式会社 (設立年：2018年)

【PRポイント】

- ・CAD図面作成をAIで自動化。作業時間を削減し、人件費を抑制します。
- ・撮影写真をアップロードするだけで発注者への提出が可能な成果品を作成可能です。
- ・内業に割いていた人工を新規業務の受注に回せるため、業務効率化が可能です。

【技術の概要】

本製品は撮影した写真をアップロードすることで、3Dモデルを自動作成するサービスです。3Dモデルを基にオルソ画像を生成し、AIで損傷検知と損傷図面作成を行います。

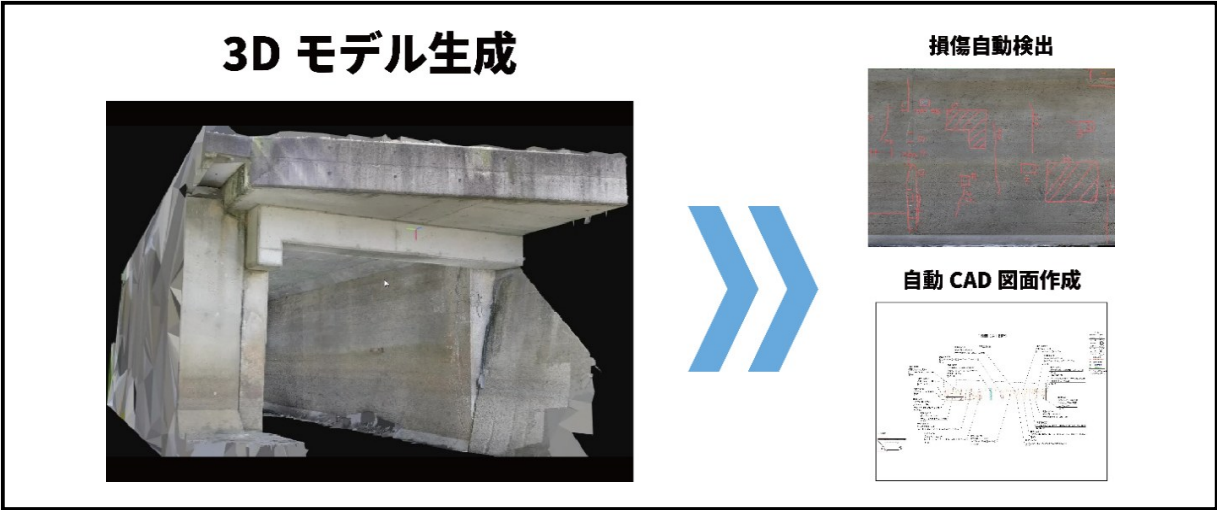
これにより、野帳記入を無くし従来は人手と時間を要した図面作成工程をAIが代替することで、作業時間の短縮・コスト削減を実現します。また、内業に割いていた人工を新規業務の受注に回せるため、回転率が向上して業務の効率化を実現します。

3D モデル生成

損傷自動検出

自動 CAD 図面作成

The diagram illustrates a three-step process for structural analysis and documentation. The first step, '3D モデル生成' (3D Model Generation), shows a 3D model of a concrete structure. The second step, '損傷自動検出' (Automatic Damage Detection), shows a close-up of a damaged surface with red markings. The third step, '自動 CAD 図面作成' (Automatic CAD Drawing Creation), shows a complex CAD drawing of the structure.

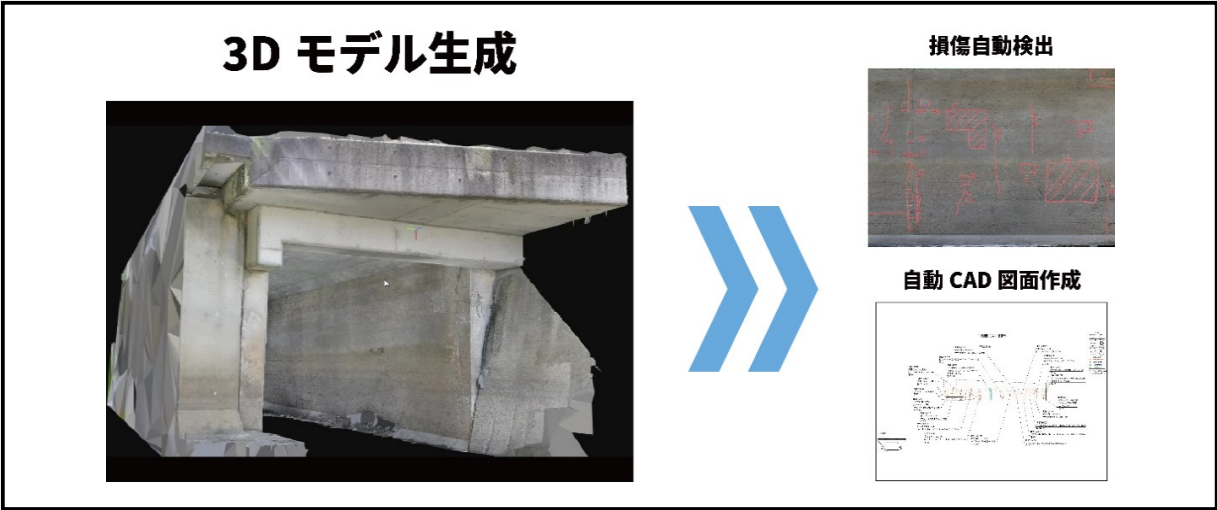


3D モデル生成

損傷自動検出

自動 CAD 図面作成

The diagram illustrates a three-step process for structural analysis and documentation. The first step, '3D モデル生成' (3D Model Generation), shows a 3D model of a concrete structure. The second step, '損傷自動検出' (Automatic Damage Detection), shows a photograph of a concrete surface with red markings indicating damage. The third step, '自動 CAD 図面作成' (Automatic CAD Drawing Creation), shows a CAD drawing of the same structure, highlighting the damage areas. A large blue double arrow connects the 3D model to the CAD drawing, indicating the flow of the process.

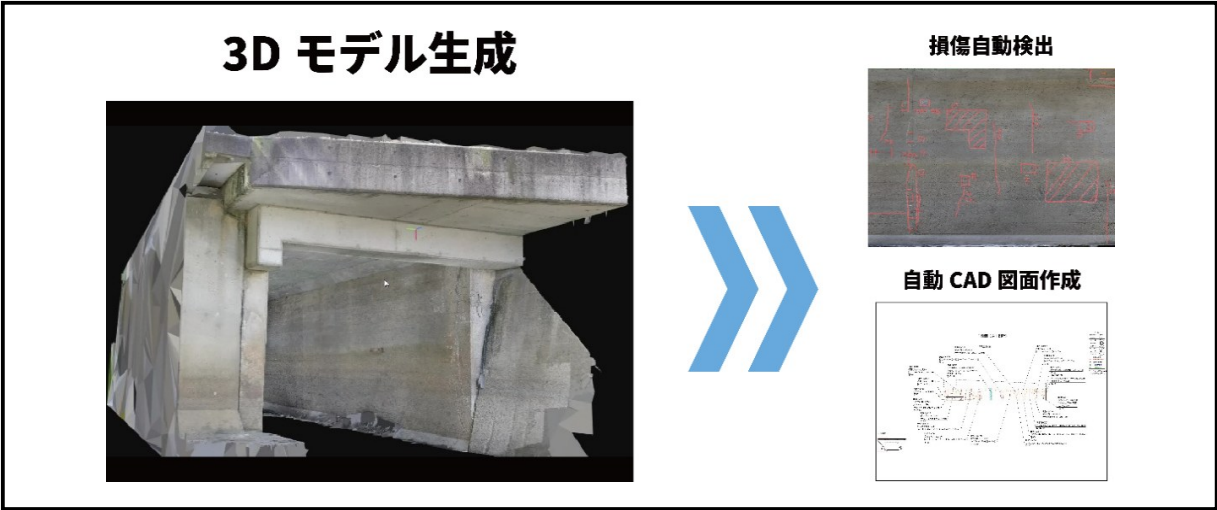


3D モデル生成

損傷自動検出

自動 CAD 図面作成

The diagram illustrates a three-step process for structural analysis and documentation. It begins with a 3D model of a concrete structure, which is then processed through an automatic damage detection step (indicated by a blue double arrow) to produce a 2D image showing detected damage (red markings). This is followed by another automatic step (indicated by a second blue double arrow) to generate a CAD drawing with detailed annotations and dimensions.



【技術の適用条件・範囲】

コンクリート構造物

- ・写真撮影時の条件あり（連結する画像をラップ撮影する）、手ブレやピンボケの入った画像は使用不可。 例：15mのボックス橋で約600枚（撮影時間約20分）

【コスト】

試算条件	基本は都度見積り（例：15mのボックス橋で約600枚で約15万円程）
イニシャルコスト	都度見積り
ランニングコスト	なし

【導入効果】

①コスト削減・効率化

- ・人件費の削減：図面作成を自動化することで内業に要する人件費を抑制。
- ・図面修正作業の削減：ミスによる修正作業の回数が減少し、時間のロスを防止。
- ・新規業務の受注促進：人工を新規受注に回せるため、回転率が向上による業務効率化。

②CAD図面作成をAIで自動化

- ・人手不足の解消：高度な専門スキルなしで図面作成が可能、新規人材の参入を容易に。
- ・品質向上・作業ミス削減：ヒューマンエラーが減少、確認や修正作業の負担が軽減。
- ・施工者の負担軽減：長時間を要する内業を削減、疲労によるストレスやミスを抑制。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
導入企業数：9社 のべ導入回数：41 (令和7年9月時点)	・ 高速道路橋脚 ・ BOX橋 ・ 5階建てマンション（小学校など）	令和5年度
導入事業者からのコメント： 野帳記入が無いので、新人育成期間が短縮できる。		

NETIS登録番号	—
受賞実績	第3回阪急阪神不動産 事業共創 AWARD 技術賞
特許取得状況	—
その他	日本経済新聞 https://www.nikkei.com/article/DGXMZO62269970U0A800C2LX0000/

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.on-grit.com/drawing/
-------------	---

コンクリート損傷判定・自動打音装置 「銃打音：ガンダオン」

オングリットホールディングス株式会社

(設立年：2018年)

【PRポイント】

- ・人によるバラつきを排し、一定の打撃力・リズムで計測できるため、経験の浅い技術者が行っても、熟練の技術者に近い品質管理や症状把握が可能です。
- ・AeyePoleVに取り付けることで、地上から約10mの高さまで検査が可能です。

【技術の概要】

本技術は、電動で対象に打撃を行い、打音検査をする装置です。

モーターによって駆動し、常に一定の力、一定のリズムで打撃します。人の手によるバラつきを排し、点検の質の向上が可能です。

本技術は、他の打音機と違い対象物に当たる打撃部分はモーターに直接つながっておらず、対象を打撃した際、ハンマーによる打撃と同じように振動を止めません。

AeyePoleVと組合せることで、梯子や脚立を使用せずに高所の打音点検が可能です。

※速度及び打撃力について大手高速道管理会社の技術者約100名の打撃力・打撃速度等を平均水準へ調整しています。



従来技術（左側）とガンダオン（右側）の利用状況比較

【技術の適用条件・範囲】

- ・風速5m/sec未満。AeyePoleVに装着した状態で強風が吹くと、風に煽られて危険です。
- ・降雨、降雪時は中止。水没厳禁、防水非対応です。
- ・点検対象：コンクリート構造物（橋梁、トンネル、建築物）

【コスト】

試算条件	1時間当たりの可能な作業面積 約150㎡/h(15cm間隔で打撃の場合)
イニシャルコスト	1週間レンタル（チョークホルダー+AeyePoleV2本付き）：110,000円
ランニングコスト	1ヵ月ごとにメンテナンスを行うため、返却配送費用が発生します。

【導入効果】

①業務効率化・生産性向上の観点：

はしごや脚立を必要とする高い場所にもアクセスすることができ、はしごや脚立を昇降したり移動設置する手間がなくなり作業効率の上昇につながる。

②コスト削減の観点：

高所点検用足場を用意する時間を省略することが出来、作業に掛かる合計時間を削減できる。

③品質の向上・ミスの削減の観点：

一定の打撃力、リズムで点検することにより、経験の浅い技術者でも、熟練の技術者と同じように欠陥を見つけることが出来る。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
導入企業数：12社 のべ導入回数：29 (令和7年9月時点)	橋梁やトンネル等に存在する 高所のコンクリート構造物	令和6年度
導入事業者からのコメント： 橋梁等の桁下面を点検するには梯子を何度も昇降する必要があったが、地上から作業ができ省力化に繋がった。		

NETIS登録番号	KK-230068-A
受賞実績	九州・山口ベンチャーマーケット2022で大賞とGXベンチャー賞 第3回阪急阪神不動産事業協創AWARD 技術賞受賞
特許取得状況	商標登録第6724645号
その他	RKB毎日放送 https://newsdig.tbs.co.jp/articles/rkb/1328114 レンサルティングマガジン https://magazine.aktio.co.jp/work-ability/20240612-1724.html

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.on-grit.com/products_post/%E8%87%AA%E5%8B%95%E5%BC%8F%E9%8A%83%E6%89%93%E9%9F%B3/
-------------	---

合いマーク用マーキングスプレー 「Aeyeスプレー」

オングリットホールディングス株式会社

(設立年：2018年)

【PRポイント】

- ・ペン方式と比べて合いマーク施工時間を大幅に短縮可能
- ・ボルトサイズが複数種類あっても持ち替え不要で効率向上
- ・ペン方式だと線を引きにくい無理な姿勢でも正確に施工可能

【技術の概要】

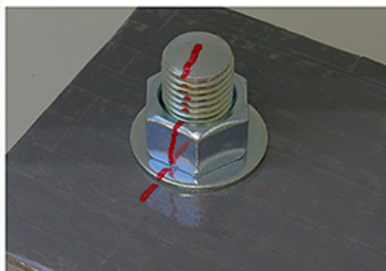
本技術は、構造物のボルト締結部に緩み検知用の合いマークを効率的に施工するためのスプレー装置です。

スプレーボタンワンプッシュで誰でも簡単に直線を引けるため、従来のペン方式と比べて施工時間の大幅な短縮が可能です（ボルト1本あたり約7秒⇒約1秒）。

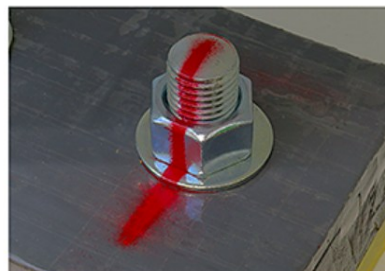
独自構造のノズルを採用し、M16～M24の複数ボルトサイズに本製品一つで対応可能です。施工対象の状態や作業姿勢に左右されず、安定した合いマークの施工を実現できます。

効 果 写 真

手書きでのマーキング



Aeyeスプレーでの
マーキング



手書きとAeyeスプレーでのマーキングの比較

【技術の適用条件・範囲】

- ・ボルト径 M16～M24 かつ締結面からの突出し長さ47mm以内のボルト締結部。
- ・施工面に水や泥等が付着している場合は拭き取りが必要、また雨天時は使用不可。
- ・屋内や閉鎖空間での使用は避けること、やむを得ない場合は十分な換気を行うこと。

【コスト】

試算条件	購入コスト、使用回数、実現場のボルト本数、未使用時保管可能期間
イニシャルコスト	オープン価格（市場価格：約9,000円/1セット）
ランニングコスト	なし

【導入効果】

①コスト削減

- ・人件費の削減：施工時間を短縮することで点検に要する人件費を抑制。
- ・設備運用費の削減：高所作業車などの設備レンタル時間を減らし、運用コストを低減。
- ・引き直し作業の削減：ミスによる再施工の回数が減少し、資材と時間のロスを防止。

②誰でも簡単に施工可能

- ・品質向上・施工ミス削減：ヒューマンエラーが減少。確認作業や再施工の負担が軽減。
- ・施工者の負担軽減：簡単かつ正確に施工でき、熟練度を問わず安定した作業が可能。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
導入企業数：28社 販売数量：40セット (令和7年9月時点)	・道路付属物の点検 ・橋梁の点検 ・軌条締結部の点検	令和6年度
導入事業者からのコメント： 高所作業は規制を引いているため急ぎの作業が多く、時短による省力化はありがたい。		

NETIS登録番号	KK-240068-A
受賞実績	—
特許取得状況	特許第7453715号（公開日：令和06年03月21日）
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.on-grit.com/products_post/aeeye%e3%82%b9%e3%83%97%e3%83%ac%e3%83%bc/
-------------	---

リアルタイム洪水予測ソリューション 「Water Vision」

株式会社Gaia Vision

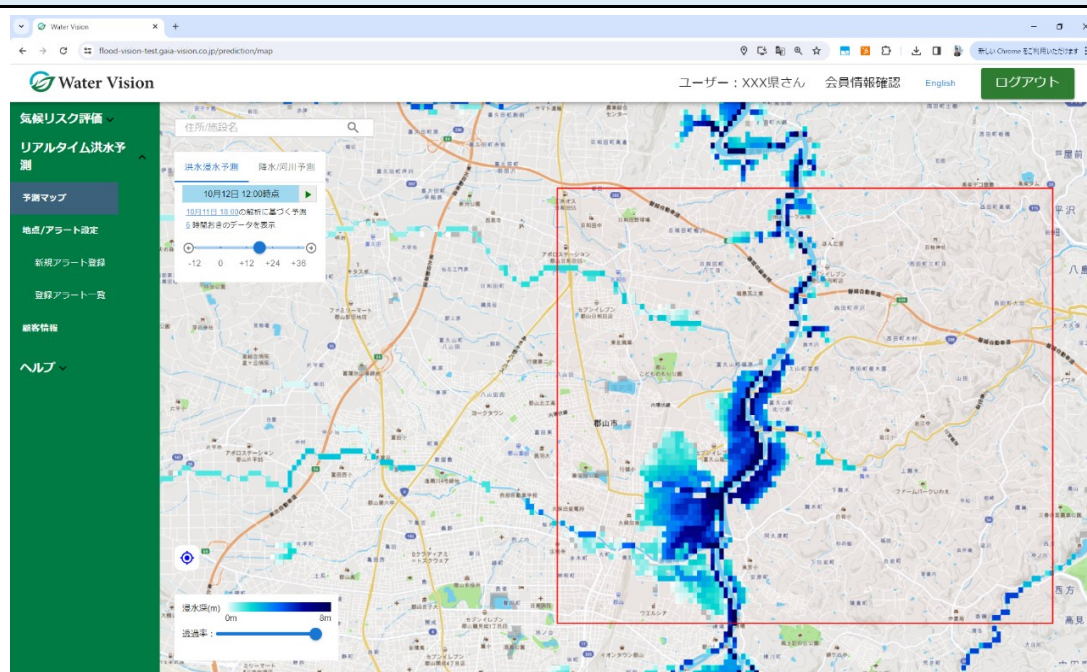
(設立年：2021年)

【PRポイント】

日本全域において、リアルタイムで浸水域予報や河川水位を予報し、1.5日先までの情報を提供します。

【技術の概要】

本技術は、JAXA・東京大学が開発したToday's Earth Japanを元に推定された高解像度の洪水予報データを提供します。これにより大雨や台風の襲来時にも事前に河川氾濫などの危機をユーザーが知ること、避難やBCP対応などを事前に行い被害を最小限に抑えることを支援します。



【技術の適用条件・範囲】

- ・クラウド環境での利用を想定しており、Web上でどこからでもアクセス可能です。
- ・ユーザーがあらかじめ登録した地点やエリアに対して洪水リスクが予測された場合、事前にメールで通知します。

【コスト】

試算条件	Webプラットフォームへのアカウント登録
イニシャルコスト	0
ランニングコスト	アカウント数・提供データ種別に応じて価格が変動します

【導入効果】

被害の軽減：可能性のある浸水を事前にメール通知等を受けることで、事前の避難やBCP対策をすることで、浸水被害を抑制することを支援する。

災害対応訓練：過去の洪水などをWebプラットフォーム上で再現することで、将来の災害のための災害対応訓練を行う支援をすることができる。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
新潟県関川村	平時の防災対策、切迫時の避難行動支援	令和5年度
導入事業者からのコメント：事前に洪水リスクを知ることで、消防団の対策タイムラインや避難ルートの特定などに利用して、被害をより早く抑えることが可能である。		

NETIS登録番号	—
受賞実績	令和5年度環境スタートアップ大臣賞
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.gaia-vision.co.jp/news/2555/
-------------	---

デジタルツインプラットフォーム 「TRANCITY」

CalTa株式会社

(設立年：2021年)

【PRポイント】

インフラ設備や建築構造物などを撮影した動画データから3Dデータを自動生成できるクラウド型のデジタルツインソフトウェアです。「誰でも、早く、すぐに」現場を確認することで現場の可視化や点検支援の効率的を実現する技術です。

【技術の概要】

- ・市販カメラやドローンで撮影した動画をアップロードするだけで誰でも簡単に3D空間を再現・共有できます。
- ・3次元測量等で得た点群・メッシュデータや、BIM/CIMモデル・2次元図面モデルについても、クラウド上の地図情報基盤に配置して、構造物の状態を時系列で可視化・比較・共有できるクラウドサービスです。
- ・従来の点検手法と比較し、点検記録の効率化・デジタル化・平準化、関係者間の情報共有の迅速化といった効果が期待されます。

ブラウザ使用のため、スマートフォン、タブレット、PCなど様々なデバイスで使用可能



【技術の適用条件・範囲】

- ・クラウド環境での利用を想定しており、オンプレミス環境は適用範囲外です。
- ・最新版のWebブラウザがインストールされたPCやデバイスでの利用を推奨しています。
- ・基本的なPC操作スキルがあれば、プログラミング等の専門知識は不要で利用可能です。
- ・撮影環境（雨や積雪等）によっては点群データ等が適切に生成できない場合があります。

【コスト】

試算条件	サブスクリプション契約（月および年単位）、ユーザー無制限
イニシャルコスト	0円
ランニングコスト	約20万円/月（300GBまで）

【導入効果】

（従来）

現地に作業員が赴き目視や写真撮影手書き記録などで状況を把握している。また、3Dデータを用いる場合はレーザースキャナーや高性能PCと専用ソフトを用いた手作業による3Dデータの取得および合成等を必要とし、高コストかつ専門性の高い作業となっています。

（本製品を使用）

①業務効率化・生産向上の観点：従来の現場での計測業務や帳票作成のためのメモ書きなどを含めた現場（オンプレミス・オンタイム）に拘束される業務の軽減（現場滞在時間を1/2程度）。現場の状況や立会者に応じて複数回実施される立会や検査業務、事前確認などの効率化（1度データ化することで多くの関係者で同時に確認でき、1/3回程度の削減）。

②コスト削減の観点：現場調査や検査が効率化され、現地へ赴く回数の削減が見込まれる。その結果、点検要員の一部を削減できる。

③品質の向上・ミスの削減の観点：現場に行くことなく現場状況を確認できるため、確認回数が向上する。また、計測行為による個人差などを平準化できる。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
福井県	大雨災害の現況把握	令和7年度
導入事業者からのコメント：		作成した約30ヵ所の簡易3次元データはクラウド上のデジタルマップにあるため、県や珠洲市職員がいつでもどこでも被災の状況を確認することが可能となった。

NETIS登録番号	登録申請中
受賞実績	令和4年度 インフラDX大賞 優秀賞（本技術を活用した建設現場が表彰） 令和6年度 CEATEC AWARD 2024デジタル大臣賞
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://calta.co.jp/service/
-------------	---

一輪車電動アシスト化キット 「E-cat kit2」

株式会社CuboRex

(設立年：2016年)

【PRポイント】

既存の手押し一輪車や運搬台車を後付けで電動化。

建設現場の資材や生コンの運搬負荷を大幅に軽減

山間部や狭小地、傾斜地など悪条件下でも安定した推進力で効率的に搬送

現場導入で運搬作業の時間と人手を圧縮。ピーク時のボトルネック解消に寄与

【技術の概要】

既存の一輪車・運搬台車にモーター、コントローラ、スロットル等を組み合わせて電動化する後付けキット

ブレーキ追加など現場要件に合わせたバリエーションを用意



【技術の適用条件・範囲】

一般的な一輪車・運搬台車に取り付け可能。詳細は型式・寸法条件に準拠

雨天やぬかるみなど過度な悪条件下では、安全確保のため運用を調整

バッテリーの充電・保守が可能な環境を推奨

オプション（ブレーキ、ノーパンクタイヤ等）の選定で現場適合性を最適化

【コスト】

試算条件	対象現場：山間部・狭小地・傾斜地の資材および生コン運搬 期待効果：運搬作業効率 最大70%削減（現場条件・導入構成に依存）
イニシャルコスト	目安：150,000円／台（税別）
ランニングコスト	取り付け工数やオプション構成により変動

【導入効果】

- ①業務効率化・生産性向上：悪条件下でも推進力により運搬時間短縮。人手再配置で段取りの同時並行化
- ②コスト削減：ピーク人員の抑制と外注・増員の低減
- ③品質・ミス削減：疲労由来のヒューマンエラーや転倒リスクを低減
- ④情報共有：標準化された運搬手段で工程計画を安定化し、引き継ぎ容易化

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
累計販売台数3000台突破 (2025年累計4000台突破予定)		
導入事業者からのコメント： 傾斜地での生コン・資材搬送が安定し、ピーク時の人員確保が容易になった。安全面の不安も減った。		

NETIS登録番号	KT-240129-A
受賞実績	2023年 ベンチャー技術大賞 受賞
特許取得状況	特許第6970474号
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	公式製品ページ（仕様・導入事例・購入窓口） https://cuborex.com/product/?id=6
-------------	--

遠隔支援ツール

「SynQ Remote（シンクリモート）」

株式会社クアンド

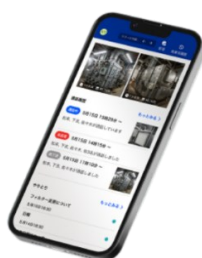
（設立年：2017年）

【PRポイント】

- ・遠隔から複数の現場を同時に管理。品質を維持しながら省人化や残業時間を削減。
- ・議事録・報告書・映像・静止画データをナレッジや技術継承に活用可能。

【技術の概要】

本技術は、現場と遠隔地をビデオ通話で繋ぎ、双方向からポインター等で指示確認しながら対話する現場向け遠隔支援ツールで、本技術の活用により、現場へ移動する手間が省けて移動コストも無くなり、経済性の向上が図られます。既存のWEB会議ツールでは解決できなかった「現場のリアルな課題に適した遠隔コミュニケーション技術」にあり、リアルタイム映像共有に加え、画面上で指示を可視化できるポインタ機能や、高解像度映像による遠隔検査・調査を可能にする技術を搭載し、現場作業の効率化を実現しています。



写真付き現場議事録

現場の指示が、テキストと写真で残る。現場をしっかりと見返せる。本当に必要な現場の議事録機能。

是正指示

チャットや、書類作成の是正指示の手間から解放。喋って写真を撮るだけで、AIが簡単に指示をまとめてくれる。



報告書作成

会社所定のフォーマットを指定すれば、安全パトロールや、点検など現場の会話内容から自動的に報告書を作成。現場からの移動時間で全てが完了。

【技術の適用条件・範囲】

- ・原則、インターネットに接続できる場所でご利用いただけます。
- ・インターネット接続が不可能なエリアでは、「オフライン機能」をご利用いただき、オンライン環境に戻った際に情報共有が可能です。

【コスト】

試算条件	新規導入（基本プラン）
イニシャルコスト	30,000円
ランニングコスト	50,000円／月

【導入効果】

① 業務効率化・コスト削減

現場と事務所の往復を減らし、移動時間・車両費・残業を大幅に削減。1日4回の移動が不要となり、工期20か月で約800時間の生産性向上を実現。

② 品質・安全性の向上（遠隔巡視）

映像とポイントによる遠隔確認で誤施工を防止し、複数工区を同時に把握。従来の現地巡視と遠隔巡視を補完的に活用することで、全体管理の効率化と安全性の両立を可能にした。

③ 人材育成・技術継承

若手が遠隔でベテランの支援を受けられる環境を整備し、判断力と心理的安全性を向上。記録映像を教育データとして活用し、技能伝承にも貢献。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
宮崎県都城市	デジタル統括課	令和4年度
東京水道株式会社	管路管理部	令和4年度
株式会社中電工	技術本部	令和6年度
東京地下鉄株式会社	工事部	令和4年度
導入事業者からのコメント： SynQ Remoteではお互いの意図を視覚的に伝えられるため、上司の到着を待たずに確認が進み、対応スピードが格段に上がりました。（東京水道 管路管理部）		

NETIS登録番号	KT-240088-A
受賞実績	経済産業省 J-Startup2023/経済産業省 行政との連携実績のあるスタートアップ100選/CES Innovation Awards 2026
特許取得状況	特許第6945905号（公開日：2021年04月27日） 特許第7362177号（公開日：2023年07月24日） 特許7115790号（公開日：2021年04月27日） 特許第7445350号（公開日：2023年07月24日）
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	HPにて製品説明書等を掲載 https://www.synq-platform.com/resources
-------------	--

紙やExcelなどのアナログ事務作業を一掃する 「CraftBank office」

クラフトバンク株式会社

(設立年：2021年)

【PRポイント】

LINEと連動、業務がPC・スマホで完結し事務作業を削減！

紙やExcelなどの事務作業を一掃し、情報共有や転記・集計などを自動化できます。

【技術の概要】

アナログで分散していた引合～入出金までの業務プロセスを、クラウド上で一元管理できる「建設業向け経営管理システム」です。導入前の業務の流れと導入後に目指す状態を踏まえて、各社ごとにカスタマイズ(※)し、対面での導入説明会を実施します。

※様々な機能(案件・日報・手配・勤怠・写真管理・見積請求・レポート)を単一のプラットフォーム上で連携させることで、効率的な勤怠管理・原価管理・管理会計が実現します。

- ・勤怠管理：日報と勤怠打刻を統合し、会社全体の出勤簿を自動作成
- ・原価管理：日報や見積・受領請求書を統合し、効率的に案件別の原価を管理
- ・案件管理：代理人/職人や重機の手配状況や現調時写真・図面を一画面で登録・確認
- ・経営分析：案件別・月別の粗利、得意先別の売上推移など重要な指標を可視化



【技術の適用条件・範囲】

- ・通信できる環境で利用可能
- ・利用にはスマートフォン、ユーザー登録が必要

【コスト】

試算条件	利用機能・拠点数などに応じて個社見積
イニシャルコスト	個社見積
ランニングコスト	11D3000 円～ (個社見積)

【導入効果】

■活用効果：ムダな「紙・移動・待ち時間」を利益に変える

①事務・移動時間を大幅削減

脱アナログにより経営者の事務時間を50%、職人は30%削減。日報提出のためだけの「現場から事務所への移動」をなくし、直行直帰を実現します。

②経営の「見える化」とスピード向上

日報から原価や出面が即座に集計され、転記ミスも防止。マスターデータの一元化により、現場ごとの利益をリアルタイムに把握し、迅速な経営判断を可能にします。

③デジタルに不慣れなベテラン職員でも即日使える操作性

ITが苦手なベテラン職人も説明書なしで使える直感的な画面と対面での研修を通じて、130名規模の組織でもスムーズに浸透し、正確な労務・原価管理を定着させた実績があります。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
全29業種（上位：①土木一式、 ②とび・土工・コンクリート、③電気） ユーザー数15,000以上（社数非公開）	案件、カレンダー（手配）、勤怠、日報 写真管理、見積/請求管理、仕入管理 経営レポート	2021年以降
導入事業者からのコメント： 株式会社倭仮設様（とび・土工・コンクリート業） ・導入前：見積請求は代表が休日に作成していた。案件単位の原価が どんぶり勘定になっていた ・導入後：見積請求の作成にかかる時間が50%減。現場単位の売上・ 原価集計を実現し、売上拡大 （ https://www.youtube.com/watch?v=nRk0w91Mb38 ）		

NETIS登録番号	—
受賞実績	・X-Tech Innovation 2023（クロステック イノベーション） 東北大会：最優秀賞 ・Miyagi Pitch Contest 2024（みやぎピッチコンテスト） グランプリファイナル：2位
特許取得状況	—
その他	ビジネスニュースメディア「PIVOT」に、クラフトバンク総研所長高木が出演 https://corp.craft-bank.com/news/cTPJBZvm

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://cbo.craft-bank.com/
-------------	---

建設業界向けに特化したクラウド型稟議・電子取引プラットフォーム 「建設PAD(Construction Platform for AI & Data)」

株式会社KENZO

(設立年：2020年)

【PRポイント】

- ・見積比較、社内稟議、電子発注、請求・支払管理までを一気通貫で対応
- ・見積、発注、請求データが構造的に連動し、業務の属人化と確認ミスを低減
- ・承認から工事着工までのリードタイム短縮により、現場主導の業務改善を実現

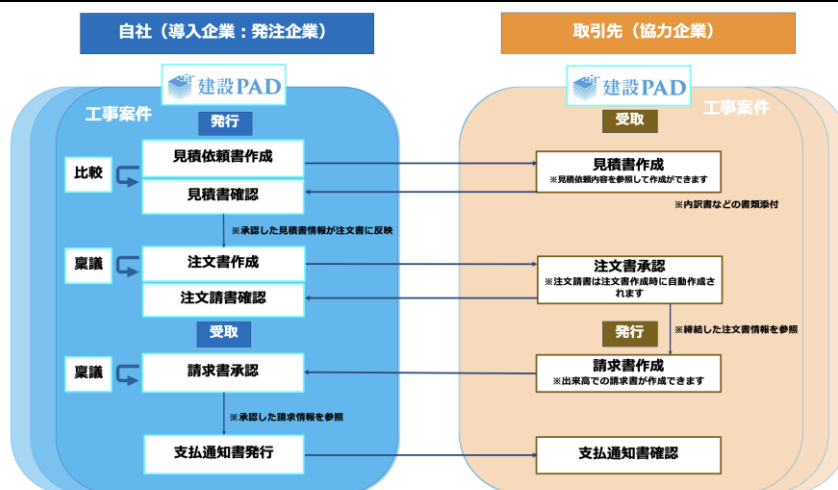
【技術の概要】

建設PADは、AIを活用し、建設業における受発注業務および社内承認プロセスをクラウド上で一元管理するSaaS型サービスである。

協力会社から提出された見積書は電子的に回収・比較され、AIが過去取引データや単価情報を解析することで、適正価格の把握や意思決定支援を行う。その内容を基に社内稟議を行い、承認後は電子発注へと連携する。

発注情報を基に協力会社は出来高を設定し請求書をデジタル提出でき、受領した請求書は経理部および現場担当者によるリモート承認で回覧される。

さらに、AIを活用した書類作成支援やデータ解析機能により、見積・発注・請求業務の高度化と省力化を実現する。



工事情報や協力会社などに紐づいて、帳票が管理される仕様

【技術の適用条件・範囲】

- ・通信できる環境で利用可能
- ・利用にはユーザー登録が必要

【コスト】

試算条件	見積依頼件数、発注件数、請求書受領枚数にて変動
イニシャルコスト	初期費用30万円
ランニングコスト	SaaS月額利用料：要見積

【導入効果】

・現場担当者が、協力会社から提出された複数の見積書を建設PAD上で一覧比較し、その結果を基に社内稟議を起案・承認後に電子発注まで行うことで、紙書類の回覧や再入力を不要とし、発注決定から工事着工までの期間を短縮

・見積内容、発注条件、出来高、請求金額が同一データとして連動管理されるため、金額差異の確認作業や転記作業が削減され、入力ミスや確認漏れの発生を低減

・現場担当者と経理部が同一の請求・発注情報をリアルタイムで共有でき、請求承認状況や支払予定の可視化により、部門間の確認・問い合わせを減らし、業務フローの標準化を実現

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン（100社以上） 砂子組、小野組、鹿大丸、西部ガス建設、三和建装、若杉組など	民間工事、公共工事	2021年度～ 2026年現在
導入事業者からのコメント：		見積から発注、請求までの流れがデジタルで一元化され、現場と本社の確認作業、取引先へのやり取りが大幅に減った

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	建設通信新聞に掲載（令和8年2月27日） https://www.kensetsunews.com/archives/1191483

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	技術の概要について： https://kensetsupad.jp/ 会社について： https://www.kenzo.tech/
-------------	---

BIM/CIM共有クラウド 「KOLC+（コルクプラス）」

株式会社コルク

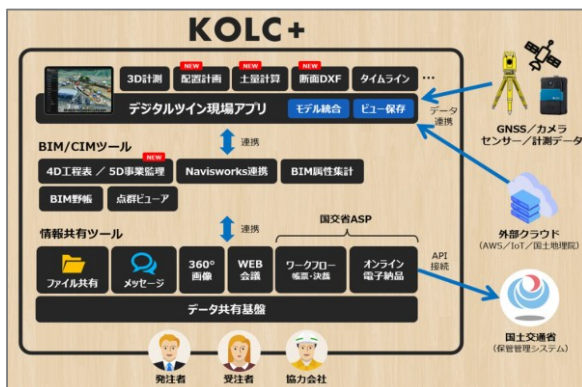
（設立年：2012年）

【PRポイント】

BIM/CIM・点群・計測データなどのクラウド統合と現場活用を革新する多機能性と、公共事業対応力の高さです。国土交通省や鉄道、高速道路、発電所などのデジタルツインを活用したDX案件で多数の導入実績があります。

【技術の概要】

- ・ BIM/CIM・点群・地形・CAD・オルソ画像を座標系で統合し、クラウドで一元管理
- ・ 大容量モデルをWEBブラウザで高速表示
- ・ Navisworksの施工ステップ（ビューポイント）をクラウド共有、iPadで持ち出しも可能
- ・ 4D工程表の共有・編集・進捗管理ができ、進捗率入力による遅延モデル抽出も可能
- ・ 手書きマークアップで指摘反映、ステータス・バージョン管理も可能
- ・ GNSSやAPIで重機・橋桁のリアルタイム位置をモデルに反映
- ・ Safie API連携は、複数カメラの映像を安全に接続、デジタルツイン上で位置を配置・共有
- ・ 360度写真・動画・PDF・Excelを3D空間で整理・検索でき、EXIF情報から位置を自動取得
- ・ 切盛土量や2時期点群の差分土量算出が可能、断面図の自動図化とDXF出力が可能
- ・ 国交省ASP対応、ISO27001・ISO27017認証取得済みの国内データセンターで稼働



【技術の適用条件・範囲】

対応ブラウザ：Chrome、Edge、Safari（iPhone/iPad）、Android Chrome

基本的なPC操作ができれば、専門知識なしで利用可能。クラウド環境専用

【コスト】

試算条件	デジタルツイン現場アプリ、BIMビューア、帳票作成（ASP）の要否
インイシャルコスト	初期費用は無し
ランニングコスト	デジタルツイン現場活用：5万円／月～、BIM/CIM・点群データ共有：3万円／月～ 情報共有システム（ASP）：1.8万円／月～

【導入効果】

①業務効率化・生産性向上

クラウド共有により遠隔地でもリアルタイム編集が可能。土量算出や断面抽出も迅速で、省力化と作業時間短縮を実現。

②情報共有・意思疎通の向上

デジタルツインで現場状況を把握し、施工・安全管理の精度向上。関係者間の認識ズレも防止。

③若手技術者の育成支援

直感操作と事前シミュレーションで、若手でも問題を把握・解決し手戻りを防止。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
国土交通省、防衛省、農林水産省、地方公共団体、ゼネコン・建設コンサルタント等 利用社数：500 社以上 / 30,000 ユーザー以上（2025年8月時点）	土木・インフラ工事、建築・設備分野、事業監理、ICT施工、災害復旧など	令和2年度
導入事業者からのコメント	点群や3Dモデルを高速表示でき、専用ソフト不要で費用対効果が高い。直感操作で関係者全員が活用しやすく、ユーザー要望にも迅速対応。若手職員でも現場の全体像を把握しやすく教育効果も期待できる。	

NETIS登録番号	KT-220179-VE
受賞実績	令和6年度 インフラDX大賞 優秀賞（本技術を活用した建設現場が表彰）
特許取得状況	特許第7693252号【登録日】令和7年6月9日 特許第7635954号【登録日】令和7年2月17日 特許第7265296号【登録日】令和5年4月18日 特許第7265295号【登録日】令和5年4月18日
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	・製品サイト： https://kolcx.com/ ・機能一覧： https://kolcx.com/feature/ ・活用事例： https://s.kolcx.com/case/ ・料金プラン： https://kolcx.com/feature/pricing/
-------------	--

建設業界のマッチングプラットフォーム 「助太刀」

株式会社助太刀

(設立年：2017年)

【PRポイント】

22万の登録事業者を誇る、国内最大級の建設業マッチングプラットフォームです。
(2025年10月現在) 人手不足が深刻化する中、従来から続く「人伝て」での職人探しや取引先探しに限界を迎えている事業者を助け、人手不足による機会損失などを解決します。また、人手不足解消による事業拡大等にも貢献をしています。

【技術の概要】

人手に困っている発注者と仕事を探している受注者をスマートフォンアプリやWEBページ上で繋げるマッチングプラットフォームです。

- ・仕事を探す受注者は無料で利用可能です
- ・過去取引があった受注者・発注者からの評価が確認できます
- ・細かな職種設定で、繋がりたい相手をピンポイントで探すことが可能です



【技術の適用条件・範囲】

- ・スマートフォンアプリまたはWEBブラウザが必要です
- ・利用にはユーザー登録が可能です

【コスト】

試算条件	利用期間／利用プラン（アプリ・WEBページ内の表示順位や対象エリア数、登録職種数、ユーザー数など）
イニシャルコスト	発注者探し：無料／受注者探し：利用期間とプランにより異なる
ランニングコスト	上記の月額利用料のみ、オプション追加などは都度見積もり

【導入効果】

受注者：

- ① より条件の良い現場が見つけれられたことで、手取りを増やすことができた
- ② 独立直後で繋がりが薄い中、新規の取引先を見つけ収入が安定した

発注者：

- ① 人手不足を理由に断っていた仕事が受注できたため、売上が向上した
- ② 腕の良い職人と出会えたため、施工品質が向上した
- ③ 職人を探すために営業をしていた時間が削減した
- ④ 近隣地域での職人が見つけれられたため、遠方から職人を派遣することで発生していた交通費が削減できた

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
株式会社竹中工務店 協力会所属企業	受注者探しプラン	令和7年度
株式会社吉澤工業	受注者探しプラン	令和5年度
株式会社レイズ	受注者探しプラン	令和6年度
導入事業者からのコメント： 長年、協力会社探しに苦労してきた。従来はいつも同じ人に声をかけて、対応可能かの返事を待つだけだった。飛び込みで電話をかけることもあったが相手にされなかった。助太刀を通して、それまで出会うきっかけもなかった新規の業者と繋がり、定期的な取引を継続でき、利益も増加できた。 https://blog.suke-dachi.jp/stories/enterprise22		

NETIS登録番号	—
受賞実績	令和2年度i-Construction大賞 国土交通大臣賞
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://suke-dachi.jp/sukedachibusiness/
-------------	---

建設業特化の求人サービス 「助太刀社員」

株式会社助太刀

(設立年：2017年)

【PRポイント】

細分化された80以上の職種から、求める職人や施工管理といった即戦力人材にピンポイントでアプローチ可能な建設業特化の求人サービスです。国内最大級の建設業マッチングプラットフォーム「助太刀アプリ」と連携しているため、現場で忙しい職人さんにもダイレクトに情報を届けられます。

【技術の概要】

社員を採用したい企業と、転職・就職したい職人や個人を繋ぐ、建設業特化の求人プラットフォームです。

- ・求人掲載が可能です。
- ・スカウト機能で、気になる職人には直接メッセージを送ることができます
- ・マッチングプラットフォーム「助太刀」にも求人を掲載させることが可能です
- ・採用力診断で自社の採用確度を確認、専任のサポート担当が求人票へアドバイスを行います



【技術の適用条件・範囲】

- ・求職者はスマートフォンアプリまたはWEBブラウザで求人票の閲覧が可能です

【コスト】

試算条件	利用期間／利用プラン（アプリ・WEBページ内の表示順位や対象エリア数、登録職種数、ユーザー数など）
イニシャルコスト	・利用期間とプランにより異なる
ランニングコスト	上記の月額利用料のみ、オプション追加などは都度見積もり

【導入効果】

求職者：

- ① より条件の良い会社を見つけることができた

採用企業：

- ① 従来困難を極めていた正社員採用を成功させられた

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
株式会社竹中工務店 協力会所属企業	求人掲載	令和7年度
東鉄メンテナンス工事株式会社	求人掲載	令和6年度
有限会社大田原工業	求人掲載	令和6年度
導入事業者からのコメント： 長年、採用にお金をかけても成果が出ず苦勞してきたが、 助太刀社員を通して社員採用に成功した。専門のサービスのため、「建設業で腕を磨きたい」「この業界で生きていく」と覚悟を決めている、自社に合う人材に出会えている。 https://blog.suke-dachi.jp/stories/case-study-recruit20		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://suke-dachi.jp/shain/
-------------	---

建設オンデマンド教育サービス 「助太刀学院」

株式会社助太刀

(設立年：2017年)

【PRポイント】

特別教育における資格取得や、将来的には施工管理などの上位資格取得をサポートする教育サービスです。隙間時間で受講可能なオンデマンド形式の講座を提供することで、現場を休まずに資格を取得することが可能になります。また、現場で働く方々に新たなスキルや知識を学ぶ場を提供するだけでなく、そのスキルや知識を活用して自ら望むキャリアや取引先との仕事の実現を可能にします。

【技術の概要】

特別教育における資格取得や、将来的には施工管理などの上位資格取得をサポートする教育サービスです。隙間時間で受講可能なオンデマンド形式の講座を提供することで、現場を休まずに資格を取得することが可能になります。

助太刀学院

現場を休まず、いつでもどこでもスキマ時間で学習できる

オンデマンド教育サービス 助太刀学院

オンデマンド受講

時間や場所を選ばずに、スキマ時間で学習できる！

特別教育

現場に必要な、主要な特別教育を網羅

- フルハーネス型墜落制止用具特別教育
- 車両系建設機械
- 高所作業車運転手
- 研削といし取替作業員
- 足場の組立て等作業従事者特別教育
- その他

アプリ修了証

スマートフォンでいつでも修了証を表示

©Sukedachi Inc. All Right Reserved 4

【技術の適用条件・範囲】

- ・カメラ付きのスマートフォンまたはPCが必要です。
- ・オンライン特化のサービスのため、対面での授業は行なっていません。
- ・特別教育における実技科目は範囲外です。

【コスト】

試算条件	受講科目／プラスチックカード型修了証の発行
イニシャルコスト	約8000円/1講座
ランニングコスト	なし

【導入効果】

- ① 現場を休まずに受講することができた
- ② 修了証がアプリで表示できるため、スマートフォン以外に大量の修了証カードを持ち歩く必要がなくなった
- ③ 良い日程で開講している講座を調べる手間が減った
- ④ 講座を受けるために長距離移動していたがその手間がなくなった

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
・ 導入件数：約200名 導入先：主に職人	オンデマンド特別教育	令和7年度
導入事業者からのコメント： ・ 現場を休まず受講ができた。 ・ すぐに受講が必要で、対応できた。		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://suke-dachi.jp/gakuin/
-------------	---

スマートフォンによる道路点検DXシステム 「GLOCAL-EYEZ」

株式会社スマートシティ技術研究所(共同開発者：ニチレキ株式会社)

(設立年：2019年)

【PRポイント】

- ・スマートフォンを乗用車に取り付けるだけで誰でも簡単に点検することが可能
- ・国土交通省の点検支援技術性能カタログにて<道路巡視編>の合格指標数が最多(2025.4時点)
- ・土木研究センター[路面性状自動測定装置の性能確認試験]に路面点検の3要素のすべてに合格(2025年度)

【技術の概要】

パトロールカー等の一般車両に取り付けたスマートフォン等で、道路を撮影しながら走行するだけで、誰でも簡単に道路巡視(ポットホール、段差や道路付属施設の調査)と舗装点検(ひび割れ、わだち掘れ、IRIの調査)の両方を同時に実施できる技術である。取得したデータは、クラウドサーバ上でAI等により自動解析し、当日中にインターネット上で解析結果を確認できるようにすることで、道路の点検・管理業務の自動化、効率化を図った。複数の特許技術で構成され、スマートフォン1台で専用の舗装点検車両に匹敵する精度を持つ。路面性状自動測定装置性能確認試験(車両搭載機器型)に初めて合格したスマートフォンベースの技術である。また、国土交通省点検支援技術性能カタログ【舗装編(ひび割れ率・わだち掘れ量・IRI)】と【道路巡視編(ポットホール・区画線・標識隠れ)】の両方に掲載され、合格項目数最多、道路巡視の精度は最高ランク(検出率・的中率ともに90%以上)を獲得した。



【技術の適用条件・範囲】

- ・通信できる環境で利用可能
- ・夜間・悪天候時は使用不可
- ・利用にはユーザー登録が必要

【コスト】

試算条件	搭載車両台数、試用期間、表示延長により計算
イニシャルコスト	初期設定およびレンタル費用(台数に応じて都度見積)
ランニングコスト	システム利用料 60万円/1か月(~2000km), 140万円/3か月(~5000km), 360万円/年(~10000km)

【導入効果】

①業務効率化

走行した箇所のデータがすべて記録・保存されることから、住民要望箇所などの撮影画像をすぐに確認でき、業務効率の改善につながった。

②精度向上

AIで解析されるため、巡視員による評価の差がなく客観的な評価を実現した。

③安全性向上

ポットホール早期発見・早期措置の判断ができるようになり、緊急通報の件数が減少し、安全性の向上につながった。

④コスト削減

従来の専用測定車に比べ、約5割の費用削減が実現できた。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
国交省69件 県政令市80件 市町村74件 海外10件	・路面点検3要素、道路付属施設損傷、路面 標示かすれなど	2021年度～
導入事業者からのコメント： 限られた人員でも広い管理延長を短期間で把握できた。目視中心だった頃に比べ、見落としが大幅に低減し、優先度付けの判断もしやすくなった。		

NETIS登録番号	KK-230048-VE
受賞実績	第35回日本道路会議 優秀論文賞 第7回インフラメンテナンス大賞 優秀賞 令和7年度インフラDX大賞 優秀賞
特許取得状況	特開2024-165037（公開日：2024.11.28）
その他	名古屋テレビ取材： https://www.nagoyatv.com/news/?id=032825 奈良テレビ取材： https://www.youtube.com/watch?v=HL66plcTkVQ 名古屋市報道： https://www.city.nagoya.jp/houdou/pressr6/pressr7-02/1032529.html 建設工業新聞： https://www.smc-tech.com/jp/20240701.html

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.smc-tech.com/jp/service.html
-------------	---

クラウド録画サービス 「Safieクラウド録画サービス」

セーフィー株式会社

(設立年：2014年)

【PRポイント】

- ・電源を入れるだけですぐに使うことができます。
- ・クラウド録画でセキュリティ高く映像を録画し、カレンダーから簡単に遡りが可能。ライブ映像にて遠隔臨場にも活用できます。

【技術の概要】

- ・現場の映像をクラウド上に録画・保存し、PCやスマートフォン・タブレットからいつでも閲覧・管理できるクラウド録画サービスです。
- ・映像はリアルタイムで確認できるほか、過去映像の検索や再生も容易で、安全管理・施工進捗管理・トラブル対応に活用できます。
- ・クラウド上で映像を一元管理できるため、複数現場の進捗や安全状況を本社から効率的に把握でき、現場巡回や出張の負担を軽減します。
- ・専用アプリやWebサイトを通じて、映像・解析情報・進捗状況を関係者間で共有可能で、特別な機器を用いずに建設現場のDX推進を支援します。

Safieのクラウド録画サービス



【技術の適用条件・範囲】

- ・クラウド環境での利用を前提としており、オンプレミス環境は適用範囲外です。
- ・基本的なPC操作やスマートフォン操作ができれば利用可能です。
- ・ネットワーク環境が不安定な現場では、オフライン録画機能を併用する必要があります。

【コスト】

試算条件	現場規模、録画・保存期間、カメラ機種・台数、成果物、運用形態
イニシャルコスト	お問い合わせください
ランニングコスト	お問い合わせください

【導入効果】

- ① 業務効率化・生産性向上の観点
 - ・遠隔からリアルタイム確認できるため、移動時間を削減。映像はDLせずURLで共有可能。
- ② コスト削減の観点
 - ・出張回数を削減できるため、交通費・人件費を削減。
- ③ 品質向上・ミスの削減の観点
 - ・AI動体検知機能等により、施工不良や危険行為発見を補助。映像を使い技術伝承。
- ④ 情報共有・コラボレーションの観点
 - ・クラウド上で一元管理できるため、複数現場での情報共有が迅速化。API連携も可能。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
福井県 奥越土木事務所	復旧工事	令和4年度
東日本高速道路株式会社	道央自動車道の舗装補修工事	令和4年度
東海旅客鉄道株式会社	鉄道の大規模改良工事	令和6年度
導入事業者からのコメント：		遠隔臨場により現場確認の手間を大幅に削減でき、工期や作業の安全性管理に貢献しています。

NETIS登録番号	Safie GOシリーズ：NETIS番号：KT-180113-VE Safie Pocketシリーズ：NETIS番号：KT-220006-VE
受賞実績	経済産業省 J-Startup（2019年）
特許取得状況	—
その他	・デジタル庁 技術カタログ（ https://www.regtech.digital.go.jp/ ）

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	Safie株式会社 製品ページ： https://safie.jp/campaign/lp-construction/ 会社概要・IR情報： https://safie.co.jp/
-------------	---

AIアプリケーション開発プラットフォーム 「SENSYN CORE」

株式会社センシンロボティクス

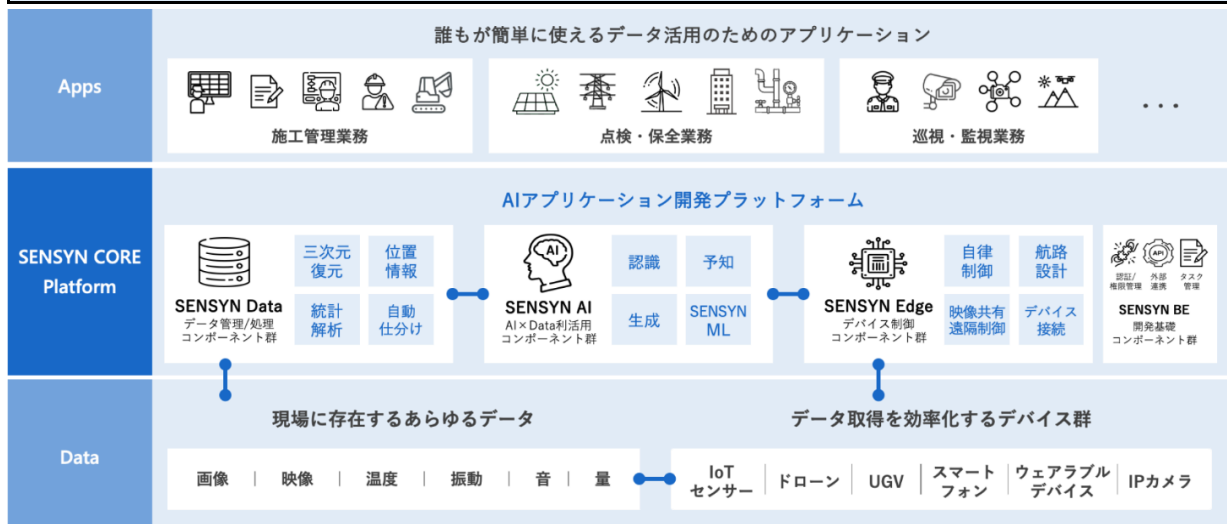
(設立年：2015年)

【PRポイント】

- ・ドローン導入における現場の手間を軽減、新しい業務の運用定着を支援するソフトウェア
- ・国内データセンターにデータを保管
- ・マルチベンダー対応で、様々なドローンを活用できる
- ・伴走サポートのカスタマーサクセス対応も可能

【技術の概要】

- ・自動飛行ルートの作成、飛行中ドローンの映像配信、データの格納整理からAI連携まで一貫通貫で、ドローン活用業務を支援する機能を具備



【技術の適用条件・範囲】

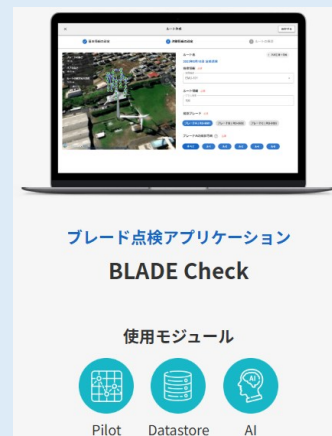
- ・クラウド環境での利用を想定しており、オンプレミス環境は適用範囲外です。
- ・最新版のWebブラウザがインストールされたPCでの利用に限定されます。
- ・ドローンの種類によっては、接続のための個別開発が必要になります。

【コスト】

試算条件	利用機体数・種、利用環境数、利用アプリ種・対象範囲、導入支援要否
イニシャルコスト	要件に応じて都度見積もり
ランニングコスト	要件に応じて都度見積もり

【導入効果】

- ・施設の点検業務の自動化、高度化による工数削減、点検頻度の向上
- ・測量業務の自動化による工数削減 など



【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
五洋建設株式会社	工事用仮設エレベータモニタリングシステム	令和7年度
導入事業者からのコメント： —		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	https://www.sensyn-robotics.com/company/patent-list
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.sensyn-robotics.com/technology
-------------	---

ソナス独自のIoT無線「UNISONet」を搭載した 「無線式傾斜監視システム」

ソナス株式会社

(設立年：2015年)

【PRポイント】

- ・橋梁などの巨大構造物の状態監視・構造ヘルスマニタリング用途に最適
- ・建設現場での仮設構造物、既設構造物、斜面・法面の動態観測にも好適
- ・ワイヤレスによる広範囲の多点計測およびセンサの高い分解能を実現
- ・センサは電池駆動のため外部電源不要

【技術の概要】

- ・本製品は、世界初の独自のIoT無線UNISONetを搭載した無線式計測システムです。
- ・無線式および電池式のワイヤレスな傾斜計により、広範囲の2軸の傾斜を多点計測することができます。
- ・取得したデータは、弊社が提供するWebアプリ上で閲覧・データダウンロードが可能です。
- ・APIなどで外部のクラウドと連携が可能です。

次世代IoT無線「UNISONet」搭載 無線傾斜監視システム

システム構成



橋脚の安全管理



斜面の動態観測

山留の変位計測

傾斜計設置状況

【技術の適用条件・範囲】

- ・親機をLTEサービス圏内に設置する必要があります。
- ・弊社が提供するWebアプリをご使用いただくため、インターネットに接続されたパソコンとWebブラウザをご用意ください。
- ・機器は屋外でもご使用頂けます。
- ・機器の設置位置によっては、中継機が必要になる場合がございます。親機および傾斜計の設置位置をご連絡ください。

【コスト】

試算条件	傾斜計および中継機の数量、システムの利用期間
イニシャルコスト	上記に応じて都度見積
ランニングコスト	上記に応じて都度見積

【導入効果】

- ①配線レスにより導入コストを削減
- ②クラウドによる遠隔管理により点検業務の省力化
- ③災害時など緊急で計測が必要ば場合、即設置可

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン・社会インフラ事業者 2023年4月以降で300件以上のご契約数	国土交通省 中部地方整備局 上部工事 国土交通省 九州地方整備局 上部工事 農林水産省 九州農政局 調整池建設工事	令和6年度 令和6年度 令和7年度
導入事業者からのコメント： 計測にかかる手間を大きく削減でき、現場の省力化および効率的な安全対策を実現することが出来ました。 実際、設置作業は無線に特別な知識のない方々が設置を行いましたが、かんたんに24時間自動での遠隔管理を低コストで実現しました。		

NETIS登録番号	KT-230117-A
受賞実績	—
特許取得状況	特許番号 6918286, 6807113, 7003384, 7088582
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.sonas.co.jp/product/tilt-monitoring
-------------	---

ソナス独自のIoT無線「UNISONet」を搭載した 「無線式振動計測システム」

ソナス株式会社

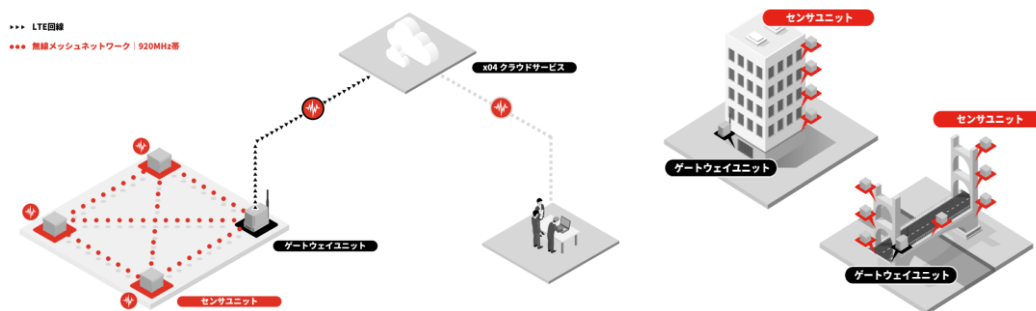
(設立年：2015年)

【PRポイント】

- ・ 橋梁などの巨大構造物の状態監視・構造ヘルスマニタリング用途に最適
- ・ 広範囲の多点計測およびセンサ間の高精度な時刻同期をワイヤレスで実現
- ・ センサは電池駆動のため外部電源不要

【技術の概要】

- ・ 本製品は、世界初の独自のIoT無線UNISONetを搭載した無線式計測システムです。
- ・ 無線式および電池式のワイヤレスな振動計により、広範囲の3軸加速度を多点計測することができます。
- ・ 取得したデータは、弊社が提供するWebアプリ上で閲覧・データダウンロードが可能です。
- ・ APIなどで外部のクラウドと連携が可能です。



システム構成

機器の設置
イメージ

【技術の適用条件・範囲】

- ・ クラウド版のシステムをご利用の場合は、親機をLTEサービス圏内に設置する必要があります。
- ・ 弊社が提供するWebアプリをご使用いただくため、インターネットに接続されたパソコンとWebブラウザをご用意ください。
- ・ 機器は屋外でもご使用頂けます。
- ・ 機器の設置位置によっては、中継機が必要になる場合がございます。親機および振動計の設置位置をご連絡ください。

【コスト】

試算条件	振動計および中継機の数量、データ収集頻度と量、システムの利用期間
イニシャルコスト	上記に応じて都度見積
ランニングコスト	上記に応じて都度見積

【導入効果】

- ①配線レスにより導入コストを削減
- ②クラウドによる遠隔管理により点検業務の省力化
- ③構造物の状態の定量化によるライフサイクルコストの削減

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
建築・土木業界の幅広いユーザー様に使用 いただいております、シリーズ累計で約900台 を出荷	—	平成27年度
導入事業者からのコメント： 従来大きな負担となっていた、振動計測の業務を大幅に削減 することができました。		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	特許番号 6918286, 6807113, 7003384, 7088582
その他	国土交通省中小企業イノベーション創出推進事業

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.sonas.co.jp/x04/
-------------	---

現場安全点検システム 「GENBAx点検」

SORABITO株式会社

(設立年：2014年)

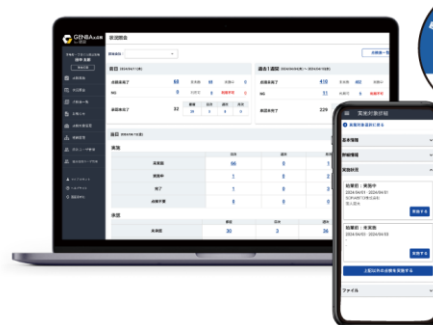
【PRポイント】

GENBAx点検は、NETIS登録のサービスで建設機械の始業前点検のほか、設備や足場の点検、作業員の健康チェックなどあらゆる点検表をペーパーレス化します。点検表の回収不要、点検承認のスマート化など、安全点検業務を効率化するサービスです。

【技術の概要】

- ・建機の点検、設備の点検、作業員の健康チェックまであらゆる点検がペーパーレスに！QR読み取りでスマホで簡単にログイン可能。協力会社の多い建設現場での利用をスムーズに。
- ・スマホで登録された点検結果は、元請側で即時に確認可能！作業完了状況をリアルタイム集計、日々の点検状況を可視化。点検表の回収不要で点検アラートの把握を効率化。
- ・電子承認機能により、パソコン・スマホで承認作業まで完了。多段階承認機能により、社内で紙の点検表回覧・押印が不要。
- ・安全パトロールにも対応！必要な是正指導や、是正報告を使用した点検表を作成することが可能。

現場にまかせて事故ゼロへ /
建設現場のあらゆる点検表を
ペーパーレスに！



【技術の適用条件・範囲】

- ・ PC (win・mac) → ブラウザ：Google Chrome最新版
- ・ スマホ・タブレット (iPhone・iPad) → iOS：18.0以降 ブラウザ：Safari最新版
- ・ Android → OS：15.0以降 ブラウザ：Google Chrome最新版 で動作します

【コスト】

試算条件	現場毎契約：25,000円/月 企業契約：20,000円/月
イニシャルコスト	現場毎契約：40,000円 企業契約：30万円
ランニングコスト	現場毎契約：25,000円/月 企業契約：20,000円/月

【導入効果】

- ◆点検作業・報告・承認などのプロセスが簡素化され、現場監督などの負荷が軽減される。
- ◆紙の手書き・紙の回収・書類の整理などの手間を削除できる。
- ◆点検結果や未実施箇所等をリアルタイムで把握でき、問題の発見・対応が早くなる。
- ◆スマホ／PCからの操作などにより、電子承認可能なので回覧の遅れが減り、タイムラグが小さくなる。書類を物理的に回す必要が減る。
- ◆点検漏れ・記録紛失のリスクを減らし、履歴管理が明確になることで安全管理が強化され、放置や遅延による事故リスクの低減に寄与。
- ◆工事成績評定での加点等、公的評価・見える化された管理体制が評価されるため、競合他社との差別化に繋がるケースがある。

導入先	導入範囲	導入年度
株式会社廣瀬	土木事業部	令和7年度
導入事業者からのコメント：		点検をする際はスマホ操作で誰でも使いやすく、ペーパーレス化により管理業務もスムーズになりました。

NETIS登録番号	KT-240125-A
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	SORABITO株式会社 建設現場の点検表ペーパーレス化サービス GENBAX点検： https://genbax.jp/inspection/construction/ サービス紹介動画： https://youtu.be/ZYatxLUSstAY?si=U9U1B5eXLfohUmln
-------------	---

建設業向けAI BPOサービス 「建ログ AI BPO」

株式会社建ログ

(設立年：2025年)

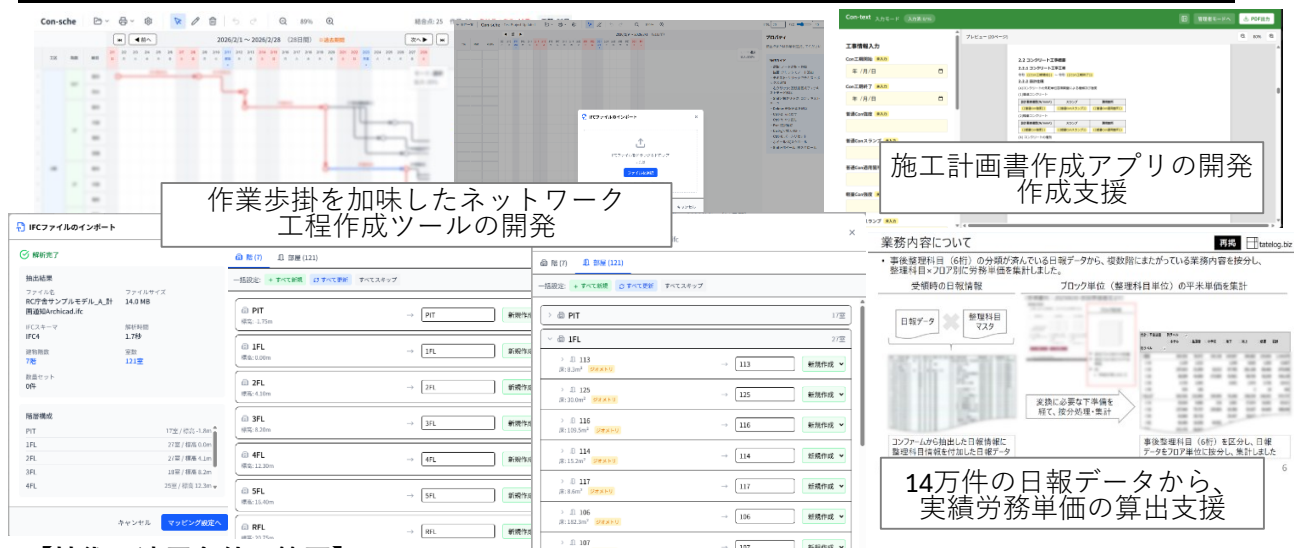
【PRポイント】

建設業特化AI×専門スタッフのハイブリッドBPO。書類作成・集計・分析業務を、建設実務に精通したチームが必要な時に必要な分だけ代行。依頼時の説明コストが少なく、常駐事務員よりコスト効率が良い。現場から本社まで幅広い業務に対応可能。

【技術の概要】

建設業に特化した生成AIと専門スタッフが連携し、現場・本社双方の書類業務をBPOとして受託するサービスです。

現場側では日報・出来高・歩掛の集計、施工計画書や競争入札書類・出来形管理書類の作成等に対応し、本社側では生産本部・工事部におけるデータ分析・調査・資料作成や予算管理・資材調達支援等を行います。また、自然言語で書かれた日報等の非構造化データもAIが解析・構造化するため、人力では困難な集計・分析を実現できます。弊社開発のネットワーク工程作成アプリ「コンスケ」では、IFCファイルから諸室情報を抽出し、数量と歩掛・人工に即した工程を算出することが可能です。



【技術の適用条件・範囲】

- ・インターネット接続環境があれば利用可能（オンラインでの書類受け渡し）
- ・対応業務：日報・出来高・歩掛集計、施工計画書、競争入札書類、分析・調査・資料作成、予算管理支援等

【コスト】

試算条件	案件内容・書類種別・数量に応じて個別見積
イニシャルコスト	初期費用なし（都度見積）
ランニングコスト	案件単位での都度見積対応（月額固定プランも相談可）

【導入効果】

①業務効率化

日報等の自然言語データも含め、AIが集計・構造化を行うため、人力では難しい分析業務も迅速に完了。現場技術者が本来業務に集中できる環境を実現。

②コスト縮減

常駐の事務員や派遣社員を雇うよりも、必要な時に必要な分だけ依頼できるため、人件費の最適化が可能。

③品質向上・汎用性

AIによる一貫した品質担保に加え、納品物は他プロジェクトでも流用可能な形式（Excelツール等）で提供するため、導入効果が組織全体に波及。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
株式会社竹中工務店	- 仮設工事における出来形の実績分析（日報の既存データからAIで集計・分析） - Excel簡易ツールの納品	2025年度
導入事業者からのコメント：		汎用的な分析業務の簡略化につながった。データがそろえばここまでスムーズに集計ができるんだと驚いた。

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://tatelog.biz
-------------	---

ゼロエネルギー 「直流システム」

DC Power Vil.株式会社

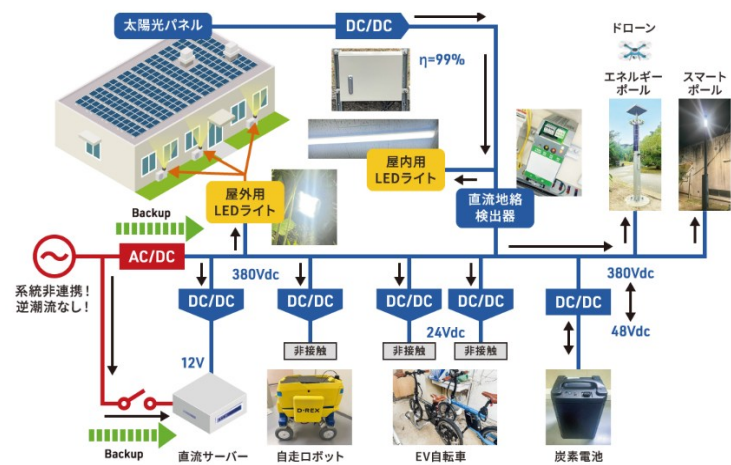
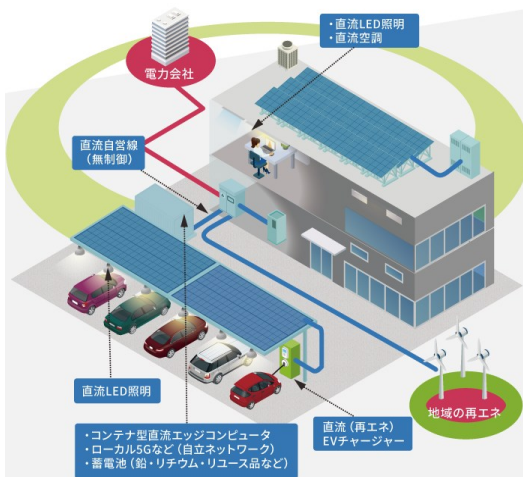
(設立年：2021年)

【PRポイント】

- ・再生可能エネルギーを活用し、直流による電力供給で変換ロスを最小化。
- ・災害時でも自立稼働可能な高効率・高信頼の電源システムです。

【技術の概要】

- ・本技術は、再生可能エネルギーで発電した直流400Vの電力を直流のまま給電できる技術です。
- ・交流変換を行わないためエネルギーロスを抑制し、独自の安全制御技術により高効率かつ安全な電力供給を実現します。
- ・災害時の臨時電源や屋外インフラ、建設現場など、商用電源に依存しない安定電力供給が可能です。



【技術の適用条件・範囲】

本システムは、再生可能エネルギー設備を有する施設での運用に適しており、特に、電力会社の系統や売電設備・交流パワーコンディショナを介さずに自立運転が可能な環境を想定した設計が可能です。主な適用場面として、屋外インフラや建設現場、仮設電源など、商用電源に依存せず運用できる環境で利用可能です。

【コスト】

試算条件	導入規模・構成機器（太陽電池容量・蓄電池容量・給電設備数など）
イニシャルコスト	導入規模に応じて変動。例（小規模システムで約500～1,000万円／拠点）
ランニングコスト	導入規模に応じて変動。定期的な保守点検およびモニタリング通信費が主で、一般的には年間数万円～数十万円程度。

【導入効果】

①業務効率化・省コスト化

売電設備や変電所を介さず、再生可能エネルギーを直流のまま活用することで、電力変換損失を削減。

②防災・レジリエンス向上

系統連系に依存しない自立運転が可能のため、災害時にも照明・通信・監視などの重要機能を継続的に稼働可能。停電時の非常電源としても有効で、避難所や屋外インフラにおける電源確保の信頼性が向上。

③環境負荷低減

再エネ由来電力の自家消費により、CO₂排出量を削減。直流化による高効率運転で、運用コストと環境負荷の双方を低減。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
東京都世田谷区 世田谷直流ハウス（住宅併設施設）	建物の再エネ直流給電システム （太陽電池・蓄電池・直流配電）	令和4年度
福岡県糸島市 糸島サイエンスヴィレッジ	建物の再エネ直流給電システム 街路灯型臨時電源スポット	令和6年度
導入事業者からのコメント： —		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	・ 照明システム（特許第77106635号、登録日：令和7年7月11日） ・ 地絡検出器（特許第7474450号、登録日：令和6年4月17日）
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	DC Power Vil.株式会社 DC Energy Diet System ゼロエネルギー「直流システム」 https://dcpowervil.co.jp/
-------------	---

3Dインフラ補修工検査システム 「Hatsuly」

DataLabs株式会社

(設立年：2020年)

【PRポイント】

- ・ 3次元データを活用し、橋梁補修工事における調査や、表面被覆工・剥落防止工・断面修復工における出来形検査など、インフラ補修における検測を効率化。
- ・ 発注者へのWeb共有が可能で、現場の状況確認を効率化。データ出力も可能。

【技術の概要】

- ・ 3次元データをアップロードし、検査対象箇所のモデル化を行うと、はつり面積(長さ×幅)・グリッド深さ・体積・鉄筋かぶり厚・鉄筋表面積などの数値を自動算出する。帳票も自動生成し、書類作成作業を効率化。
- ・ 成果物は発注者へWebで共有も可能で、遠隔でも現場の状況確認が容易に行える。
- ・ 従来複数人で行っていた計測作業・書類作成業務を1人でも遂行でき、省人化を実現。クラウドシステムのため、現場でデータを取得し事務所でモデル化を行うなど分業が可能。
- ・ モデルや図面はダウンロードが可能。将来に渡って保存し、3次元での維持管理に活用することができる。

ご利用の流れ(1/3)

DataLabs



copyright©2023 DataLabs, Inc. all rights reserved.

28

【技術の適用条件・範囲】

- ・ 利用にはインターネット通信環境が必要。
- ・ 3次元データ取得には、スマホやタブレットで点群を取得するアプリ（無料のものもある）や、スキャナー、地上レーザーなど別システムが必要。

【コスト】

試算条件	アカウント数、有償機能の使用有無により計算
イニシャルコスト	年間一括プラン：158.4万円(税込)/年 標準プラン（初期費用・更新費用）：27.5万円(税込)/年
ランニングコスト	標準プラン（利用料金）：13.2万円(税込)/月

【導入効果】

- ①省人化：従来方法では3人がかりで計測・写真撮影・記録などを行っていたが、Hatsuly導入により、タブレットなど汎用機器を用いて以上の作業を1人で完結。
- ②数値の自動算出：従来方法では管理項目ごとに手動で測定・計算していたが、Hatsuly導入により、一度点群計測・モデル化を行うだけで管理項目をシステム上で自動計測。
- ③書類作成・報告業務の効率化：従来方法では報告書作成業務や現場での立会検査に多くの時間をかけていたが、Hatsuly上で帳票を自動生成し、web上で発注者に共有することで、75%の工数を削減。

以上のような効果を総合し、90%の業務効率化が見込める。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
スーパーゼネコン、地場ゼネコンなどを含む (100社以上)	橋梁・ボックスカルバートの補修など	2023年度以降
導入事業者からのコメント： 従来手法と比較しても精度は全く問題なく、1,200箇所ほどあった検査箇所に対し3,400分以上の時間短縮を実現した。		

NETIS登録番号	KK-230066-VE
受賞実績	令和7年度東京都ベンチャー技術大賞 特別賞受賞
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://hatsuly.data-labs.jp/
-------------	---

3Dインフラ点検システム 「Markly」

DataLabs株式会社

(設立年：2020年)

【PRポイント】

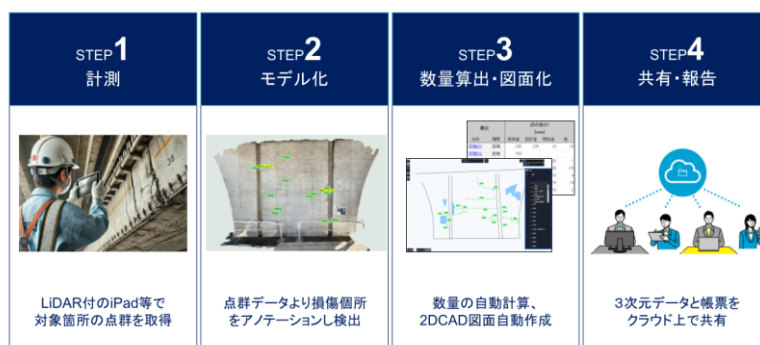
- ・ 3次元データを活用し、インフラ点検・調査や補修設計における数量算出、図面作成を省力化。
- ・ 専門技術が不要であり、汎用機器で使用可能なシステムのため、施工性が向上する。
- ・ 発注者へのWeb共有が可能で、現場の状況確認を効率化。データ出力も可能。

【技術の概要】

- ・ 3次元データをアップロードし、各損傷（クラック・鉄筋露出やうき・塗装剥がれ等）のモデル化を行うと、損傷の延長・面積などの数値が自動算出される。損傷図・数量計算書等も自動生成し、書類作成作業を効率化。
- ・ 成果物は発注者へWebで共有も可能で、遠隔でも現場の状況確認が容易に行える。
- ・ 従来複数人で行っていた計測作業・書類作成業務を1人でも遂行でき、省人化も実現。クラウドシステムのため、現場でデータを取得し事務所でモデル化を行うなど分業が可能。
- ・ モデルや図面はダウンロードが可能。将来に渡って保存し、3次元での維持管理に活用することができる。

ご利用の流れ

DataLabs



copyright©2023 DataLabs, Inc. all rights reserved.

21

【技術の適用条件・範囲】

- ・ 利用にはインターネット通信環境が必要。
- ・ 3次元データ取得には、スマホやタブレットで点群を取得するアプリ（無料のものもある）や、スキャナー、地上レーザーなど別システムが必要。

【コスト】

試算条件	アカウント数、有償機能の使用有無により計算
イニシャルコスト	standardプラン：165万円(税込)/年 従量課金プラン（ベースシステム利用料）：27.5万円(税込)/年
ランニングコスト	従量課金プラン（利用月追加料金）：16.5万円(税込)/月

【導入効果】

東京都の現場対話型スタートアップ協働プロジェクト（2024年度）にて、以下の効果を確認。

- ・現場計測、作図、数量算出といった発注業務に係る作業時間を、最大80%削減。
- ・3Dデータを共有・利活用することで、職員のみならず補修業者の作業時間削減期待あり

四国地方整備局のニーズシズマッチング（2024年度）にて、以下の効果を確認。

- ・現地調査(形状寸法測定等)及び補修設計(設計図、数量表等作成)の人件費が削減することで、約15%コスト削減。
- ・自動モデル化により専門技術が不要、数値自動算出および書類自動作成によりミスが低減。
- ・経済性、工程（作業時間）、品質・出来形、施工性の全ての項目で、「従来技術より優れる」評価を獲得。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
建設コンサルタント	橋梁補修設計など	2025年度
導入事業者からのコメント： —		

NETIS登録番号	登録申請中
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	点検支援技術性能カタログ（橋梁・トンネル）掲載技術 （技術番号：BR010090－V0026） 東京都の「現場対話型スタートアップ協働プロジェクト」における取り組み成果により、「新事業分野開拓者」に認定。 https://www.datalabs.jp/news/dialogue-startup-metro-tokyo

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.datalabs.jp/markly
-------------	---

3D配筋検査システム 「Modely」

DataLabs株式会社

(設立年：2020年)

【PRポイント】

- ・ 3次元データを活用し、配筋検査を効率化。
- ・ 専門技術が不要で、汎用機器で使用可能なシステムのため作業員による分業が可能。
- ・ 発注者へのWeb共有が可能で、現場の状況確認を効率化。データ出力も可能。

【技術の概要】

- ・ 3次元データをアップロードし、鉄筋や型枠などのモデル化を行うと、鉄筋間隔や本数、かぶり厚、継手長、2点間距離などの数値を自動算出する。帳票も自動生成し、書類作成作業を効率化。ダブル配筋、鉄筋かご（環状フープ筋と主鉄筋の両方）にも対応。
- ・ 成果物は発注者へWebで共有も可能で、遠隔でも現場の状況確認が容易に行える。
- ・ 従来複数人で行っていた計測作業・書類作成業務を1人でも遂行でき、省人化も実現。クラウドシステムのため、現場でデータを取得し事務所でモデル化を行うなど分業が可能。
- ・ モデルや図面はダウンロードが可能。将来に渡って保存し、3次元での維持管理に活用することができる。

ご利用の流れ

DataLabs



(※) 点群の取得には、別途、計測アプリのインストールが必要です。

copyright©2025 DataLabs, Inc. all rights reserved.

20

【技術の適用条件・範囲】

- ・ 利用にはインターネット通信環境が必要。
- ・ 3次元データ取得には、スマホやタブレットで点群を取得するアプリ（無料のものもある）や、スキャナー、地上レーザーなど別システムが必要。

【コスト】

試算条件	アカウント数、有償機能の使用有無により計算
インイシャルコスト	年間一括プラン：220万円(税込)/年 標準プラン（初期費用・更新費用）：27.5万円(税込)/年
ランニングコスト	標準プラン（利用料金）：22万円(税込)/月

【導入効果】

- ①省人化：従来方法では複数人で計測・写真撮影・記録などを行っていたが、Modely導入により、タブレットなど汎用機器を用いて以上の作業を1人で完結。
- ②広範囲の検査、ダブル配筋/フープ筋/かぶり厚などあらゆるシーンで効率化を実現：Modelyでは広範囲のデータをアップロードすることが可能。写真ではなく3次元データを用いるため、格子状の配筋だけでなく、ダブル配筋、鉄筋かご（環状フープ筋）、かぶり厚などにも対応。
- ③業務時間削減・立会頻度低減：さまざまな配筋に対して作業を効率化し、従来方法と比べ約3割のコスト削減と約7割の作業時間削減を実現。安全性と施工性も向上。
- ④3次元維持管理への貢献：IFCなどの形式でデータのインポート/エクスポートが可能で、Modely上でのデータ重ね合わせや、他ツールとの連携が可能。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
スーパーゼネコン、地場ゼネコンなどを含む (280社以上)	橋梁上部工、橋梁下部工、ボックスカルバート工など	2023年度以降
導入事業者からのコメント：		現場作業の時間を68%削減できた。各発注者の工事、各種構造物での実績が豊富にあり、安定した効果を期待できる。

NETIS登録番号	CB-230008-VE
受賞実績	令和7年度東京都ベンチャー技術大賞 特別賞 令和5年度インフラDX大賞 スタートアップ奨励賞
特許取得状況	—
その他	Modelyの活用を含む内容の投稿論文である『鉄筋結束マシンに取り付けたカメラ動画から生成した点群による配筋検査への実用性検証』が、土木学会 構造工学委員会AI・データサイエンス論文集編集小委員会にてデジタルツイン・DX奨励賞を受賞

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.datalabs.jp/modely
-------------	---

小型・中型エジェクターシステム 「土砂吸引・長距離搬送機器」

株式会社鳥取クリエイティブ研究所

(設立年：2016年)

【PRポイント】

エジェクターシステムは、高速高圧の流体（水塊）を閉鎖管内に突出させ負圧を作って、その管内に土砂や水塊を吸引し、高圧水と共に搬送する機構である。従来、大型エジェクターシステムとして河川工事あるいはダム浚渫工事、港湾・海岸工事での土砂搬送に適用された事例はあったが、小型・中型エジェクター機材は、これまで開発されていなかった。

【技術の概要】

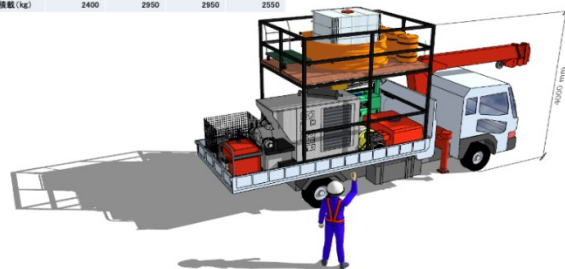
今回、開発・実用化した小型・中型エジェクターシステムは可搬性に優れており、トラックでの搬送可能かつ設置も容易である。昨今頻発している土砂災害、水災害で住宅地あるいは床下に流入、浸入した濁水・濁土を効率よく吸引・搬送（100m以上）できる。また、エジェクターの高圧水で、住宅街の洗浄、住宅内部の洗浄や排水が可能であり、一早い被災地の復旧復興につながる。



エンジンポンプとエジェクターを連結した小型可搬式システム

【トラックに搭載した災害対応車両】イメージ例

ユニック (単位)	日野 レンジャー	日産 アトラス	三菱ふそう ファイター	いすゞ フォワード
全長(mm)	5400	5500	5040	5130
全幅(mm)	2100	2140	2110	2150
全高(mm)	400	400	390	400
積載(kg)	2400	2950	2950	2550



© Tottori-Deco, All Rights Reserved.

ユニック車に搭載した車両
のイメージ図



〔船載搭載タイプ（イメージ例）〕

船舶に搭載したイメージ図

【技術の適用条件・範囲】

小型・中型エジェクターシステムは、エンジンとエジェクターが組み込まれたシステムであり、電力設備等は必要とせず、自律的に稼働する。近くに河川や海水などが無い場合は、給水車で水の供給が必要なる。

【コスト】

試算条件	小型システム 一式400万円、中型システム（ホース類込み）1千万円
イニシャルコスト	上記費用は、エンジンポンプおよびホース類のみの金額である。
ランニングコスト	燃料、ポンプ（エンジン）点検 10万円

【導入効果】

漁港内部の港内浮棧橋下の土砂浚渫は、浚渫船舶を使用することから、一時的に棧橋を撤去、あるいは移動させての浚渫工事であった。当該システムを導入したことで、船舶や棧橋を移動させずに、浮棧橋下の土砂の浚渫・搬送が初めて行われた。大幅な施工期間の短縮と浚渫費用の軽減となった。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
玉名市水産林務課	玉名市避難港での土砂浚渫	令和3年度
玉名市	岱明漁港での土砂浚渫	令和4年度
玉名市	滑石漁港での土砂浚渫	令和6年度
熊本市	4 番漁港での土砂浚渫、天明漁港での土砂浚渫	令和7年度
導入事業者からのコメント：		非常にコンパクトなシステムで高効率の濁水、土砂除去、搬送技術である。

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	特願2021-197881, 特願2024-033880
その他	日本海新聞にて技術紹介掲載 日本海新聞にて沖縄漂着軽石除去協力で新聞紹介 SBIR建設技術研究開発助成制度採択課題（令和5年度） 令和7年度交通運輸技術開発推進制度で「中型エジェクターを搭載した災害対応車両の研究開発」採択

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
		XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.tottori-deco.jp
-------------	---

状況共有ソリューション 「Nossa360」

株式会社Nossa

(設立年：2019年)

【PRポイント】

- ・360度動画像で、現場状況を遠隔からでも臨場感高く能動的に把握できます。
- ・360度映像リアルタイム配信で、現場に集まったような感覚で会話できます。
- ・現場のストリートビュー作成機能で、過去状況を撮り漏れなく保存、振返れます。

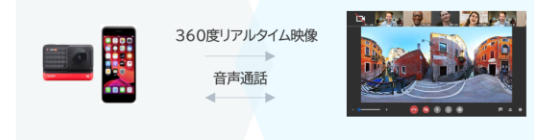
【技術の概要】

360度カメラと組み合わせて使うソリューションで、主に以下3つの機能からなります。

- ①360度映像のリアルタイム配信をベースにしたリモートコミュニケーション
- ②360度画像を図面/地図上の撮影位置にマッピングして時系列管理
- ③蓄積した360度ファイル・データからワンクリックで報告書作成



サービス1 「今」の現場を確認できる リアルタイム配信 双方向コミュニケーション



サービス2 「過去」の現場を確認できる データ蓄積&整理 位置情報×時系列



【技術の適用条件・範囲】

- ・基本はクラウド環境でのご利用を想定しておりますが、オンプレミス版もご提供可能です。
- ・360度動画像の配信・撮影には、360度カメラとスマートフォン（タブレット）が必要です。
- ・閲覧にはWebブラウザがあればよく、アプリインストールやユーザー登録は不要です。

【コスト】

試算条件	会議への最大同時参加人数、データ保存容量
イニシャルコスト	360度カメラ（市販）の費用
ランニングコスト	上記コストに都度見積もり

【導入効果】

- ①業務のリモート化により、移動にかかる時間・コストが大幅に削減された。
- ②報告書作成の自動化により、業務にかかる工数が大きく削減できた。
- ③スキルのあるベテランがリモートから参加できることにより、若手の遠隔支援が可能となり、若手のスキル・品質の向上に繋がった。
- ④現場状況を整理された360度画像で振り返れるため、必要な情報を探す手間や撮影漏れがなくなるほか、情報の共有が容易となった。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン・建設コンサルタント・インフラ系地方共同法人で100件以上ご導入いただいております。	点検、維持管理、遠隔臨場	令和3年度
導入事業者からのコメント：	初めて点検業務のリモート化ができた、遠隔からでも360度で現場の状況が把握できて分かりやすい、等のお声をいただいております。	

NETIS登録番号	KT-230104-A
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	Nossa360サービスHP (https://lp.nossa360biz.com/)
-------------	--

「特定技能2号合格」と「技能伝承」を最短距離で結ぶ
建設業界初のAI×動画教育プラットフォーム
「BeTrained」

株式会社ビースポーク

(設立年：2015年)

【PRポイント】

- ・「言葉の壁」を完全撤廃: 複雑な漢字や専門用語をAIが瞬時に母国語へ翻訳。学習のハードルを下げ、特定技能2号等の試験合格者を劇的に向上させます。
- ・「見て学ぶ」を自動で言語化: 熟練職人の動画からAIが多言語字幕・音声を自動生成。言葉で説明しにくい「勘所」をスマホでいつでも復習可能に。
- ・教育の属人化を解消: 教育担当者の手間をゼロに。AIが既存テキストから模擬問題を自動作成し、学習進捗もデータで見える化するため、管理負担を最小化しながら成果を最大化します。

【技術の概要】

- 外国人材の早期戦力化と長期定着を実現する、AI試験対策「BeSkilled」と動画研修「BeTrained」の統合型プラットフォーム。
- ・AI模擬テスト生成: 社内規定や試験テキストを読み込ませるだけで、15ヶ国語以上に対応した演習問題を即座に生成。AIが出典付きで解説を行い、深い理解を促します。
 - ・動画マニュアルのDX: 現場の作業動画をアップロードするだけで、AIが多言語の字幕や解説文を付与。職人の技術を「共通の資産」に変えます。
 - ・ワンクリック言語切替: 全ての学習コンテンツは、画面上のボタン一つで「日本語・母国語・ふりがな」の切り替えが可能。隙間時間での自律学習を支えます。
 - ・ハイブリッド品質保証: AIによるスピード生成と、専門スタッフによる精緻な校閲を組み合わせ、現場で即使用できる高精度な教材を提供します。



スマホで現場録画

これまではOJTに頼りきっていた研修内容の動画を解説付きで撮影



簡単なアップロード

ビートレインド上でスマホやPCから撮影動画を簡単にアップロード



* 整った研修教材として使用開始

カテゴリーの整理やスタッフの方々の研修進捗状況を把握

* 動画アップロード後は、生成AIにて字幕と外国語音声生成され、ビースポークの品質管理チームにより、生成された内容の精査と修正が施されます。アップロード量によりですが、~10営業日以内には研修教材としてご利用可能になります。

【技術の適用条件・範囲】

対応工種・職種：工事全般や、特定技能2号試験（学科・実技）の設定がある全工種に対応可能。
利用：通信環境が必要。ユーザー登録およびライセンス契約が必要。

【コスト】

試算条件	言語数、ユーザー数、研修内容
イニシャルコスト	0円
ランニングコスト	月額40,000円～

【導入効果】

本システム（BeSkilled/BeTrained）を導入した特定技能2号試験に挑むインドネシア人材を抱える住宅メーカーでは、

- ・ 学科試験75%達成: 従来の学習方法では到達できなかった合格ラインを、導入後の初試験で突破。
- ・ 学習効率の極大化: AIが提示する「出典（根拠）」に基づいた深い理解により、丸暗記ではない知識を習得。実技試験も合格まであと3点の水準（68%）まで急伸。
- ・ 管理工数の削減: 管理側は学習進捗をデータで確認するのみ。多言語対応により、日本語指導の手間をかけることなく「コツコツと自律的に学ぶ習慣」を現場に定着させることに成功

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
一般社団法人ツーバイフォー建築協会 日本室内装飾事業協同組合連合会 株式会社一条工務店 全国建設労働組合総連合 一般社団法人JBN・全国工務店協会 クレア工業株式会社 白石建設工業株式会社 他	・ 特定技能二号評価試験対策 ・ 多言語技能トレーニング	2024年度～
導入事業者からのコメント：		「点数向上は、eラーニングを継続してきた成果だと考えています。」 「今後も学習を継続予定です。」

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.be-spoke.io/be-trained
-------------	---

建築現場の外内を広範囲カメラで定点撮影 「コネクトカメラ」

ピクトグラム株式会社

(設立年：2022年)

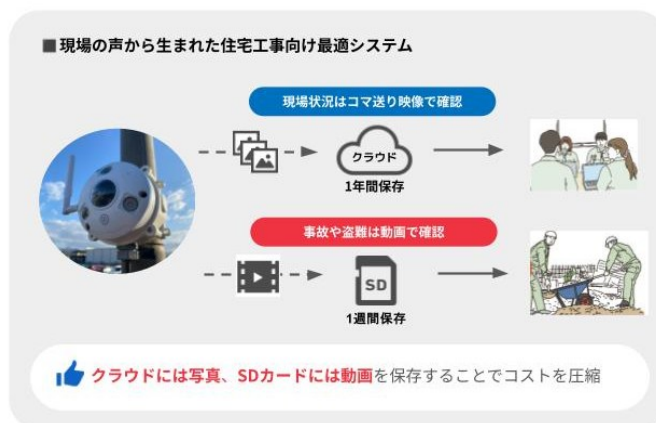
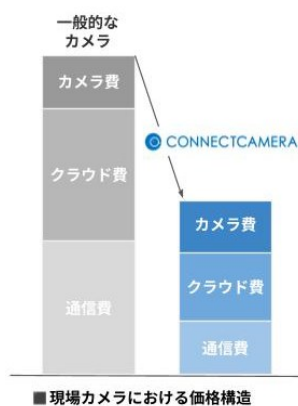
【PRポイント】

- ・SIM内蔵カメラのため、Wi-Fi環境がない現場でも遠隔から映像視聴が可能
- ・360°の広い視野角と、バッテリーで4ヶ月稼働するカメラを組み合わせることで、現場の外・中の両方を定点撮影が可能

【技術の概要】

- ・1分ごとの静止画をクラウド保存し、SDカードに動画を保存することで、他のクラウドカメラより安価に導入が可能
- ・赤外線搭載で夜間の撮影も可能（120°カメラ、360°カメラ）
- ・1タッチで現場の一日をタイムラプス再生が可能。職人の出入り、資材の搬入、不審者の侵入などを30秒で確認することができる
- ・360°カメラ（上下180° 左右180°）を利用することで、狭小現場でも1台で建物、入場口、前面道路の撮影が可能
- ・バッテリーカメラを利用することで、電源が取れない現場でも利用が可能
- ・クラウド保存された映像は、人数、視聴時間ともに無制限で視聴が可能
- ・着工から完成までのタイムラプス動画の作成が可能（1年以上も可能）

写真をクラウド保存、動画をSDカード保存することで、コストを最適化！



【技術の適用条件・範囲】

- ・通信電波が届く環境で利用が可能
- ・利用にはユーザー登録が必要

【コスト】

試算条件	使用台数、月数により計算
イニシャルコスト	初期費用10,000円
ランニングコスト	レンタル料：7,000円/月/台～（カメラタイプによって異なります）

【導入効果】

①業務効率化

- ・現場の進捗状況、職人の入退場、資材の搬入状況、大雨・強風時の現場状況を遠隔地から確認できることで、現場の訪問回数削減が可能
- ・カメラ映像を、現場ごとに視聴者制限できるため、職人にも映像共有することで、出戻りを削減し、監督者への電話回数の削減が可能

②集客/顧客満足度向上

- ・着工～完成までのタイムラプス動画を施主へプレゼントすることで、満足度の向上が可能
- ・タイムラプス動画の時間を自由にカスタマイズできるため、SNS掲載で集客コンテンツとして利用が可能。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ハウスメーカー、工務店、ビルダー (100社以上)	施工現場の進捗確認、安全管理 等	2025年度
導入事業者からのコメント：		遠隔地から現場状況を確認することができ、現場の訪問回数削減につながった。

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	特許出願中：特願 2023-086596
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://conecame.com/
-------------	---

建設業をわかりやすく伝える教育メディア 「BuildNote（ビルドノート）」

株式会社ビルドノート

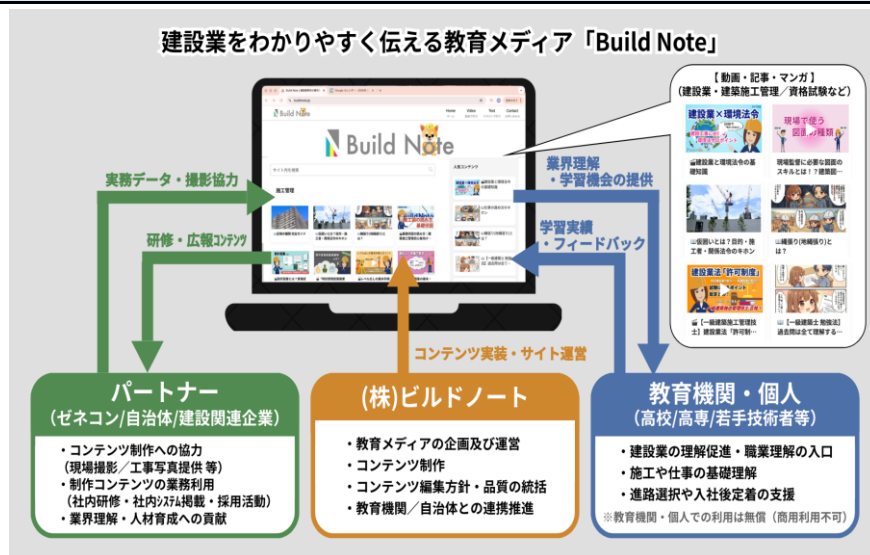
（設立年：2022年）

【PRポイント】

- ・導入により、建設業（建築）や施工の理解促進が期待でき、採用活動への活用が期待される。
- ・内容を整理・構造化して提供しており、入社後の若手教育にも活用しやすい。

【技術の概要】

- ・建設業や施工の内容をわかりやすく整理・構造化して提供する教育メディアである。
- ・現場監督経験者（資格保有）、社員教育担当者としての経験をもとに、現場目線で理解しやすい内容設計としている。
- ・短時間の動画コンテンツを中心としており、現場業務の合間でも利用しやすい。
- ・学生、一般向けの理解促進から、入社後の若手教育まで、段階に応じた活用が可能である。



【技術の適用条件・範囲】

- ・建築分野を対象とし、学生・一般向けの理解促進や、入社後の若手教育に活用できる。
- ・インターネットに接続できる環境で利用可能である。

【コスト】

試算条件	パートナー契約金額は制作協力内容に応じて算定
イニシャルコスト	パートナー契約（1年単位）を基本として個別に設定
ランニングコスト	個人利用は無料。商用利用はパートナー契約を前提とする。

【導入効果】

* パートナー契約にて商用利用の場合を想定

①教育工数削減

建設業や施工の内容を動画等により、学生・若手社員の教育補助として活用できる。

また、教材作成に係る工数の削減が期待できる。（制作した動画コンテンツのデータ納品可）

②採用・広報への活用

建設業や自社の魅力を可視化し、採用活動や広報の情報発信に活用できる。

③教育機関・業界への貢献

教育機関との連携により、建設業への理解促進や次世代育成への貢献が期待できる。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
・建設会社（地場ゼネコン）2社 ・大手建設業特化型人材派遣会社 1社	・ゼネコン：施工管理教育動画の視聴/社内研修での教材提供/確認テストの実施 ・派遣会社：教育用動画（33本）納品	・ゼネコン：2023年度 ・派遣会社：2025年度
導入事業者からのコメント： ・ゼネコン：若手社員から「イラスト中心で直感的に理解できる」「現場の『当たり前』が可視化され、配属前の不安が解消された」「現場の休憩中に見ることができる点が良い」という声が上がった。他社に比べ短時間で簡潔にまとめている点を評価し導入した。 ・派遣会社：動画は初心者にも理解しやすい構成になっている。動画やテストを自社教育システムへ直接組み込める柔軟性も有益だった。		
NETIS登録番号	—	
受賞実績	—	
特許取得状況	—	
その他	・「建通新聞（令和5年2月28日）に掲載」 ・「【建設テック×ピッチイベント】CCA Startup Conference 2023」登壇 https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000051420.html	

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://buildnote.jp/
-------------	---

生産性と品質がさらに向上するオールインワン建設プラットフォーム 「Photoruction（フォトラクション）」

株式会社フォトラクション

（設立年：2016年）

【PRポイント】

施工記録や労務書類をクラウドに集約し、現場や社内で即時に情報共有が可能です。国内外で40万件超の導入実績があり、大規模～小規模現場まで多くの現場にて信頼をいただいています。撮影するだけで自動整理される写真機能、多くの要領・要項に対応した電子納品要領機能、AIを活用したBPOサービスにて業務改善を後押しします。

【技術の概要】

本サービスは、建設／土木業界の施工管理業務を支援するクラウド型生産性向上プラットフォームです。スマートフォンやタブレットで撮影した写真・図面・書類等をクラウド上で一元管理し、写真の自動整理・リアルタイム共有・電子小黒板の作成・検査・台帳出力などを効率よく行える機能を備えています。

さらに、AIを活用した建設業特化の BPO（業務プロセスアウトソーシング）サービスを組み合わせて、配筋検査や施工計画書、書類作成などの定型業務を支援します。これにより、業務の属人化を減らし、デジタル化・DX促進・業務効率化・コスト削減を実現します。

建設支援クラウド「Photoruction」



写真や図面など施工管理に必要な情報をオールインワンで管理することが出来ます。
データ抽出や権限の細かい設定なども可能なため現場のみならず管理者も含めた生産性向上に寄与します。



© Photoruction inc.

建設支援クラウド「フォトラクション」の概要

【技術の適用条件・範囲】

- ・クラウド環境での利用を想定しており、利用にはインターネット接続が必要です。
- ・モバイル端末についてはオフライン環境でも利用可能です。
- ・基本的な PC・スマホ操作ができれば導入可能です。

【コスト】

試算条件	クラウドサービスのため、PC等のインターネット環境は別途必要
イニシャルコスト	初期導入費用：0円
ランニングコスト	1人あたり月額4,500円(税抜)～（ご利用プランにより変動あり）

【導入効果】

①業務効率化・生産性向上の観点

写真整理・書類作成・検査準備等の定型業務が自動化・簡略化され、現場担当者／事務作業者の作業時間を月あたり約20時間／人程度削減した実績があります。

②コスト削減の観点

外部委託業務や紙・物理的移動などの間接コストを削減。報告作業にかかる時間を最大で99%削減した事例あり。

③品質の向上・ミスの削減の観点

電子小黒板・検査機能・図面・情報共有の統一により、撮影ミス・図面最新版未反映等のミスが減少。検査漏れや報告内容の齟齬も削減できます。

④情報共有・コラボレーションの観点

現場・オフィス・関係会社間でリアルタイムに情報共有できるため、「言った・言わない」のトラブルが減少し、進捗把握が容易になります。それにより、属人化・手戻りの削減が可能です。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
40万件以上の建設プロジェクトでの利用実績があり下記URLをご参照ください。 https://www.photoruction.com/case	国内・海外	平成30年度～
導入事業者からのコメント： https://www.photoruction.com/case		

NETIS登録番号	KT-200062-VE
受賞実績	令和4年度 インフラDX大賞 スタートアップ奨励賞
特許取得状況	特許第7114049号（公開日：令和1年9月19日）
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.photoruction.com/
-------------	---

チャット & SOSデバイス 「GeoChat/ジオチャット」

株式会社フォレストシー

(設立年：2017年)

【PRポイント】

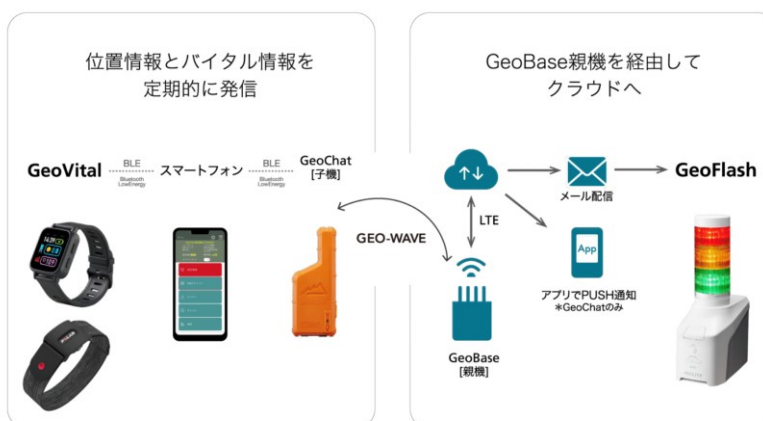
携帯圏外・衛星通信圏外でも独自の通信技術で広域でのテキストメッセージ・位置情報・バイタル情報共有を可能にし、作業効率化・労働安全対策に寄与します。

【技術の概要】

スマートフォンの専用アプリと連動し、携帯圏外でもテキスト・位置情報・SOS信号を送受信できる端末です（音声通話不可）。

フォレストシーの独自の通信規格「GEO-WAVE/ジオウェイブ」で構築されたIoT通信インフラを介することで、携帯圏外から携帯圏内の相手と双方向のやりとりができ、屋外活動におけるコミュニケーションや遠隔での見守りに貢献します。

さらに、オプション品の「GeoVital/ジオバイタル」を組み合わせることで、携帯圏内・圏外を問わず、利用者のバイタル情報に基づいた自動SOSを可能にし、より確実・迅速な労働安全対策を実現します。



【技術の適用条件・範囲】

- ・独自の通信技術で、携帯圏外・衛星通信圏外でも利用が可能です。
- ・連携する専用アプリは、携帯回線等を活用して直接クラウドと通信することも可能です。
- ・製品及びアプリ等は基本的なスマートフォン・PCの操作スキルがあれば利用可能です。

【コスト】

試算条件	親機・中継機各 1 台/GeoChat・GeoVital各 5 台/SOS報知器 1 台/諸経費
イニシャルコスト	約200万円/式 ※詳細はお見積りご依頼ください。
ランニングコスト	約12万円/式・年 ※詳細はお見積りご依頼ください。

【導入効果】

携帯圏外の多い山間部では、万が一事故が発生しても助けを呼ぶことができません。GEO-WAVEで自営のIoT通信インフラを構築することで、携帯圏外でも位置情報付きのSOSメッセージを発信できるので、山間部で危険作業を行う建設事業者や林業従事者等の安全確保を実現します。また、作業現場から進捗状況・重機の位置情報や稼働記録を事務所等と即座に共有することで、業務やサプライチェーンの効率化にも貢献します。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
愛媛県久万高原町 他、令和6年度末時点で全国20地域以上の自治体で導入いただき、建設事業者・林業事業者にご利用頂いています。	愛媛県久万高原町様のケース： 約600km ² の町内全域を網羅	令和元年度
導入事業者からのコメント：	山林部に中継機を設置し、山間部も含めて広域で通信できる環境を構築。位置情報の定期発信による見守りだけでなく、緊急時にSOSも発信できるので作業時の安心感が増し、日常のコミュニケーションや注意事項の一斉配信などができるようになり業務効率も上がっていると評価いただいています。	

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://foresttosea.jp/product_line/geochat/
-------------	---

情報の統合管理・高速検索活用による業務効率化 スマート資料管理&暗黙知活用ソリューション「Insight Archives®」

株式会社 ベイシスコンサルティング

(設立年：2017年)

【PRポイント】

- ・分散して蓄積されている資料にシステムが自動的にタグをつけて整理するため、煩わしい資料・データの管理のための作業から解放される
- ・検索システムの「当たりすぎ」を解消。業務の視点から絞り込んで検索するので、資料探しの時間を劇的に削減。

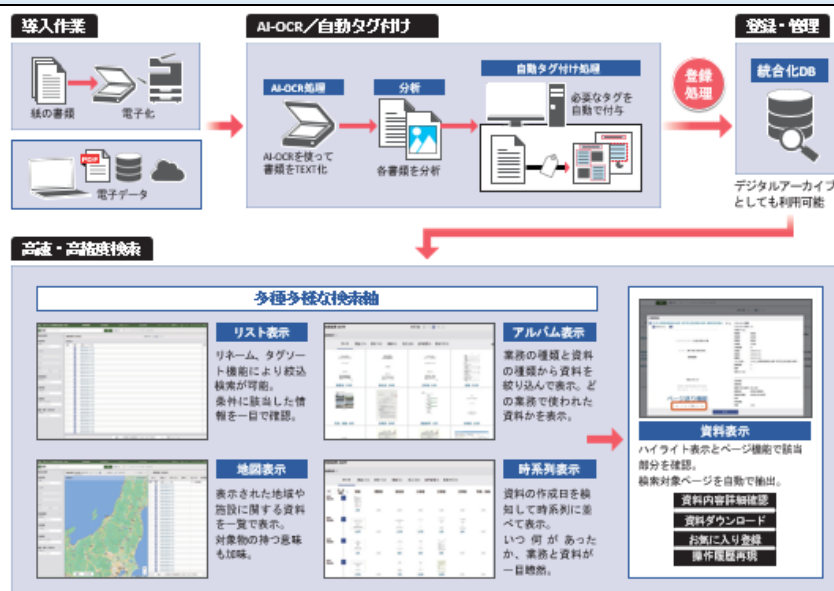
【技術の概要】

AI-OCR&自動タグ付けと高速探索UI及び知識構造化DBで構成されています。

主な機能は、

- ・技術資料、業務報告書、手書き図面など様々な種類・形式の資料をテキスト化する機能
- ・顧客の業務分析、文書解析を行い、業務の実態や活用ケースに即したタグ付けを行う機能
- ・自動的に資料を仕分けして、必要な資料を高速で検索する機能

それぞれの機能は分離可能なアーキテクチャとなっており、ニーズに応じて必要な箇所のみでの提供も可能。



【技術の適用条件・範囲】

- ・ライセンス提供、クラウドサービスorオンプレミスサービスを用意
- ・手書き文書、pdf、Docuworks形式等の様々な形式の文書に対応

【コスト】

試算条件	処理データ容量＋登録データ容量により試算
イニシャルコスト	トライアルプラン（3カ月）：300万円（条件に応じて調整可能）
ランニングコスト	暗黙知高速探索サービス：360万円／年～（別途AWS使用料）

【導入効果】

①業務効率化

- ・業務に即したタグ付けを行うことにより、資料の仕分け・整理の手間を大幅に削減
- ・散在している業務文書の情報を容易に活用できるようになり、業務効率が向上

②技術継承

- ・熟練者でなくても必要な資料・情報にたどり着くことができるため、サービスの利用を通じて組織における暗黙知や技術ノウハウを継承可能

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
鉄道会社、道路管理会社、電力系会社、大手建設会社など	・施設管理資料、技術資料 等	2025年度
導入事業者からのコメント：		従来の検索システムとは全く違う、業務を理解したシステム資料を素早く正確に探すことができ、非常に効果的だった

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	—
-------------	---

インフラ管理データの可視化・総合管理 「業務分析・KPIコンサルティングサービス」

株式会社 ベイシスコンサルティング

(設立年：2017年)

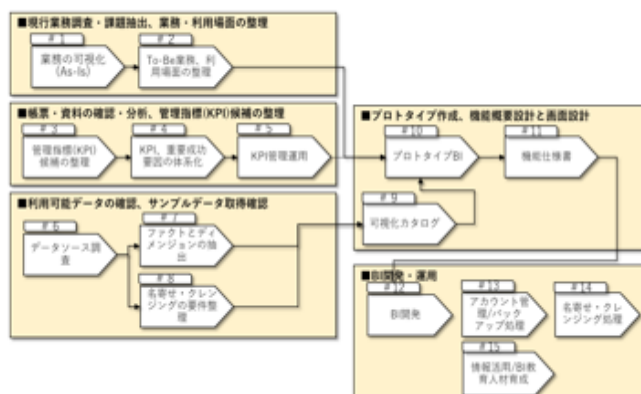
【PRポイント】

- ・インフラ分野のデータ管理、各種データを用いたマネジメントの高度化
- ・施設の状態に合わせた適時適切な維持管理により、コスト削減と安全性向上を支援

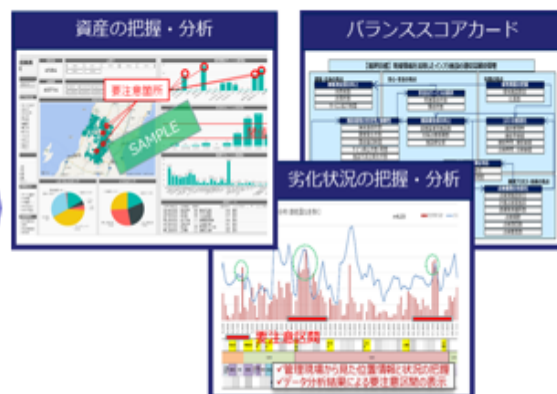
【技術の概要】

1. 業務分析：業務の現状と課題、ありたい姿を分析して、具体的な改善策をご提案
2. 管理指標（KPI）設定：企業が保有するデータを分析し、東京大学の研究成果「インフラ管理指標」をもとに、対象となるインフラのマネジメントに適した管理指標（KPI）を設定
3. データセット整備：企業保有データを棚卸し管理指標(KPI)に適したデータセットを整備
4. ダッシュボード：上記データセットを用いて、業務手順に沿って管理指標（KPI）を示すBI（ビジネスインテリジェンス）によるデータ分析/可視化ダッシュボードを開発
5. システム構築：業務でのBI活用に必要なデータ連携機能、DWH（データウェアハウス）及びBIツールを一連のシステムとして構築

実績あるデータ分析/可視化BIの構築・運用手法



データ分析/可視化ダッシュボード



【技術の適用条件・範囲】

- ・事業者が保有する数十万件データに対して、既存データベースそのままに対応が可能

【コスト】

試算条件	データ内容・状態、データ件数、ダッシュボードの画面数
イニシャルコスト	300万円～
ランニングコスト	300万円/年間～

【導入効果】

- ・保有データを可視化することにより、正確な情報を把握し、段階的にデータのクオリティを改善することができます。
 - ・重要データを紐づけて一元管理することにより、インフラの状態を体系的に把握することができます。
 - ・業務分析とバランススコアカードにより、インフラ管理指標（KPI）を設定できます。
 - ・BIダッシュボードを作成することにより、BIダッシュボードで効果を実感しながら、段階的に業務を高度化することができます。
- 以上の様な効果により、業務の効率化、事業予算の削減をすることができます。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
鉄道会社・高速道路管理会社	・付属物の点検 等	2020年度
導入事業者からのコメント：		多様な維持管理情報をダッシュボードで可視化することで、状況把握の即時性により業務効率と作業品質が向上した。

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	—
-------------	---

UAVによる砂防施設点検を支援する 「砂防施設点検UAV活用支援サービス」

株式会社 ベイシスコンサルティング

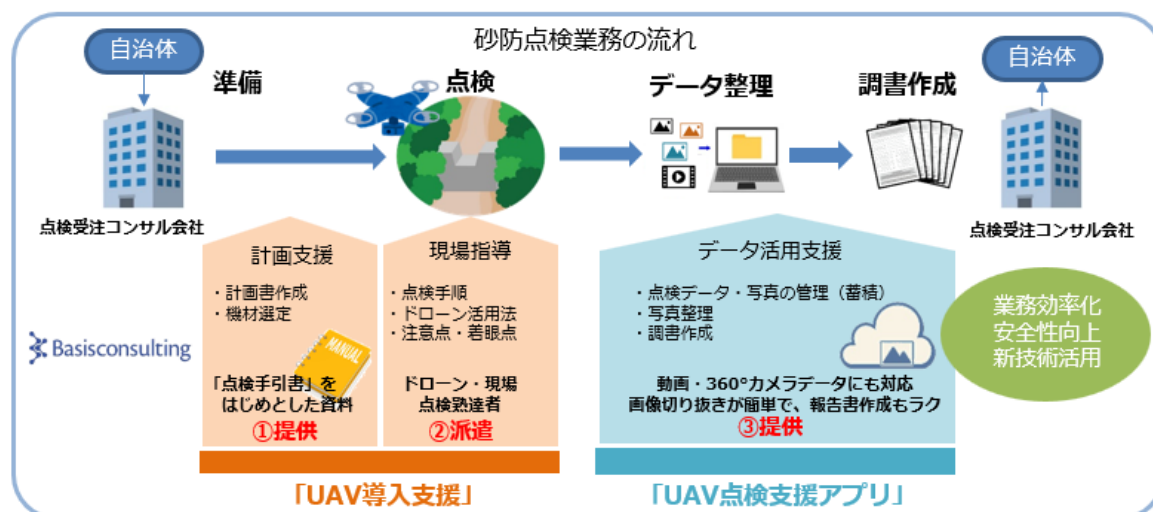
(設立年：2017年)

【PRポイント】

- ・これから本格化するUAVを利用した砂防点検への対応を簡単に素早く実現
- ・UAVを利用した砂防点検の実務導入に必要な仕組みをトータルでサポート
(導入支援、点検計画の作成、UAV点検の現場支援、業務効率化アプリ等)

【技術の概要】

1. 導入支援：UAVによる砂防点検に関する現場業務と技術者育成の豊富な経験とノウハウ
2. 点検準備：UAVを活用した砂防点検の点検計画作成マニュアル（WEB）
3. 現場点検：UAV砂防点検に関する現場作業マニュアル（WEB）
4. データ管理：現場で撮影した膨大な写真・映像データを業務利用に適した形式に処理し、施設情報と紐づけて様々な画面（一覧、地図、360°等）で表示するアプリ
5. 調書作成：UAV砂防点検に関する点検調書作成マニュアルを提供
現場で撮影した写真・映像データから効率的に点検調書を作成するアプリ
6. 人材育成：砂防の点検現場におけるドローン点検の人材育成OJTのメソッド



【技術の適用条件・範囲】

- ・UAVは原則としてお客様でご用意（ご要望により有償で提供することも可能）
- ・アプリ利用には、導入基本料及びユーザー登録が必要

【コスト】

試算条件	計画支援・現場OJTの現場条件。対象施設の規模
イニシャルコスト	UAV砂防施設点検導入支援：20万円～、アプリ導入基本料：10万円～
ランニングコスト	砂防点検支援アプリ 50万円～、計画支援・現場OJT 内容により見積

【導入効果】

①業務効率化、コスト削減

- ・ UAVを活用することで、徒歩での点検と比較して労働の負荷、大幅に作業時間を削減
(実証結果：1施設当たりの点検4時間⇒0.5時間)
- ・ 砂防点検支援アプリ利用により写真整理や点検調書の作成のための加工にかかる時間を削減
(実証結果：1施設当たりの調書作成時間10時間⇒3時間)

②安全性向上

- ・ 従来、砂防点検においては、アクセス困難・高低差のある現場を危険作業を伴いながら人力で目視点検を実施していたが、ドローンで点検することにより安全な点検を実現

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
建設コンサルタント	・ 砂防ダム の点検	2025年度
導入事業者からのコメント：		点検の企画、現場での支援、データ処理などをUAVインフラ点検の経験をもつ専門家が支援してくれたので非常に助かった。

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	—
-------------	---

事故、故障、苦情、トラブルなどのリスク管理ツールに最適！ 「サポ楽 屋内施設管理＋業務通報処理システム」

株式会社 ベイシスコンサルティング

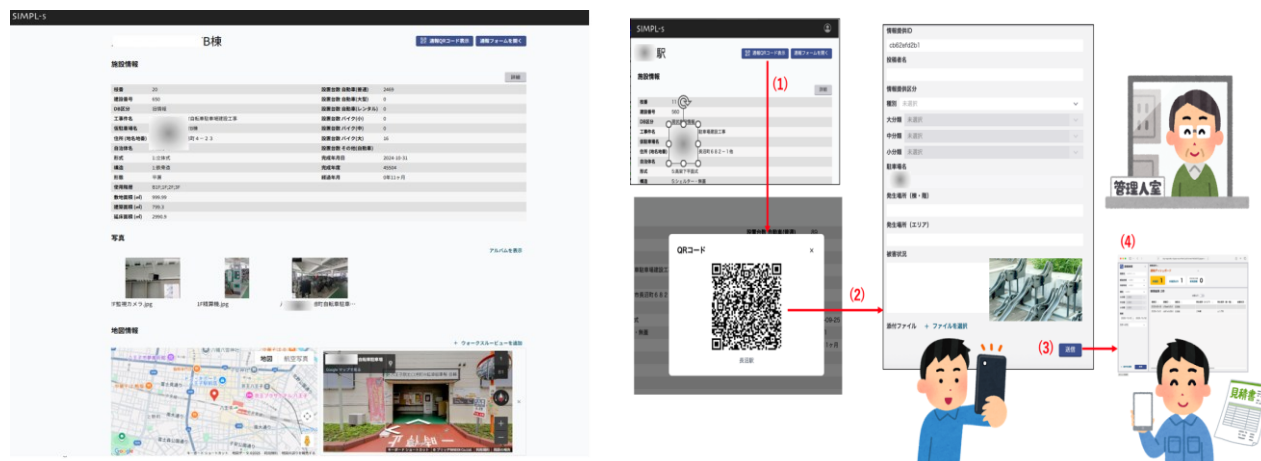
(設立年：2017年)

【PRポイント】

- ・ 公民館、駐車場、マンション・ビルなどの屋内施設やトンネルなどの設備管理に最適
- ・ 事故、故障、苦情、トラブル対応等の証跡管理ツールとしても活躍

【技術の概要】

- ・ 「デジタルツイン物件台帳＋業務通報ツール＋統計分析支援機能」をセットにしたクラウド型屋内施設管理ツール
- ・ 3Dウォークスルーや画像データによる現場可視化機能（デジタルツイン的表現）
- ・ モバイル端末からの通報（事故・故障・苦情・不正利用等）をリアルタイムに集約する業務通報機能
- ・ 写真・位置情報・時刻・メモ等のメタデータを自動記録し、証跡データとして蓄積
- ・ 閲覧範囲や管理権限、物件のグループ管理が可能。通報時はログイン不要のため、匿名性にも配慮



【技術の適用条件・範囲】

- ・ 通信できる環境で利用可能
- ・ 編集、処理にはユーザー登録が必要
- ・ 通報、投稿時はログイン不要

【コスト】

試算条件	管理物件数・利用機能・データ使用容量等により試算。
イニシャルコスト	お問い合わせください。
ランニングコスト	50万円～/年 管理物件数により異なります。

【導入効果】

①業務効率化・人材不足対策

・通報・点検・履歴管理の一元化による業務標準化・属人化の解消

②安全性・リスク低減

・老朽化・故障傾向の可視化による事故防止、予防保全の実現

③ガバナンス・説明責任対応

・苦情・不正利用対応の迅速化による利用者満足度向上

・写真・位置・履歴の証跡管理による監査・説明責任の確保

④管理高度化・データ活用

・データ分析による更新計画・予算計画の高度化、意思決定支援

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
施設管理団体	・施設の点検 等	2025年度
導入事業者からのコメント： 施設のデータ管理や分析が容易になり、計画的運営のエビデンスが得られ助かった。		

NETIS登録番号	KT-230223-A
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	SBIR（中小企業イノベーション創出推進事業）にて開発

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://basiscons.xsrv.jp/sbir-bc/
-------------	---

点検・補修・調書作成時の業務負担を大幅に軽減！

「サポ楽 橋梁点検調書作成ツール」

株式会社 ベイシスコンサルティング

(設立年：2017年)

【PRポイント】

- ・ 国土交通省xROADデータ連携により、点検業務から国様式調書作成、登録までを一気通貫で処理
- ・ 点検技術性能カタログ、新技術利用のガイドラインに対応（SIMPL+Mapry橋梁）
- ・ 行政機関で実績のある「SIMPL」を導入しやすい価格で提供

【技術の概要】

- ・ 国土交通省データベースの「xROAD」とAPIで連携、施設台帳+調書登録管理機能
- ・ スマートフォン（iPhone）による簡易3Dモデル生成および点群取得技術
- ・ 変状箇所写真を撮影位置付きで3Dモデル上に自動紐付けする記録機能
- ・ 点検写真、3Dデータをクラウド経由で自動連携し、帳票作成システムへ保存
- ・ WEB上で77条点検帳票作成およびExcel出力、xROAD登録までを支援する機能
- ・ 施設一覧、作業進捗状況を視覚的に判断できる



【技術の適用条件・範囲】

- ・ 通信できる環境で利用可能
- ・ 利用にはユーザー登録が必要
- ・ iPhone、iPadが必要

【コスト】

試算条件	対象施設・データ使用容量等により計算
イニシャルコスト	なし。（ライトプラン）
ランニングコスト	50万円～/年（ライトプラン）

【導入効果】

①業務効率化、コスト縮減

- ・短時間で3次元モデルを作成し、点検業務に活用、自主点検でも利用可能
(実証結果：点検120分⇒30分)
- ・3次元モデル上に撮影した損傷写真を整理保存、現場作業後の内業負担を大幅に軽減
(実証結果：データ整理180分⇒30分)
- ・国土交通省「xROAD」データの活用と調書登録エラーの防止により、業務の時短を実現
(実証結果：調書作成120分⇒30分)

②経済性

- ・低コスト・クラウド型により即日導入が可能、自主点検もこれ一つで完結、外注削減

導入先	導入範囲	導入年度
基礎自治体 建設コンサルタント、調査会社	橋梁の点検 等	2025年度
導入事業者からのコメント：		思っていたより時間削減が可能になり、業務が非常に効率的にできるようになった。

NETIS登録番号	KT-230223-A、KK-240037-A
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	SBIR（中小企業イノベーション創出推進事業）にて開発

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://basiscons.xsrv.jp/sbir-bc/
-------------	---

群マネ時代のサポートツールに！ インフラ施設管理プラットフォーム「SIMPL®」

株式会社 ベイシスコンサルティング

(設立年：2017年)

【PRポイント】

- ・道路、河川、港湾、砂防、都市公園、街路樹など、様々な施設のデータ管理と統計、分析が可能
- ・複数の自治体や民間インフラ管理企業での豊富な導入実績

【技術の概要】

- ・橋梁、トンネル、法面、舗装、河川、道路付属物、都市公園など様々なインフラ管理データを統合的に管理するクラウド型プラットフォームサービス
- ・非構造型のデータベースを使用、点検写真・図面・報告書、360度画像なども含めた様々なデータの一元管理機能
- ・タイムライン機能による点検・補修・診断履歴の時系列管理
- ・地図検索・条件検索による施設検索機能および施設カルテ表示機能
- ・レポート作成・Excel出力およびBIツール連携による統計分析機能

SIMPLの管理画面

自治体独自データの利用や管理対象施設の追加

登録可能なデータの例：

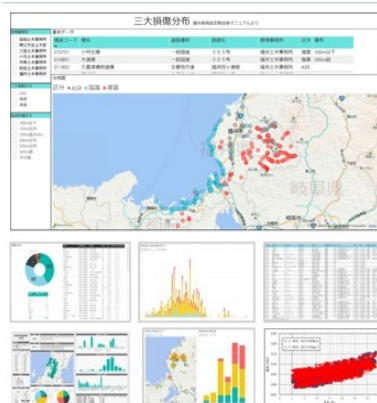
- ・77条調査データ
- ・詳細な点検調査
- ・補修工事記録
- ・自治体独自の収束管理データ
- ・日常パトロールのデータ
- ・管理上のメモ（引継ぎ含む）
- ・関連する写真や資料
- ・設計図書
- ・点検/補修工事発注資料・・・

登録可能な施設の例：

- ・橋梁、トンネル、カルバート、シェッド、舗装、盛土、切土、橋断歩道、ベデストリアンデッキ、道路標識、道路照明、共同溝、地下構造物、路面下空洞、ため池、防護欄、電柱、護岸、河川、防ダム、地下道など



PowerBIを使ったデータの可視化



道路状況の写真レポート



ドローンで被災状況を中継
写真を集め現状把握



【技術の適用条件・範囲】

- ・通信できる環境で利用可能
- ・利用にはユーザー登録が必要

【コスト】

試算条件	施設構成、施設数により計算
イニシャルコスト	お問い合わせください。
ランニングコスト	300万円～/年間

【導入効果】

①維持管理高度化・予防保全

- ・点検・診断データの蓄積・分析により予防保全型維持管理へ転換
- ・劣化傾向の可視化により更新優先順位付けを高度化

②業務効率化・外注費削減

- ・点検データ管理・調書作成・報告業務のデジタル化による工数削減
- ・点検業務発注時のデータ受け渡し、点検、診断、補修調書の納品ツールとして活用。

③データ駆動型意思決定、ガバナンス・説明責任対応

- ・長寿命化計画・予算計画策定の高度化
- ・地域別劣化傾向の可視化により科学的根拠に基づく投資判断を支援

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
地方自治体および民間インフラ管理企業 (山形県、福井県、仙台市など)	橋梁、トンネル、法面、シェッド、舗装、河川、街灯、標識など様々なインフラデータを管理	2017年度
導入事業者からのコメント：		インフラ設備のさまざまなデータを一元管理することができ、管理業務が非常に効率的・効果的になった。

NETIS登録番号	KT-230223-A
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	第1期SIP（内閣府戦略的イノベーションプログラム）により開発

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://basisconsulting.co.jp/archives/technologyservice/simplandsmartcity
-------------	---

建設用3Dプリンタ 「Polyuse One」

株式会社Polyuse

(設立年：2019年)

【PRポイント】

本技術は、公共インフラをはじめとする各種建設工事において必要不可欠な多種多様なコンクリート構造物を製造するにあたり、従来施工で見られる属人的な技術や工程への依存を低減し、設計自由度の高い構造および形状のコンクリート構造物を、省人化・省力化を図りながら製造することを可能とする技術である。

【技術の概要】

本技術は、日本の建設基準に準拠した品質および安全性を確保しながら、設計自由度の高いコンクリート構造物を製造する技術である。デジタル設計データに基づき材料を積層造形することで、従来の型枠施工では困難であった曲面や複雑形状を効率的に構築でき、合理的な構造設計や材料使用量の最適化を可能とする。

また、本技術は建設現場における省人化や工期短縮に寄与し、建設現場での製造により部材輸送や仮設工程を削減することで、施工の効率化およびコストの安定化に貢献する。

さらに、設計段階から維持管理を考慮した構造最適化により、メンテナンスサイクルの効率化や災害時の迅速な復旧構造物の製造にも対応可能である。本技術は、建設現場の生産性向上と施工プロセスの高度化を実現する建設DXの推進に資するものである。

事例1: 波返し(延長約10.8m×高さ1.4m)

施工日数(従来→3DP)

23日→**5日**

施工人工(従来→3DP)

48人工→**13人工**

事例2: 擁壁(延長約116m)

施工日数(従来→3DP)

80日→**20日**

施工人工(従来→3DP)

180人工→**82人工**

その他事例:



集水溝と側溝の一体型



階段



波返し



フーチング基礎



護岸ブロック



擁壁

【技術の適用条件・範囲】

本技術で製造されたコンクリート構造物が必要な場合において特別な条件、資格等は必要ありません。本技術を現場に導入し製造を内製化する際は2週間程度の研修が必要です。

【コスト】

試算条件	使用材料体積、機械稼働日数、データ設計
イニシャルコスト	仕様・内容のご相談により調整可能
ランニングコスト	都度見積もり（ご要望に合わせて柔軟な提案お見積りが可能です）

【導入効果】

- ①工期短縮：コンクリート構造物を製造する上で必要不可欠であった型枠技術の代替が可能となる。これにより工程削減につながり、効率的な施工管理の実現が期待できる。特に人手不足が顕著な現場や災害復旧などにおいて有効な施策となり得る。
- ②省人化：上記の通り、属人的な工法に依存することなく施工を進めることが可能となる。また、若手人材の早期戦力化や建設業界への新規入職の促進も期待できる。
- ③安全性の向上：例えば、従来技術で必要であった工具や資材の使用を最小限に抑えけるとともに、施工時に必要であった足場の組立作業や高所作業を削減することで安全性の向上が期待できる。
- ④騒音性や環境性への配慮：型枠の組立・脱型作業や生コンクリート打設作業などを低減することで周辺環境への配慮が可能となる。また、従来工法で発生していた廃材の削減や発生抑制も期待できる。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
総合建設会社・専門工事会社・プレキャストコンクリート製品会社・生コンクリート製造会社・建設機材レンタル会社	国内の公共工事を中心に4年で300件を超える事例	令和4年度 ～ 現在
導入事業者からのコメント： 多くの工事で従来と比較して省人化、工期の短縮、安全性の向上を実現したという論文、コメントが発信されています。		

NETIS登録番号	KT-230174-VE（令和7年度推奨技術選定）
受賞実績	令和4年度インフラDX大賞 優秀賞/令和5年度インフラDX大賞 優秀賞（本技術を活用した建設現場が表彰）/令和6年度インフラDX大賞 国土交通大臣賞（本技術を活用した建設現場が表彰）/令和7年度インフラDX大賞 優秀賞（本技術を活用した建設現場が表彰）/経済産業省 J-Startup2023/経済産業省 行政との連携実績のあるスタートアップ100選/第41回都市公園等コンクール 国土交通省都市局長賞
特許取得状況	特許第7637455号（公開日：令和7年2月19日）
その他	土木学会コンクリート委員会「建設用3Dプリント埋設型枠を用いたコンクリート構造物の技術指針(案)」

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://polyuse.xyz/service/
-------------	---

デジタルツイン生成技術サービス 「CalTa M42」

株式会社マップフォー（CalTa株式会社・株式会社Liberawareと共同開発）

（設立年：2016年）

【PRポイント】

3次元データ計測システム「SEAMS」で歩行計測したデータを、デジタルツインプラットフォーム「TRANCITY」にアップロードするだけで、点群と写真を重ねた高精細なデジタルツインを自動生成できる、計測～データ活用ができるワンストップサービスです。
短時間作業が求められる現場や、既設構造物が多い広域かつ複雑な環境の計測、調査・設計・施工・維持管理を目的とした3次元データ活用の効率化に貢献します。

【技術の概要】

- ・専門知識不要のSEAMSでの"歩くだけ"の計測で、長時間の計測・後処理が不要になります。
- ・映像とLiDARという異なる情報取得技術を用いた2種類の3次元データを同一プラットフォーム上で統合的に活用できます。
- ・高機能PCや長時間の内業なしで、計測データが持つ座標を基準に、地図×点群、点群×写真を自動で高精度に重ね合わせることが可能です。画像で現場全体の状況を俯瞰しつつ、点群から重要箇所の形状やサイズ、状態、位置情報をシームレスに確認できます。
- ・施工関係者間でPC上で必要な情報を共有できるため、より確実に効率的なデータ活用を実現します。



【技術の適用条件・範囲】

- ・写真およびLiDAR等による3次元データ取得を前提としており、雨天・降雪・視界不良等の撮影環境によっては、点群データや画像データが適切に生成できない場合があります。
- ・クラウド環境での利用を前提としたサービスであり、オンプレミス環境での利用は適用範囲外です。（最新版のWebブラウザがインストールされたPC・デバイス等での利用を推奨）
- ・基本的なPC操作スキルがあれば利用可能であり、プログラミング等の専門知識は不要です。

【コスト】

試算条件	「SEAMS」の購入、「CalTa M42」のサブスクリプション契約（月および年単位）
イニシャルコスト	導入環境や台数・ライセンス数により変動
ランニングコスト	導入環境や台数・ライセンス数により変動

【導入効果】

- ・業務効率：鉄道建設現場の制約下で、従来約130時間要した高精度3次元計測を約3.5時間へ短縮（約97%削減）。写真および点群データを活用した日中での計測・現況把握を可能とし、位置合わせやノイズ除去等の後処理も自動化でき、リードタイムを大幅改善。
- ・安全性：足場の悪い現場での機器設置・盛替え等を減らし、夜間作業や危険作業の縮減により現場滞在時間を最小化。取得後はPC上で高精細な現況把握ができ、現場での追加確認作業を抑制。
- ・品質：広域・細長い環境でも破綻しにくい座標付きデータ取得と自動処理により、属人的な作業を減らし、客観データに基づく管理を支援。
- ・コスト削減：専門技術者の長時間作業、高価機材の長期利用、複数回の現場移動等のコストを、計測・内業の省力化により低減。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
JR東日本 鉄道建設プロジェクトマネジメントオフィス 鉄道関連事業者	首都圏建設工事 大宮駅周辺	令和6年度 令和7年度
導入事業者からのコメント： 短時間で広範囲な点群や360度画像データを取得でき、短い処理時間で、三次元で可視化できるため、現場状況の把握において、有用なソリューションである。		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://calta.co.jp/service/trancity/#m42
-------------	---

LiDAR機器を用いた三次元測量アプリ 「mapry LA01-2」

株式会社マプリー

(設立年：2019年)

【PRポイント】

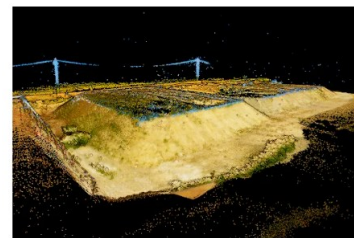
- ・ 価格が安価
- ・ NETIS登録、ICT施工への対応
- ・ 測量コストが下がり、建設現場の負担減にも繋がる

【技術の概要】

mapry LA01-2は、歩きながら色付き点群データを取得できるハンディタイプのLiDAR計測機器です。複雑な現場でもスムーズにスキャンでき、最大200m先までの対象物をカラーで3D計測可能。住宅や道路、橋梁、法面、災害現場など、幅広いシーンで活用できます。高精度な測位ができるGNSSも搭載しながら、約80万円という低価格を実現しており、コストを抑えつつ高品質なデータ取得が行える点が特長です。



実際の計測現場



mapry LA01 model2の点群データ

【技術の適用条件・範囲】

- ・ ICT施工（土工編）
- ・ RTK環境下
- ・ 濡れた面は非推奨

【コスト】

試算条件	—
イニシャルコスト	847,000円
ランニングコスト	10,000円/月

【導入効果】

既存のTLSと比較し、約1/8の時間で土量の計測が出来ることを確認しました。

	TLS	mapry
計測時間	25分(10回の据え替え)	3分
点群構築時間 (位置合わせの作業時間)	30~40分	不要
土量値	1497.6m ³	1490.2m ³

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
・測量会社 ・建設会社 ・一部官公庁 総契約社数700社以上	ドローンやMMSで取得できない補足用途 ICT施工や杭の位置出し、延長が長い現場測量 県・市町村などの自前業務や地域のDX化検討	令和6年度
導入事業者からのコメント： ー		

NETIS登録番号	KT-250009-A
受賞実績	ー
特許取得状況	ー
その他	・PRTimesに掲載 https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000055.000081901.html https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000074.000081901.html

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://service.mapry.co.jp/LA01-model2/
-------------	---

クラウド型図面照査プラットフォーム 「CiviLink」

株式会社Malme (設立年：2021年)

株式会社Malme (設立年：2021年)

【PRポイント】

CiviLinkは、図面管理から協議・照査までを一元管理し、業務効率化と高度な品質確保を両立するDXサービスです。AIが図面間の不整合や差分を自動検知し、人為的なミスによる手戻りを根絶。照査時間を最大60%削減しながら、確かな品質と迅速な意思決定を実現します。

【技術の概要】

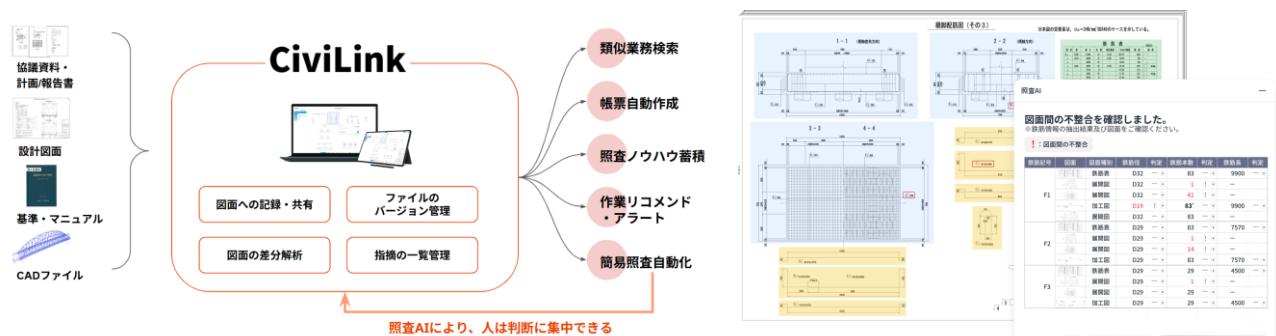
CiviLinkは、従来の「図版管理」から一歩進めて「指摘管理」に特化したクラウドツールです。バージョン間の差分検出、図面上でのピン留め、スレッド、メンション、ファイル添付、タスク化まで、設計品質管理に必要な一連の機能をひとつに統合しています。

図面上の注記・コメント・添付資料を紐づけて管理することで、やり取りの背景や意思決定の根拠を時系列で参照可能に。

照査AIは、図面・資料内の表記ゆれや不整合、抜け漏れの兆候を検出し、確認すべきポイントを提示します。

担当者は指摘候補を起点に判断・修正へ進めるため、チェック工程の負荷を軽減。

設計から施工まで、複数の関係者が同一基盤上で確認・共有できる技術設計です。



【技術の適用条件・範囲】

インターネット接続環境がある建設現場および事務所で利用可能。

新築・改修を問わず、建設工事全般の情報共有・調整業務に適用可能。

【コスト】

試算条件	利用ユーザー構成と人数を想定して月額を算出（AI照査アドインは別料金）
イニシャルコスト	初期費用0円（アカウント作成後すぐ利用開始）
ランニングコスト	1ユーザーあたり月額基本機能10,000円、照査AI機能20,000円

【導入効果】

(ア) 導入先

ゼネコン、建設関連企業 等

(イ) 導入範囲

民間工事・公共工事における建設プロジェクト

(ウ) 導入年度

2024年度～

(エ) 導入事業者からのコメント

「現場と事務所間の情報共有がスムーズになり、確認作業の負担が大きく減った。」

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
株式会社ウヌマ総研	CiviLinkの基本機能及び照査AI機能を使用。 設計図面の管理、図面上でのコミュニケーション、図面の不整合箇所の検出にCiviLinkを役立てている。	2026年度
導入事業者からのコメント： なし		

NETIS登録番号	—
受賞実績	ICCサミット KYOTO 2024 スタートアップ・カタパルトDX 優勝 JR東日本スタートアッププログラム2024 採択・優秀賞
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://malme.net/service/CiviLink
-------------	---

ダンプトラックに特化したクラウド型運行管理システム 「カタル」

株式会社MIEZ

(設立年：2022年)

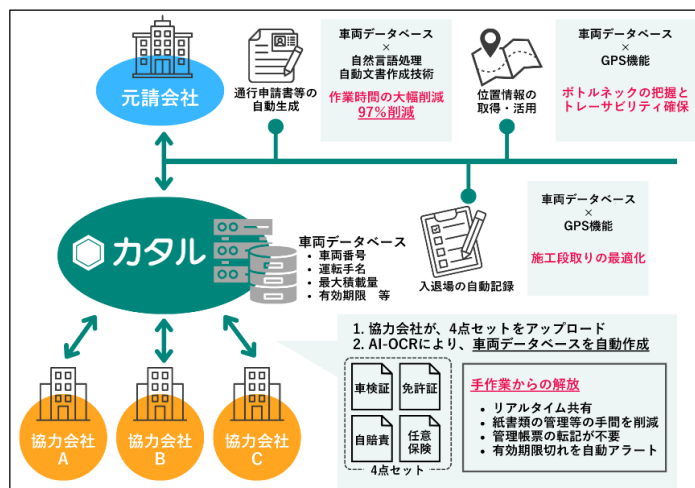
【PRポイント】

「ICT施工 Stage II」を実現する、運行管理システムです。4点セット（車検証等）を起点に、書類管理とGPS動態管理を一元化。入退場記録や帳票作成を自動化し、作業時間を約90%削減します。安全性向上と現場の省人化を強力に推進します。

【技術の概要】

- ▶AIによる事務作業の自動化：車検証等の書類を自動データ化し、入退場記録や帳票を自動生成。手作業を90%削減し、人的ミスの排除と事務負担の大幅軽減を実現。
- ▶運行状況の可視化と共有：書類データと位置情報を統合し、車両の稼働状況をリアルタイムで把握。データ活用による施工状況の見える化により、工程改善と検査業務を効率化。
- ▶位置情報データの活用：車両位置をリアルタイムで把握することで、渋滞回避や施工段取りの最適化を実現。客観的な走行ログによりトレーサビリティを確保し、施工の透明性と安全性を向上。

【概要】



【システムでできること】



【技術の適用条件・範囲】

- ・建設発生土の搬出入を伴う工事を対象とし、工事規模や工種を問わず適用可能。
- ・一般的なPCやスマートフォン、通信環境があれば利用可能。

【コスト】

試算条件	・ SaaS型 月額課金制クラウドサービス
イニシャルコスト	・ 300,000円～（初期設定費および導入サポートを含む）
ランニングコスト	・ 1現場あたり月額50,000円～

【導入効果】

① 業務効率化・生産性向上の観点

AI-OCRによる書類の自動データ化と帳票作成の自動化により、1日当たりの作業時間を約92%（2時間45分）削減。従来、分散していた書類確認・転記・申請作業を一元化し、現場監督の付帯業務を大幅に圧縮。

② コスト削減・管理負担軽減

紙やPDFで分散している書類管理をクラウドで一元化し、印刷・保管・検索にかかるコストを削減。さらに、自動アラート機能により、車検証等の期限切れや差し替え漏れをほぼゼロ化。確認ミスや不備による手戻りを防止し、コンプライアンス遵守を徹底。

③ 適正施工の確保・トレーサビリティ向上

注意喚起や渋滞回避など、安全かつ効率的な運行管理を支援。また、入退場記録と走行ログを自動で蓄積することでトレーサビリティを確保し、施工の透明性を向上。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
北沢建設株式会社 (所在地：長野県飯田市)	県土木発注工事にて運用開始	令和7年度
導入事業者からのコメント：		移動状況の可視化により、渋滞回避とクレーム防止につながっています。

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	特許出願中（特願2025-148493）
その他	・当社オウンドメディアにて掲載 URL： https://mikatasystem.jp/ ・SBIR建設技術研究開発助成制度（令和7年度採択課題） URL： https://www.mlit.go.jp/tec/tec_tk_000121.html

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://catal-lp.vercel.app/
-------------	---

海洋観測システム 「MizLinux Monitor」

株式会社MizLinux

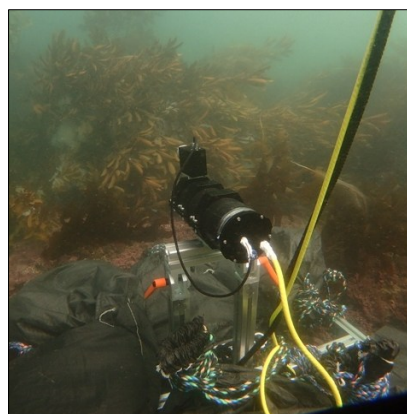
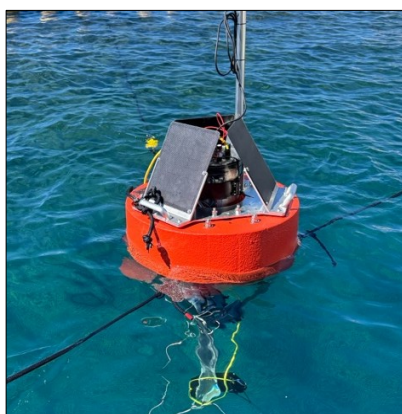
(設立年：2021年)

【PRポイント】

水中カメラと多項目センサーを搭載し、長期データ取得が可能。クラウドによる遠隔監視も可能で、AI 画像解析など高度な処理と組み合わせることで、構造物や護岸の変化などの把握・自動検知への発展可能となります。

【技術の概要】

本システムは、水中カメラと各種センサを組み合わせた独立稼働型の観測プラットフォームです。水中土木では、長期間の定点映像やセンサ情報を通じて環境変化を定量的に把握し、施設維持管理及び環境保全施策の効果検証に役立ちます。また、水中の映像を記録することで、工事に対する地域住民の理解や合意形成を進めることに役立ちます。



【技術の適用条件・範囲】

クラウド環境での利用を想定しており、オンプレミス環境は適用範囲外です。天候不順（雨天や強風等）の場合は実施日の変更が必要となります。台風等の場合は撤収が必要になる場合があります。

【コスト】

試算条件	観測項目・設置環境に応じて個別見積り
イニシャルコスト	ハードウェアは1台300万円から（搭載センサなどに応じて変動）
ランニングコスト	ソフトウェアは月額1万円からのサブスクリプション方式。その他オプションで保守費（年額機器代の10%から）

【導入効果】

- ① 業務効率化・生産性向上の観点：水中構造物の設計・維持管理では、水中の状況確認は潜水作業に依存しており、多くの時間と人手を要しています。MizLinx Monitorは、ソーラーパネル搭載・長期無人稼働が可能な海洋観測ブイとして、水温やカメラ映像などをリアルタイムで自動取得・共有します。これにより、官庁・コンサルタント・ゼネコンが行う現地確認や事前調査、維持管理点検において、定期巡回や潜水による確認を減らし、業務効率化を実現します。
- ② コスト削減の観点：従来は船舶を出して潜水土士が確認していた港湾・藻場・護岸などの調査を、常設ブイによる遠隔モニタリングで代替できます。これにより、航行・潜水にかかるコストや外部委託費を抑制でき、官庁発注業務や維持管理業務における調査・点検コストの削減が期待できます。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
人工礁の遠隔モニタリング業務	シン・ブルーオーシャンプロジェクト（島根県海士町）	2024年度
導入事業者からのコメント： —		

NETIS登録番号	—
受賞実績	内閣府主催 S-Booster2021 スポンサー賞（第一生命保険賞・Honda R&D賞）/令和5年度 東京都ベンチャー技術大賞 特別賞
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://mizlinx.com/
-------------	---

現場の事務作業をゼロにする報告書作成アプリ 「ミライ工事」

株式会社ミライ工事

(設立年：2021年)

【PRポイント】

報告書レイアウトを柔軟に設計できる建設現場向け報告書作成アプリとして、写真台帳・点検表・KY安全指示書等の各種帳票を一元的に作成・管理可能。Excel・PDF形式での出力に対応し、掲示板・チャット・ビデオ通話・カレンダー等の連絡機能を統合した業務支援環境を提供する。

【技術の概要】

- ・建設現場における報告書作成業務に特化したクラウド型業務支援システムである。
- ・工事写真の撮影および写真付き報告書作成に特化した「ミライ工事写真」と、施工管理業務に付随する「記録（点検）・報告（日報）」領域における報告書作成に特化し、さらに多様な連絡機能を搭載した「ミライ工事管理」の両アプリに加え、「Web版（パソコン版）」を提供している。それぞれのクラウド上でデータが自動連携され、同一アカウントでの利用が可能である。
- ・報告書はレイアウトを自由にカスタマイズ可能な機能を有しており、PDF形式およびExcel形式による出力が可能である。さらに、電子黒板情報の自動反映機能およびAIによる文字認識機能により入力作業を効率化し、報告書作成業務における作業時間および事務負担の削減を実現する。



【技術の適用条件・範囲】

- ・通信できる環境で主に利用可能(一部機能はオフラインでも利用可能)
- ・Web版：対応ブラウザ：Google Chrome、Microsoft Edge(利用するにはユーザー登録が必要) ※2026年現在
- ・ミライ工事写真アプリ：アプリ対応機種：iPhone、iPad、Android、対応OS：ios 17.0以降、Android 10.0以降 ※2026年現在
- ・ミライ工事管理アプリ：アプリ対応機種：iPhone、iPad、Android、対応OS：ios 17.0以降、Android11.0以降 ※2026年現在

【コスト】

試算条件	使用アカウント数、プランにより計算
イニシャルコスト	初期費用なし。月額制。
ランニングコスト	・個人向けプラン：フリー版（無料版）、ベーシック版（税込990円）、プロフェッショナル版（税込2,178円） ・法人向けプラン(複数人向けプラン)：（税込）2,750円/人

【導入効果】

① 業務効率化

現場で撮影・入力した情報から報告書を自動作成し、転記・整理・再入力作業を不要化。報告書作成業務を現場完結型にDX化し、大幅な業務効率化を実現。

② コスト縮減

ペーパーレス化と業務自動化により、印刷費・保管費・人件費・再作業コストなどの間接コストを削減。

③ 安全性向上

現場情報をリアルタイム共有・一元管理することで、点検・安全管理の精度を高め、事故リスクと記録不備を低減。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン、サブコン、設計事務所など (700社以上)	・工事写真撮影から写真台帳作成 ・日報、KY活動、体調管理 ・業務連絡、会議	2021年度～
導入事業者からのコメント： 導入により、現場業務と報告書作成の効率化が進み、作業負担の軽減と業務品質の向上に大きな効果があった。		

NETIS登録番号	登録申請中
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	日刊工業新聞https://www.nikkan.co.jp/releases/view/148341 東京新聞：https://adv.tokyo-np.co.jp/prtimes/article105322/ 建通新聞：https://digital.kentsu.co.jp/articles/artcl_rglr/01K1FFXXEDCYFSZTT3H08X8RSW その他プレス情報：https://www.miraikoji.com/category/press/?post_type=news

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	ミライ工事についてのHP(サービス概要・コーポレート)：https://miraikoji.co.jp/ ミライ工事写真HP：https://www.miraikoji.com/ ミライ工事管理HP：https://miraikoji-kanri.com/
-------------	--

非埋込型ワイヤレスコンクリート温度センシングシステム 「PコンPalette」

株式会社Momo

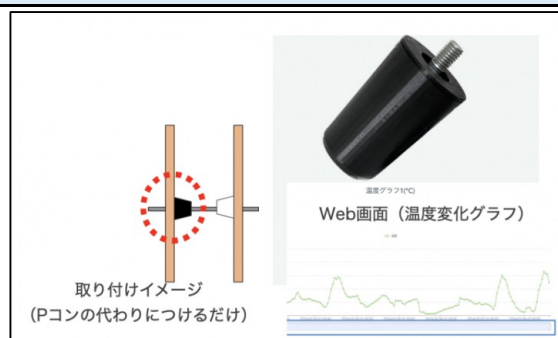
(設立年：2016年)

【PRポイント】

コンクリート打設時の温度を非破壊・非侵襲で計測できる、次世代の品質管理IoTシステム。

【技術の概要】

- 「PコンPalette」は、型枠に取り付けるPコンの形状を模したIoT温度センサを内蔵し、コンクリート内部の温度をリアルタイムでクラウド送信・記録するシステムです。
- センサは最大2mまで延長可能で、内部温度・表面温度の同時計測に対応。
- 専用の受信機（電源100V）を9m以内に設置するだけで通信可能。
- Webダッシュボードでは、期間内平均温度・最高/最低温度・推定圧縮強度を自動表示。
- 外気温・湿度・囲い内湿度センサの追加にも対応し、一元的な品質管理が可能。
- クラウド上で複数現場を同時に監視でき、報告書作成まで自動化。
- 寒中・暑中コンクリート施工に対応し、養生状態の最適化を支援。



【技術の適用条件・範囲】

コンクリート構造物（基礎・擁壁・防潮堤・港湾護岸など）の打設時温度管理。
クラウド環境・PCまたはスマートフォンのブラウザ上で利用可能。
受信機は100V電源が必要、通信距離は概ね9m以内。
寒冷・高温・高温環境でも使用可能（防水構造）。
型枠撤去後に残置物がなく、コンクリートを損傷しないため、構造強度・仕上げに影響なし。

【コスト】

試算条件	導入単位：1現場（センサ4台＋受信機1台＋クラウド利用）。 使用台数・期間・センサ種別（温度／湿度／加速度等）により変動。 技術提案仕様・現場規模に応じて都度見積。
イニシャルコスト	1現場あたり 約40～60万円（想定）
ランニングコスト	例）クラウド利用料：月額50,000円／現場 ＋ Pコン一個 3万円程度 （データ保存・通知機能・技術サポートを含む）詳しくはNETIS参照

【導入効果】

① 業務効率化・工数削減：

温度ロガー計測（従来19.75人日）→PコンPalette導入で0.53人日に短縮（約97%削減）

PコンPalette資料-2。

② 品質管理の高度化：

有効材齢と圧縮強度推定を自動算出し、型枠除去時期の早期化・品質の数値化を実現。

③ 安全性・環境性の向上：

残置物ゼロ構造により廃棄物ゼロ、非破壊・非侵襲での検査を実現。

④ 技術提案効果：

DX・省力化・安全管理の創意工夫項目として入札加点に貢献。発注者からの信頼向上に寄与。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
ゼネコン（現在10社以上で導入） BIMソフト「KOLC+」とシステム連携、 1.5mセンサ延長仕様でも10個使用 内外 の温度差をモニタリングし、BIMソフト上 でも表示した。	・ 四国地方整備局 港湾・護岸工事 ・ 塩害対策用Pコンへのカスタマイズ・湿度セ ンサ追加仕様にて実装 ・ 建設IT NEWSなどで技術導入事例として紹介 された	令和6年度
導入事業者からのコメント： 「短期間でBIM連携仕様に対応していただき、現場導入もス ムーズでした。内部と表面の両方の温度を計測でき、品質デー タの信頼性が高まりました。」		

NETIS登録番号	CB-240027-A
受賞実績	—
特許取得状況	出願済
その他	「建設IT NEWS」（2024年5月28日号）掲載 東亜建設工業 × Momo 共同導入事例（KOLC+連携）掲載

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000027.000045691.html
-------------	---

オープンソースのデジタルツインプラットフォーム 「Re:Earth」

株式会社ユーカリヤ

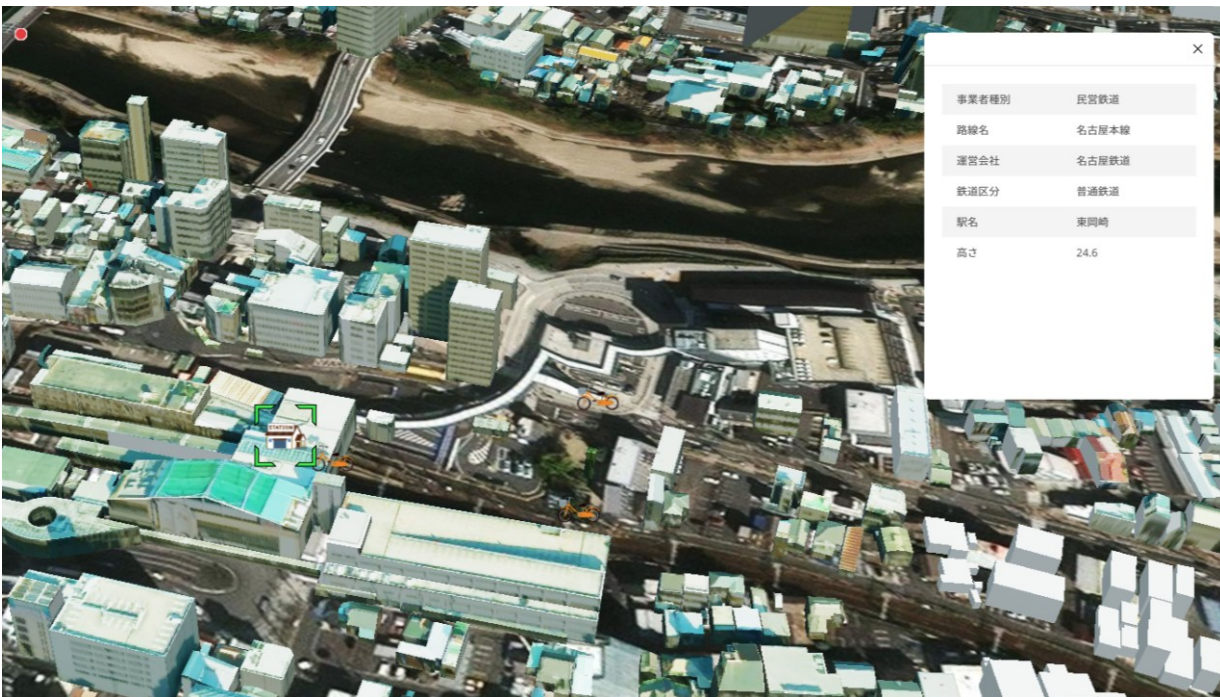
(設立年：2017年)

【PRポイント】

- ・ Webブラウザからアクセスが可能なので、いつでもどこからでも利用を始めることが可能
- ・ 2D/3DのデータをCMSで保存管理し、GISや様々なフロントエンドへ配信・可視化が可能
- ・ Project PLATEAUの基盤システムとして採用されています

【技術の概要】

- ・ ワンストップで地理空間データの可視化・共有ができる次世代データプラットフォーム



【技術の適用条件・範囲】

- ・ 最新版のWebブラウザがインストールされたPCでの利用に限定されます
- ・ クラウド環境での利用を想定しており、オンプレミス環境は適用範囲外です
- ・ 基本的なPC操作スキルがあれば、プログラミング等の専門知識は不要で利用可能です

【コスト】

試算条件	可視化したいデータの転送量、データの公開/非公開
インシャルコスト	¥1,650/月（税込）
ランニングコスト	¥1,650/月（税込）

【導入効果】

- ①これまでGIS化されていない、管理が一元化されていないデータが業務効率化の妨げになっていたが、Re:Earthはこれらをワンストップで実現可能。
- ②専門的なエンジニアリングスキルを必要とせず、データの登録、管理だけでなく、GISへの可視化や分析まで1人で行うことができるようになり、省力化・効率化を実現した。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
国土交通省都市局	Project PLATEAUの基盤システムとして	令和5年度
東京都財務局	公共物デジタルアーカイブとして	令和4年度
摂津市都市計画課	PLATEAUユースケースの可視化ツールとして	令和4年度
導入事業者からのコメント：		これまで属人化していたGISの扱いが誰にでもできるようになり、業務効率化を実現できた。

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	Githubにてソースコードを公開 https://github.com/reearth

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://reearth.io/home
-------------	---

生成AIアシスタント 「Lightblue」

株式会社Lightblue

(設立年：2018年)

【PRポイント】

- ①多様なAIモデルとファイル対応：OpenAI、Google、Anthropicの主要モデルをサポートし、テキスト、Officeファイル、PDF、画像など幅広い形式のインプットに対応します。
- ②「マイアシスタント」で業務効率化：基本プロンプト設定により、業務特化型チャットボットを構築・共有でき、ナレッジやエージェント機能で効率的な業務を支援します。
- ③充実したプロフェッショナルサポート：活用研修、アシスタント構築支援、技術検証など、Lightblueの導入から活用までを包括的にサポートします。

【技術の概要】

Lightblueは最先端の生成AIモデルを提供するAIアシスタントプラットフォームです。社内での業務効率化から業務改革まで幅広いソリューション提供（FAQ、技術支援エージェント、暗黙知の継承、全社的な生成AIツール導入など）まで、多岐にわたる用途で活用されています。

生成AIをみんなが使えるように：マイアシスタント



誰でも簡単に特定の業務や知識に特化したアシスタントを作成でき、全社員が生成AIを活用できる環境を構築



【技術の適用条件・範囲】

- ・クラウド環境での利用
- ・Webブラウザ環境での利用
- ・基本的なPC操作スキルがあればプログラミング等の専門知識は不要で利用可能

【コスト】

試算条件	1,500円/月・ユーザー（固定費用）※最低契約数100ID～
イニシャルコスト	初期費用：1,000,000円
ランニングコスト	1,500円/月・ユーザー（固定費用）※最低契約数100ID～

【導入効果】

生成AIアシスタントを多数構築、利用率90%以上(<https://www.lightblue-tech.com/project/shimz-rag/>)



【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
清水建設様、鴻池組様、東亜建設様、飛鳥建設様 ほか100社以上	—	令和6年度～
導入事業者からのコメント： https://www.lightblue-tech.com/project/		

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://www.lightblue-tech.com/lightblue-assistant/
-------------	---

2時期画像から変化を検出するソリューション 「RIDGE DUAL AI」

株式会社Ridge-I

(設立年：2016年)

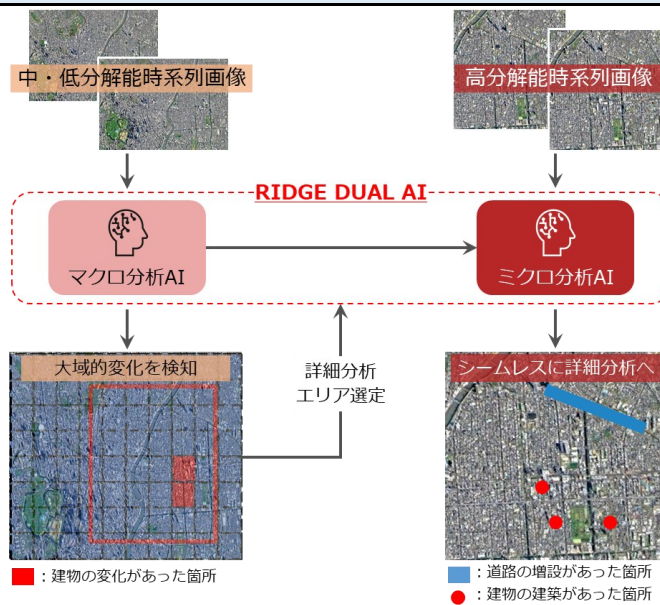
【PRポイント】

大まかに変化を取得するマクロ分析AIと、詳細に分析が可能なミクロ分析AIを組み合わせ、異なる衛星画像のインプット（解像度や撮影センサーなど）のペアでもコストパフォーマンス良く「変化」を見つけることができるシステムです。

【技術の概要】

高分解能衛星画像は地物を詳細に観測でき、地図更新や災害対応に有用である一方、撮影範囲の制約や高コスト（日本全域で数十億円規模）により、積極的な活用が困難でした。また中・低分解能衛星は広域観測に適しますが、詳細把握には限界がありました。

本サービスでは、主に中・低分解能画像（3mより粗い分解能）の変化前後データを独自AIで解析し、大まかな変化を検出するマクロ分析AIにより関心領域を特定し、その結果を基に高分解能画像で精密解析を行うことで、コスト効率と精度を両立した新たな地図更新・災害対応モデルを実現しています。



【技術の適用条件・範囲】

・原則としてクラウド環境によるSaaS形態（ChromeやEdgeなどを用いたWebアプリ形態）でのサービスの提供となりますが、データの制約によりオンプレミス環境が必要であれば、相談の上、設計から実施いたします

【コスト】

試算条件	システムを扱うユーザー数、取り扱う衛星画像容量、AI試算実行回数
イニシャルコスト	試算条件に応じて、要見積もり
ランニングコスト	上記コストに応じて都度見積もり

【導入効果】

電子国土基本図更新業務では、これまで数年おきに更新が必要であるが、更新範囲が膨大であり、全国全ての地域についてタイムリーに更新が難しかったが、本システムのマクロ分析AI部分を使うことで、変化がありそうな地点を素早く確認することができ、これまで劣後しており、確認に数年かかっていた地域も単年で確認可能となった。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
国土地理院基本図情報部	地図情報技術開発室	令和6年度
導入事業者からのコメント： —		

NETIS登録番号	—
受賞実績	令和5年度 宇宙開発利用大賞 国土交通大臣賞
特許取得状況	特願2023-181437（公開日2025年5月2日）
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	—
-------------	---

遠隔臨場で相手に”ココ見せて”と伝えられる 「XRegion（クロスリジョン）」

株式会社桑山瓦（ワイクウーデザイン）

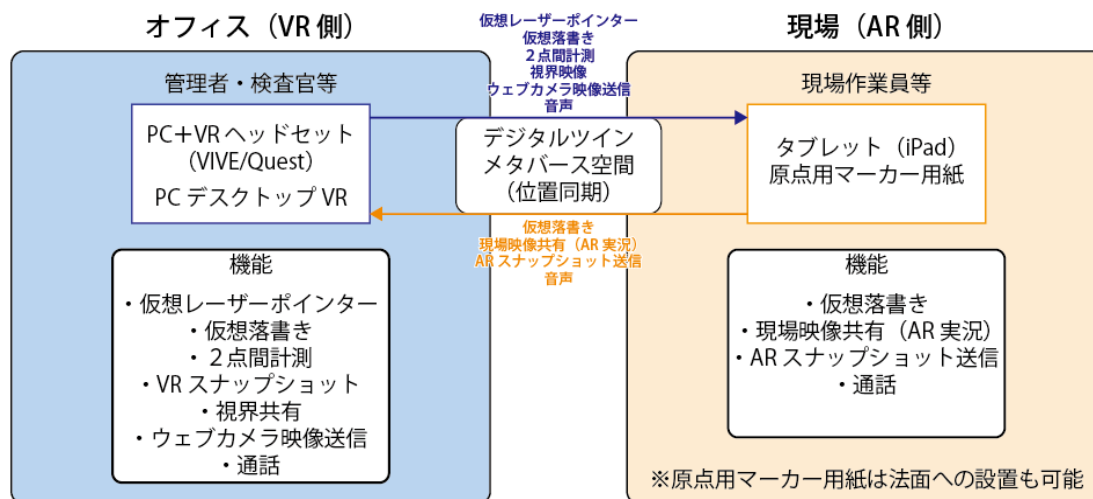
（設立年：2018年）

【PRポイント】

- ・空間記録型の遠隔臨場ツール
- ・デジタルツインと現地をXR技術で繋げた事でわかりやすい遠隔臨場を実現
- ・相手がどこにいるのかわかり、見たい場所を簡単に伝えられる

【技術の概要】

本技術は、遠隔臨場をより直感的にした空間記録型の遠隔臨場ツールです。
BIM/CIMや3Dスキャンの三次元データや2次元図面から作ったVR空間（デジタルツイン）と現地のAR（現実空間）を位置同期させる事で、互いにどこからなにを映した映像かを判断しやすくしました。最大の特徴は、VRで操作する「仮想レーザーポインター」や「手書き空間注釈」が、現場の同位置にAR画面上でリアルタイム共有される事です。これにより、従来ツールでは困難だった「具体的な場所の指示」を直感的に行えるだけでなく、空間記録も実現しています。AR用の原点マーカーは水平に置く必要がなく、例えば法面や壁に設置することも可能であるなど現場状況に合わせられる事も特徴です。



【技術の適用条件・範囲】

- ・ライセンスに現場縛りはなく、同時接続数分のサブスクリプション契約となる
- ・利用には対応機種が必要
- ・BIM/CIMを含めた3次元データまたは2次元図面データを活用

【コスト】

試算条件	1セット接続、1年ライセンスで計算
インシャルコスト	導入支援（初期費用）：10万円～50万円程度
ランニングコスト	サブスクリプション費：1年プラン50万円・半年プラン35万円等

【導入効果】

①業務効率化

VRとARの位置同期や仮想ポインターにより、遠隔でも直感的で的確な指示が可能である。視覚的な情報共有で認識の齟齬を防ぎ、手戻りのない円滑な現場管理を実現する。

②コスト縮減

現場への移動時間や出張費を削減できるほか、サブスクリプション方式の採用とライセンスに現場縛りが無いことにより、導入コストを抑えつつ無駄のない運用が可能である。

③安全性向上

現地へ立ち入る人数を最小限にすることで、業務中の事故リスクを大幅に低減します。災害現場や足場の悪い危険箇所でも、遠隔地からVRで安全に状況確認や指示が行えます。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
宇宙航空研究開発機構 施設部	施設部で実施する工事施工管理	2023年度
カナツ技建工業株式会社	施工管理及び遠隔臨場検査	2023年度
守屋建設株式会社	施工管理及び遠隔臨場検査	2024年度
萩原建設工業株式会社	施工管理及び遠隔臨場検査	2024年度
導入事業者からのコメント：		遠方の施工管理で現場へ行く回数を半減できた。 指示がしやすく任意の箇所の検査が可能のため臨場感がある。

NETIS登録番号	—
受賞実績	—
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://ykuw-design.co.jp/xregion/
-------------	---

小型海水淡水化装置 「MYZ E-60」

株式会社Waqua

(設立年：2012年)

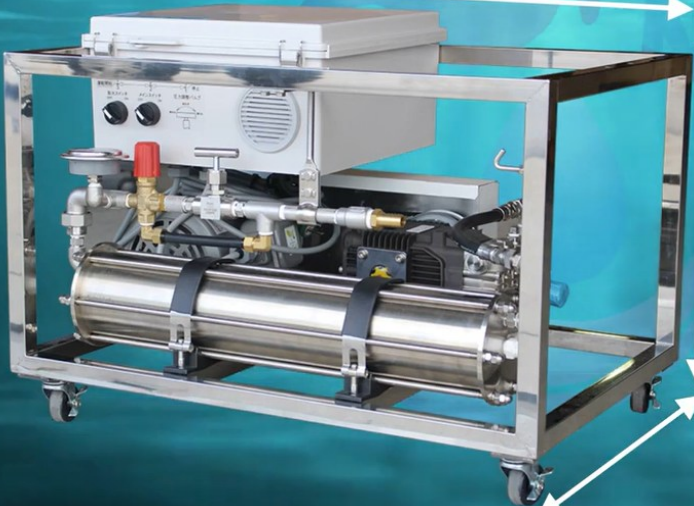
【PRポイント】

海水や河川水等汚れた水から、真水を造り出すことが出来る、「世界最小サイズ、最軽量級」の淡水化装置です。また、付近の海水、河川水、雨水から生活用水、工事用水、熱中症対策の水と幅広い用途の水を生み出すことが出来るため、建設現場の水調達の人件費を削減することが出来ます。

【技術の概要】

工事現場で必要な水の確保について、海や河川沿いの工事現場内で真水を造る運搬可能な淡水化装置で、従来は、散水車+水の購入で対応していた。本技術の活用により、水を購入する費用と手間が不要となるため、経済性および施工性が向上し、環境への負荷を軽減できる。

小型海水淡水化装置 MYZ E-60



サイズ/スペック

- W 700(mm)
- D 500(mm)
- H 520(mm)
- 重量：約58kg
- 浄水量：(海水) 約50～60ℓ/h
(海水) 約100～120ℓ/h
- 使用電源：AC100V～三相200V
- モーター定格0.75kw
- ※造水量は原水によって増減します

【技術の適用条件・範囲】

- ①自然条件：使用温度:水温10℃～45℃
- ②現場条件：装置の設置スペースとして、2m×1m程度必要
- ③技術提供可能地域：全国
- ④関連法令等：水道法第4条「水質基準」

【コスト】

試算条件	—
イニシャルコスト	約100,000円/月（現場状況により変動）
ランニングコスト	都度見積もり

【導入効果】

○コスト削減の観点

従来技術と比較して、水の購入費・車両代・ガソリン代・ドライバーの人件費が不要となる。

○環境面

従来技術の車両での水運搬と比較して、海水や河川水等を淡水化できるため、Co2排出量の削減と省資源化に貢献できる。

○施工性

従来技術と比較して、給水手間が不要となり、水の購入が困難な現場においても水を確保できるため、施工性が向上する。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
400現場以上実績あり	全国	
導入事業者からのコメント： 自然の水を使い清潔な水を確保することが出来るので、水運搬コストと手間が削減できた点が嬉しい。また、手洗いや養生水以外にも、熱中症対策のために製氷機のための水に使うことも出来るので1台で多様な使い方が出来ました。		

NETIS登録番号	QS-190054-VE
受賞実績	—
特許取得状況	特許第6357273号
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://waqua.com/products/myz-e/
-------------	---

循環式手洗いユニット 「MYZ Oasis」

株式会社Waqua

(設立年：2012年)

【PRポイント】

- ・石鹼を使った手洗いをしていただき、その水を再度浄化し手洗い水として使い続けることが出来る製品です。
- ・月に1度の水の交換で手洗いが可能となるため、水調達が不便な建設現場の手洗い水の確保の苦労から開放されます。
- ・現場の環境改善用途でご導入いただけます。

【技術の概要】

石鹼を使った手洗いをしていただき、その水を再度浄化し手洗い水として使い続けることが出来る製品です。

水道が引けない・排水が出せない土木建築現場に革命を!

waqua

水を浄化して、繰り返し使用できる
循環式手洗いユニット (MYZ Oasis®)

数百件以上の現場の声を反映させて、リニューアル!

工事
不費
100V
給水
器
石鹼
使用可
特許
取得

詳しくはこちら

メリット
給水の手間を激減させる!
1回の給水でおよそ1か月水の交換不要!
※使用頻度・使用環境によって異なる場合がございます。

製品概要

【技術の適用条件・範囲】

- ①自然条件：対象水温：5℃～35℃（凍結対応モデル、冷水モデル開発中 2025年冬発売予定）
- ②現場条件：設置スペースとして、1m×1m程度必要、商用電源あるいは発動発電機100Vが必要
- ③技術提供可能地域：全国
- ④関連法令等：水道法第4条「水質基準」

【コスト】

試算条件	本体費用、保守フィルター費用
イニシャルコスト	約10万円/月（詳細はお見積り）
ランニングコスト	約2.5万円/月（詳細はお見積り）

【導入効果】

・コスト削減の観点

従来技術と比較して、水運搬の車両代や人件費が削減される。

EX)人件費、ガソリン代、車両代で月額約29万円の削減実績あり。

・環境

従来技術と比較して、排水による環境への負荷を軽減できる。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
400現場以上実績あり	全国	
導入事業者からのコメント： 衛生対策の手洗いをしたいのですが、場所によっては手洗い水の確保に苦勞する場所もございました。循環式手洗いユニットは月に1度だけの水給水で外で石鹼を使った手洗いが可能となるため重宝しております。		

NETIS登録番号	QS-210024-VE
受賞実績	—
特許取得状況	特許第7160287号（公開日：令和4年10月17日）
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	株式会社Waqua https://waqua.com/products/op/oasys/
-------------	---

建設プロジェクトのBIM/CIMデータ品質管理ソリューション 「OpenAEC」

ONESTRSTRUCTION株式会社

(設立年：2020年)

【PRポイント】

- ・国際規格に準拠したIFC（Industry Foundation Classes）データを用いた3次元ビューイングとIFCデータの確認が行えます。
- ・ダッシュボード構築ツールにより、IFCに付与した様々な建設関連データを可視化し、検討作業に役立てたり、分析作業を効率化します。
- ・openBIM®機能のIDS（Information Delivery Specification）の作成が可能で、またIDSを用いたIFCデータのチェックなどが可能で、質の高いIFCデータ作成ができます。またチェック内容は照査結果として共有が可能です。
- ・各種のCDEツールとの連携が可能で、クラウド上でシームレスにデータ連携が可能です。

【技術の概要】

- ・本製品は、buildingSMART Internationalの提唱するopenBIM®を実際の建設現場に落とし込むためのWebアプリサービスです。
- ・openBIM®ワークフローに沿い、建設業界における情報のサイロ化の解消、建設プロジェクトにおける各企業のBIMデータの平準化・標準化を実現します。



BIMデータの可視化をワンクリックで BIMダッシュボードを一瞬で作成

従来、Power BIやTableauのようなダッシュボード構築ツールでBIMデータを可視化するためには、専門的スキルが必要でした。OpenAECを使えば、IFCデータを読み込むだけで、一瞬でBIMダッシュボードを作成できます。属性情報の確認や計算業務の自動化により建設データの可視化、分析が容易にできます。

国際規格に準拠した 質の高いIFCデータの作成が可能

IFCデータの審査・申請において、IFCデータが発注者の要求を満たしているかどうか非常に重要です。openBIM®機能であるbSDD、IDS、BCFを活用することで、発注者の要求に沿った質の高いIFCデータの作成を実現できます。OpenAECでは、これらの機能を簡単に利用することができます。

【技術の適用条件・範囲】

- ・クラウド環境におけるWebアプリサービスとしてご利用いただけます。
- ・土木、建築、建設分野などいわゆるAEC分野を横断した範囲でのご利用が可能です。
- ・BIMやIFCの知見がない方にも簡単にご利用が可能です。

【コスト】

試算条件	使用するライセンス数
イニシャルコスト	契約事務手数料：初回15万円、契約更新時：10万円
ランニングコスト	・1ライセンス：60,000円/年

【導入効果】

- ①データ可視化による積算業務効率化：これまで紙やエクセルなどに分散していた情報をBIMデータに集約することで、BIMの属性情報と見積価格などを掛け合わせが簡単にできます。結果として、積算業務等の効率化が可能です。
- ②確認業務のルール化による高度管理：発注者と受注者間でのBIMデータの確認や、チーム内でのデータの確認をルール化することが可能です。確認業務をルール化し、編集履歴を残すことで高度なデータ管理が可能です。
- ③審査・申請業務時間の短縮：OpenAECに備わっているIDS機能などを活用することで、質の高いBIMデータの作成が可能です。結果として、BIMデータの提出による審査・申請業務時間を短縮することが可能です。

【導入実績】

導入先	導入範囲	導入年度
大手建設コンサルタント	BIM/CIM積算・BIM/CIM属性情報の付与	令和6年度
スーパーゼネコン	施工用の属性情報の付与	令和6年度
大手設計事務所	BIMデータによる建築確認申請のプレチェック	令和6年度
導入事業者からのコメント：		BIM/CIM積算や建築確認申請準備には欠かせない。手作業で行っていた作業が確実に、速く、作業が完了する為、BIMデータ生産体制には必須のソフトウェアだ。

NETIS登録番号	—
受賞実績	openBIM Awards2025 Design for Infrastructure部門 最優秀賞（応募内容の採用技術として記載） 令和6年度 インフラDX大賞 スタートアップ奨励賞
特許取得状況	—
その他	—

活用段階	調査	設計	工事着手 会計・経理等	建設施工 技術・材料	維持管理 点検	全般	その他
------	----	----	----------------	---------------	------------	----	-----

適用工種	土工	コンクリート工	河川海岸	砂防工
	道路舗装工	トンネル工	橋梁工	その他

要素	AI	BIM/CIM	ロボティクス	その他
	センシング技術	XR	プラットフォーム	

技術に関するHPリンク	https://openaec.jp/ HPにてナレッジ、FAQやユースケースを掲載 https://openaec.jp/resource
-------------	--